

平成29年度 環境に関する市民意識調査
【全項目調査結果】

平成29年度 環境に関する市民意識調査【全40項目】
目次

1. 調査概要	1
2. 調査結果	3
Q1. 横浜市の現状についてどのように感じているか	4
Q2. 横浜の環境は10年前と比べてどのようになったと感じているか	4
Q3. 市内の満足度	5
Q4. 環境行動の状況	11
Q5. 環境に対する関心や行動	20
Q6. 関心のある環境問題や環境活動	20
Q7. 環境行動を実践する上で難しい点、行動できない、行動できない理由	21
Q8. 環境に配慮した行動の後押しとなるもの	21
Q9. 環境の保全と生活の便利さ・快適さについての考え	22
Q10. 環境の保全と家計の負担についての考え	22
Q11. 企業の環境に対する取り組みについてどのように感じているか	24
Q12. 地域の環境活動に参加したいと思うか	25
Q13. どのような形態の活動に参加したことがあるか、参加したいと思うか	25
Q14. どのような活動や取組に参加したことがあるか、参加したいと思うか	26
Q15. どのような機会等があれば地域の環境活動に参加するか	26
Q16. 地域の環境活動に参加しない、あるいは参加できない理由	27
Q17. 環境問題や環境活動に関して、必要な情報は得られているか	28
Q18. 環境の情報を得る主な手段は何か	28
Q19. 横浜市環境創造局で、情報を発信するためにツイッターを利用していることの認知	29
Q20. 家庭でのCO ₂ 排出削減・省エネ行動を進めるための補助ツールの認知	30
Q21. 横浜市風力発電所(ハマウイング)の認知	31
Q22. エコドライブについて実践している内容	31
Q23. ヒートアイランド現象について、日常的に強く感じるようになったこと	32
Q24. 熱中症になった時間と場所	32
Q25. 熱中症と診断されたときの状況	33
Q26. 熱中症対策として心がけていること	33
Q27. 生物多様性という言葉の認知度	34
Q28. 生物多様性の危機が身近な問題と思うか	34
Q29. 「ヨコハマプラン」について、特に必要と思う取組	35
Q30. 身近に緑を感じられる環境があるか	36
Q31. 公園や森林、水辺の広場など身近な自然環境に足を運ぶ頻度	36
Q32. 緑に関する横浜市の取組について、成果を感じているもの	37
Q33. 横浜駅周辺など都心部に緑や水辺が多くないことについてどのように考えるか	37
Q34. 横浜市が住宅用雨水浸透ますや雨水貯留タンクの設置に 補助金制度を設けていることの認知	38
Q35. 横浜産の農畜産物を購入したことがあるか	39
Q36. 農畜産物を購入しようと思う理由	39
Q37. 市民農園で農作業を体験してみたいと思うか	40
Q38. 横浜市が現在行っている取組への満足度	41
Q39. 今後、横浜市に優先的に取り組んでほしいこと	51
Q38、Q39 市の施策の満足度と要望(散布図)	52
Q40. 防災・減殺対策として優先的に取り組むべき環境施策	53
性別、年代、居住地区、職業	54
クロス集計表	56

1 調査概要

(1) 調査目的

今後の横浜市の環境行政における政策立案の基礎資料として活用するため、横浜市民の環境に関する意識や市政に対する満足度、要望等を把握することを目的とする

(2) 調査地域

横浜市在住者

(3) 調査対象者

対象者条件: 20歳以上の男女

「第96回横浜市統計書 第2章人口 第5表年齢(各歳・5歳階級)、行政区、男女別人口」より、人口構成比に基づき、性・年代・地域別に割り付け

対象者数 : 1,000人

(人)

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	73	86	114	88	143	504
女性	67	82	110	82	155	496
合計	140	168	224	170	298	1,000

※グラフ中の地域の分けは、以下のとおり

- 地域 東部(鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区)
- 西部(保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区)
- 南部(港南区、磯子区、金沢区、栄区)
- 北部(港北区、緑区、青葉区、都筑区)

(4) 調査方法

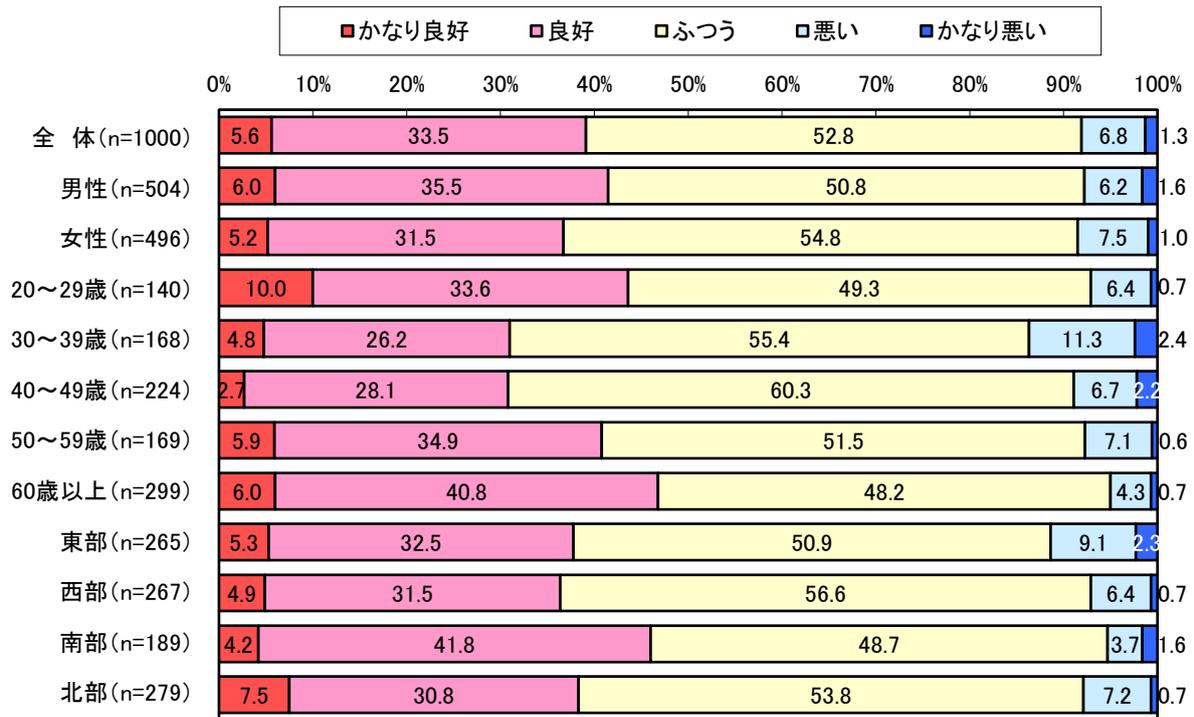
インターネット調査(登録モニターによるWEB調査)

(5) 実施時期

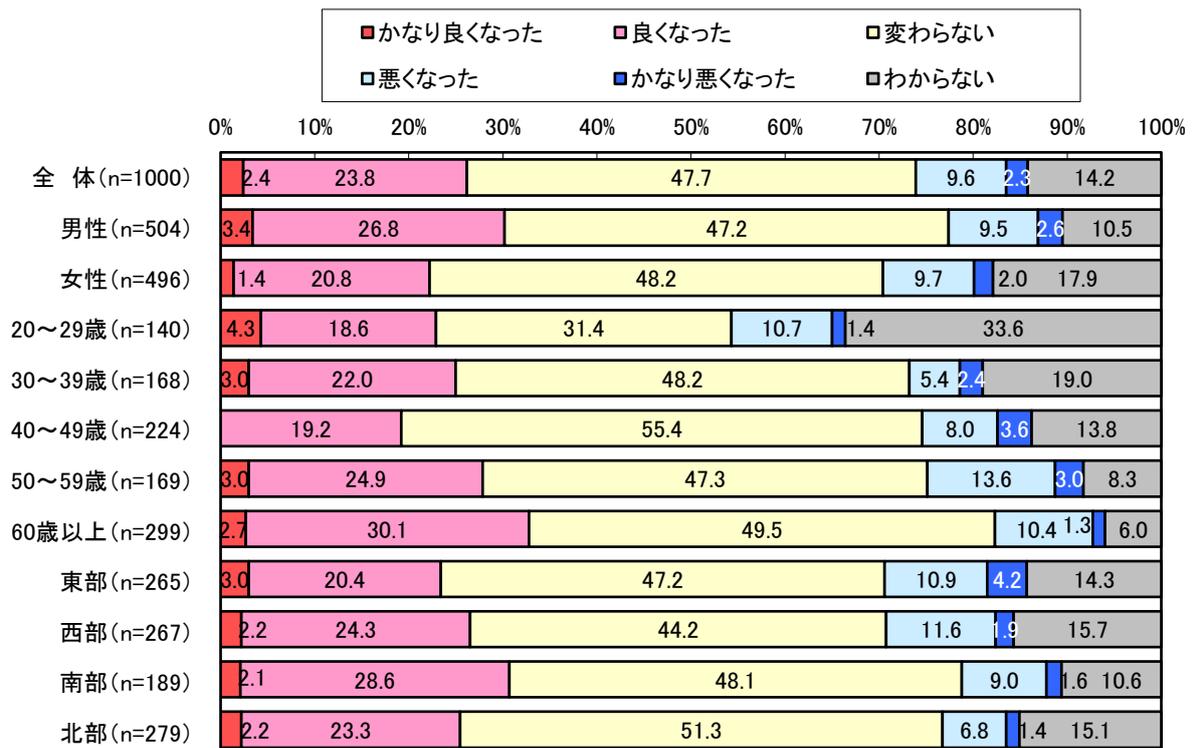
平成29年6月28日(水)～7月4日(火)

2 調査結果

Q1. 横浜の環境の現状について、どのように感じていますか。
次のうち、あてはまるものを1つお選びください。

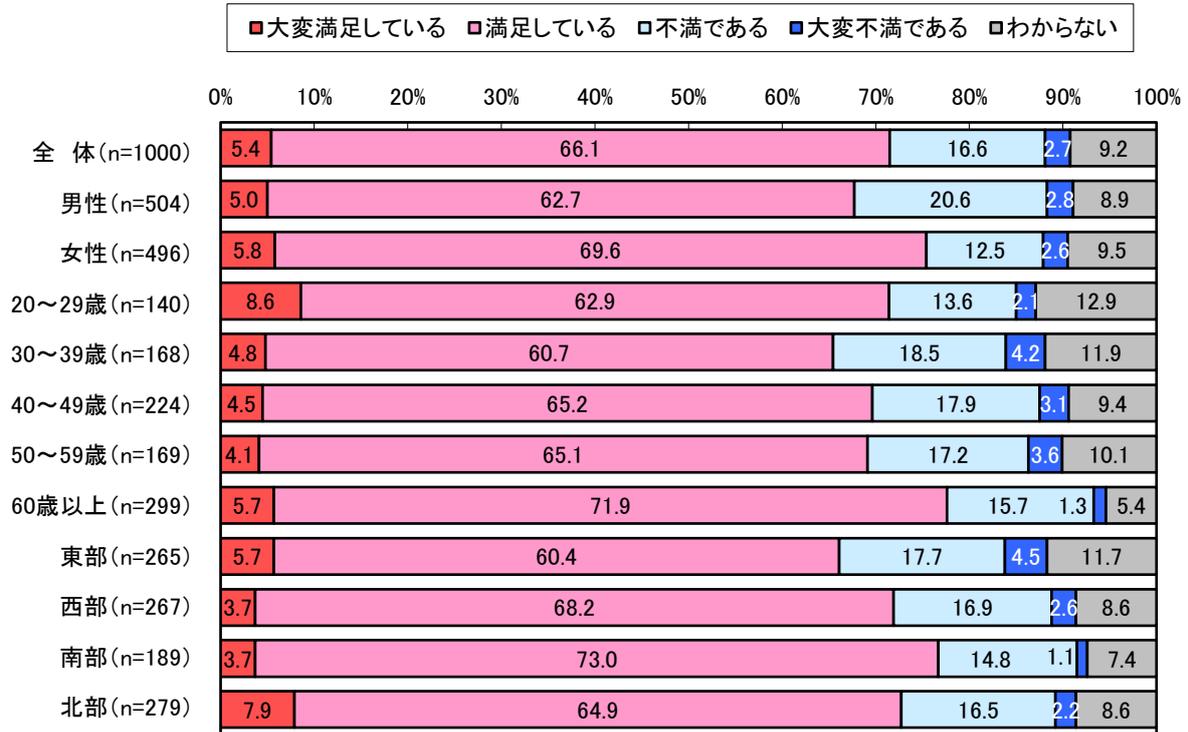


Q2. 横浜の環境は10年前と比べてどのように変わったと感じていますか。
次のうち、あてはまるものを1つお選びください。

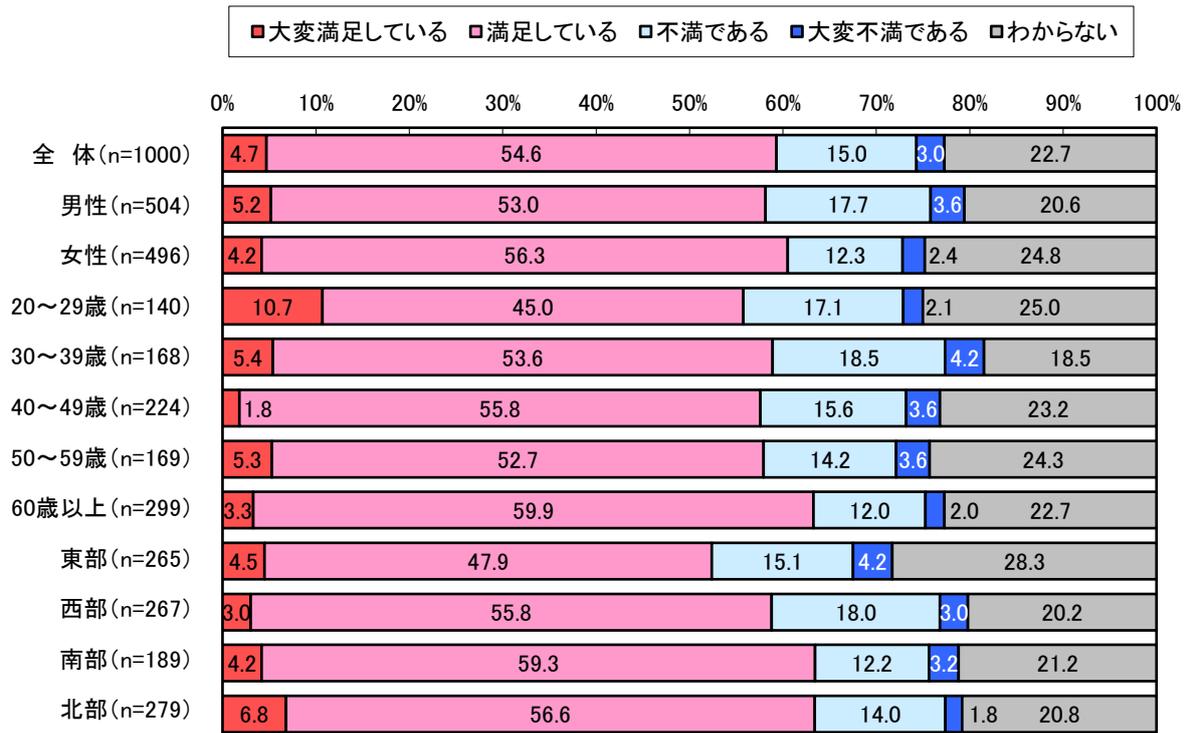


Q3. 横浜市内の、次の(1)~(11)について、どのように感じていますか。
項目ごとに、あてはまるものを1つお選びください。

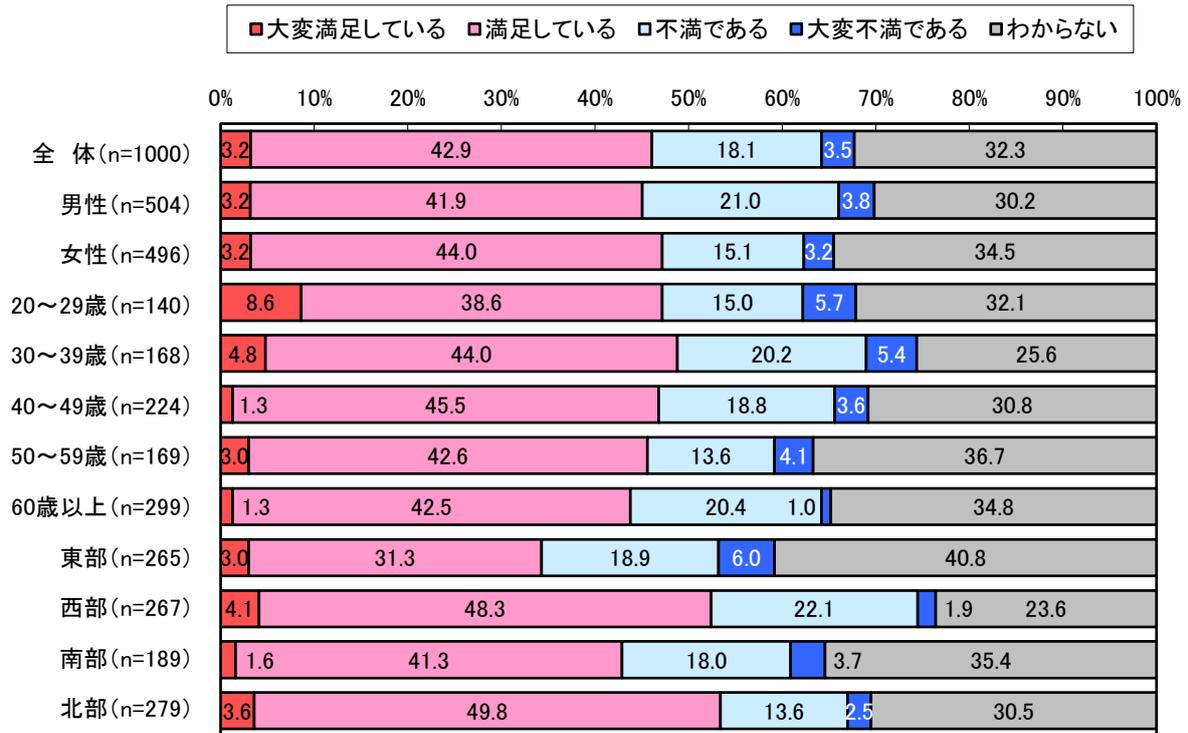
1. 公園や街路樹などの緑



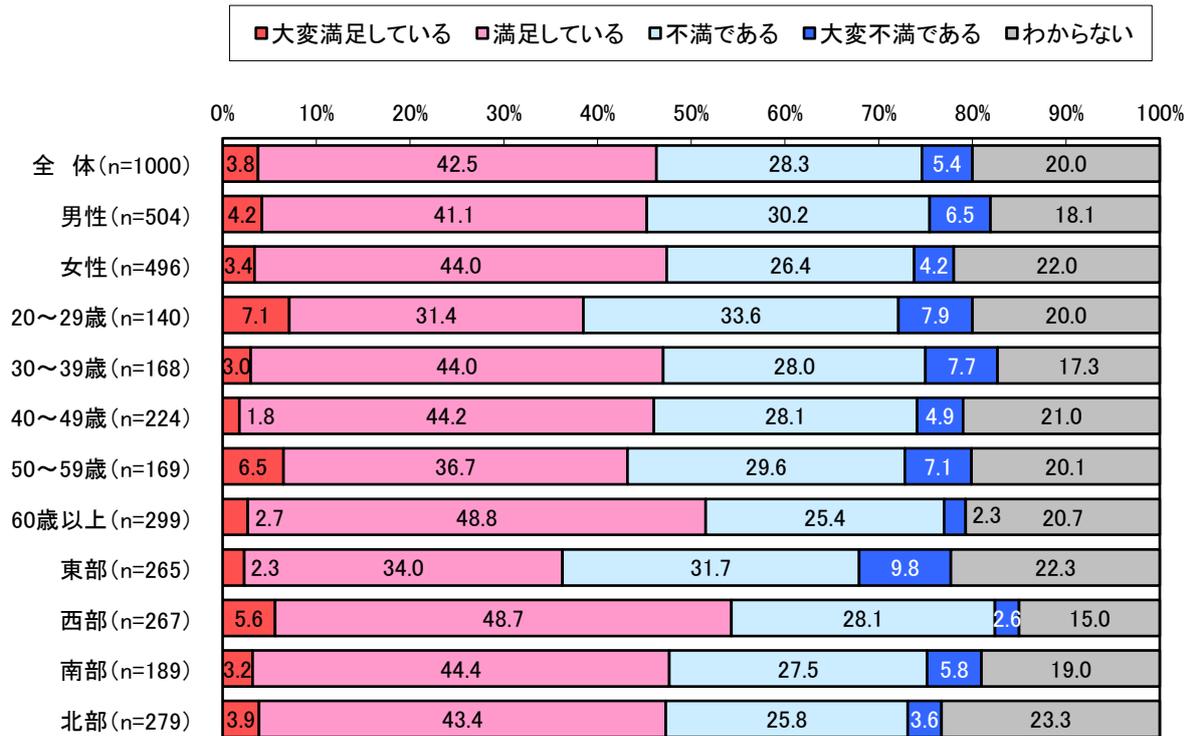
2. 里山や森林などの緑



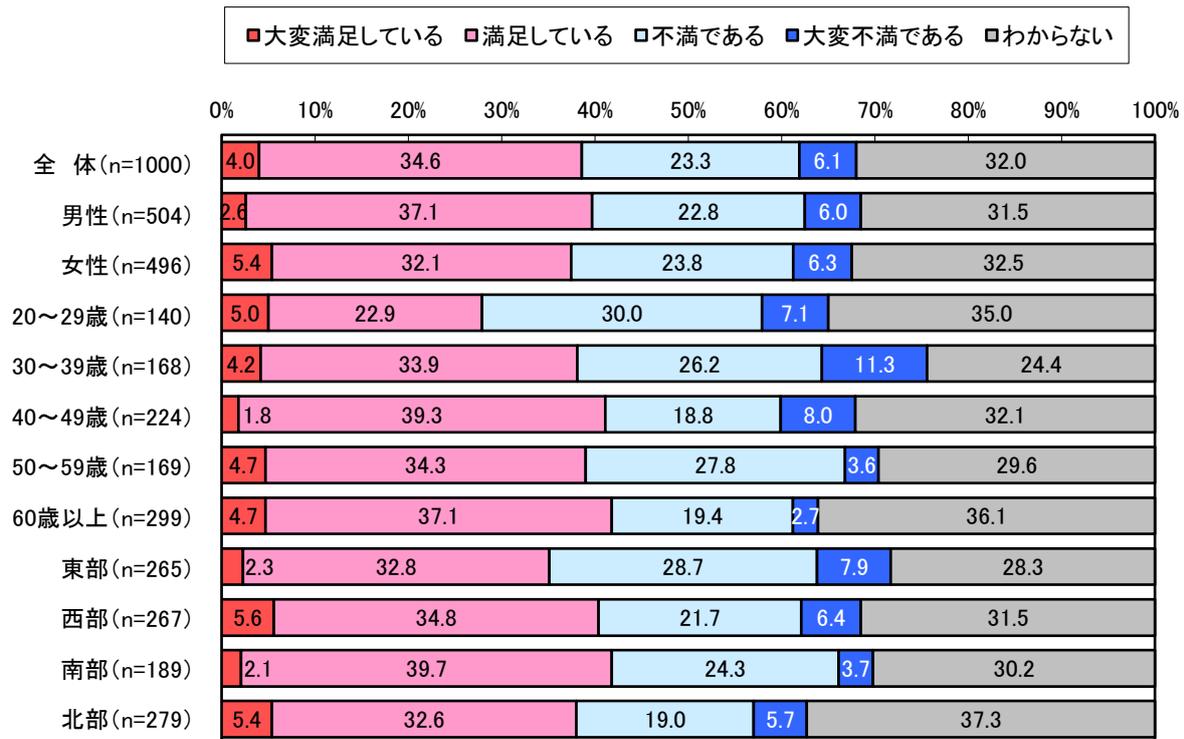
3. 農地などの緑



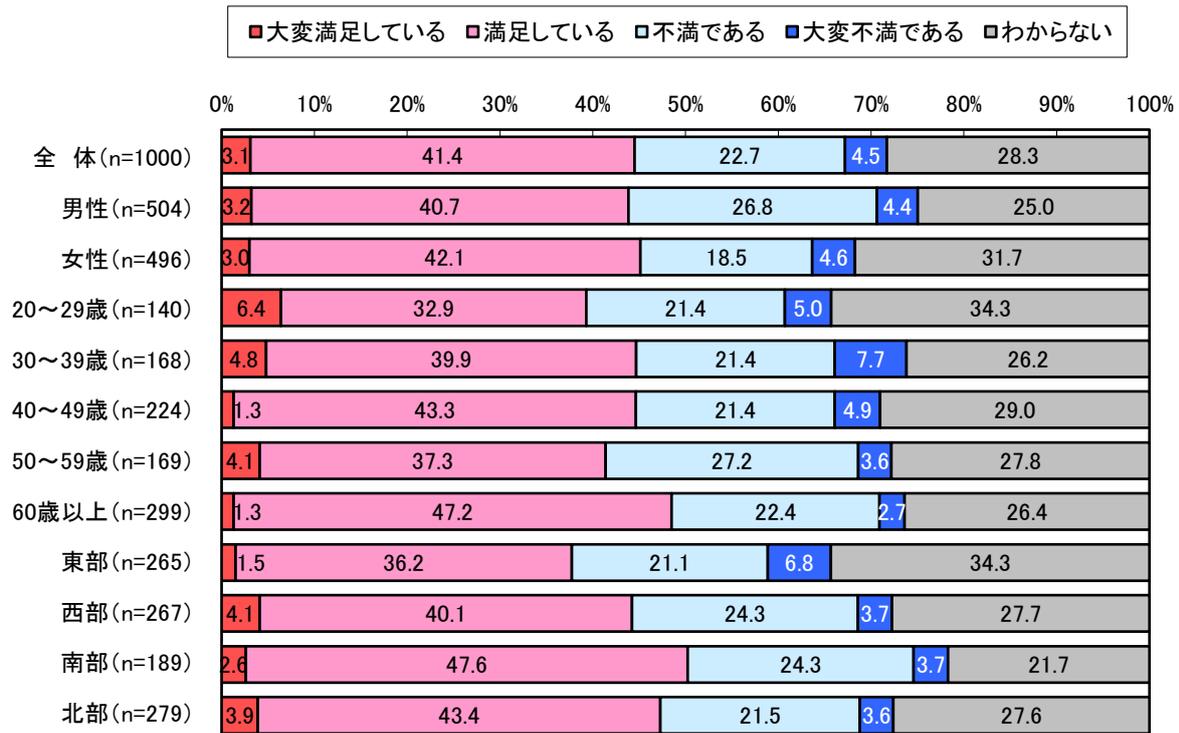
4. 河川や池などの水辺環境



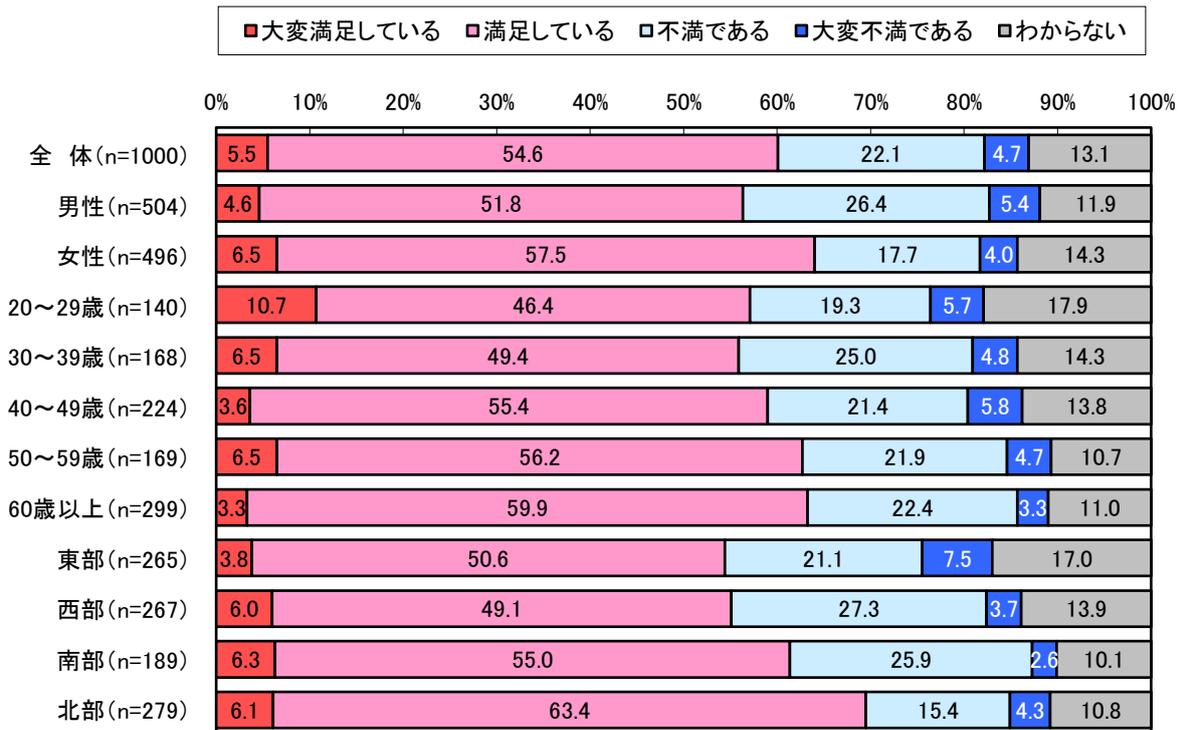
5. 横浜港の水質の状況



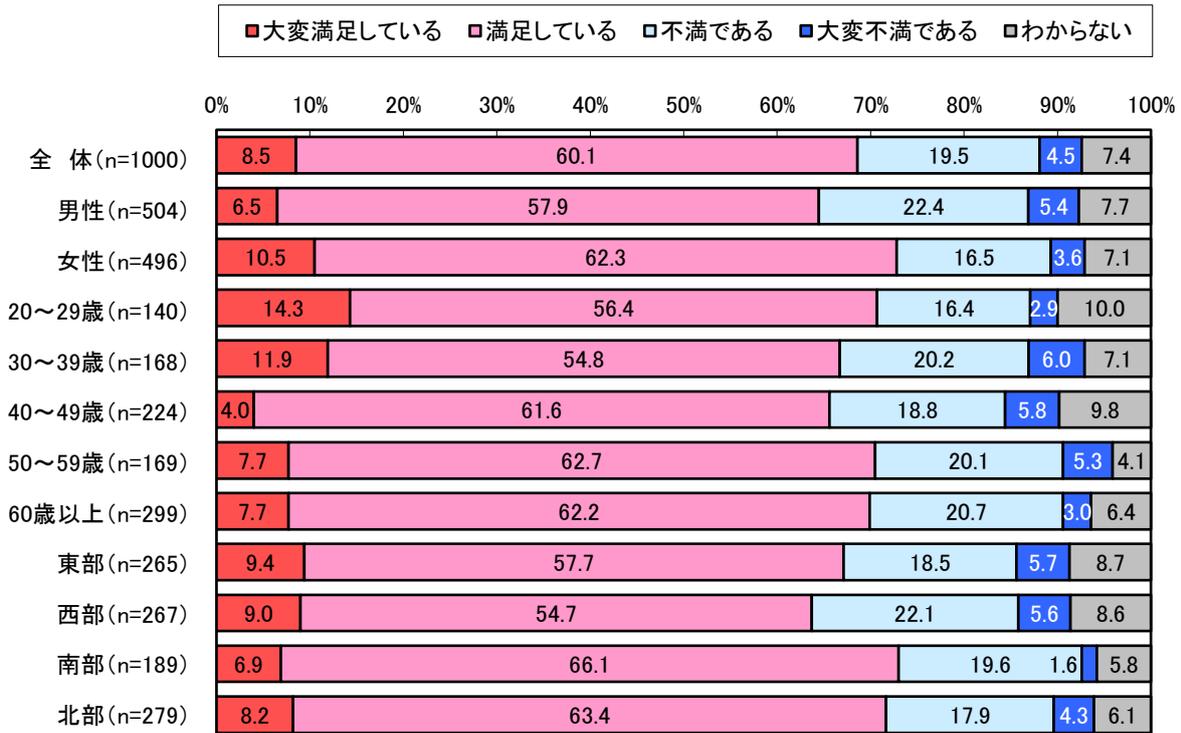
6. 昆虫や魚、鳥などの自然の中の生き物の状況



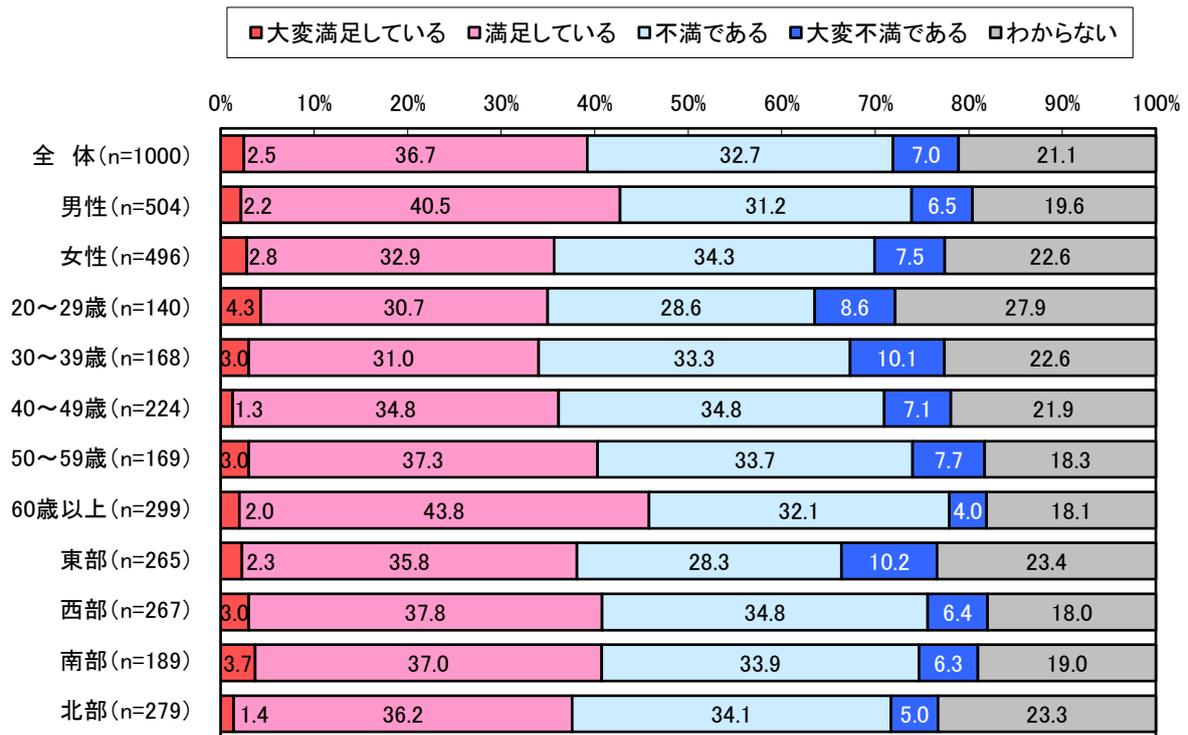
7. 市街化と自然とのバランス



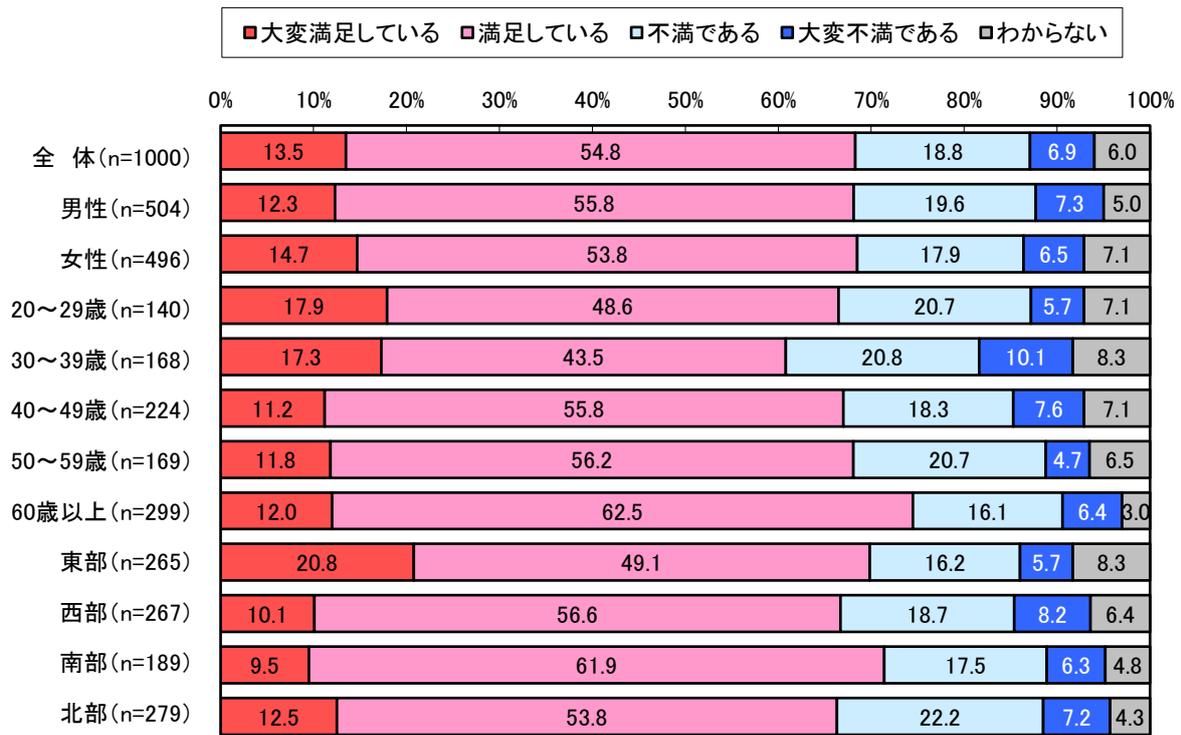
8. 街並み、景観



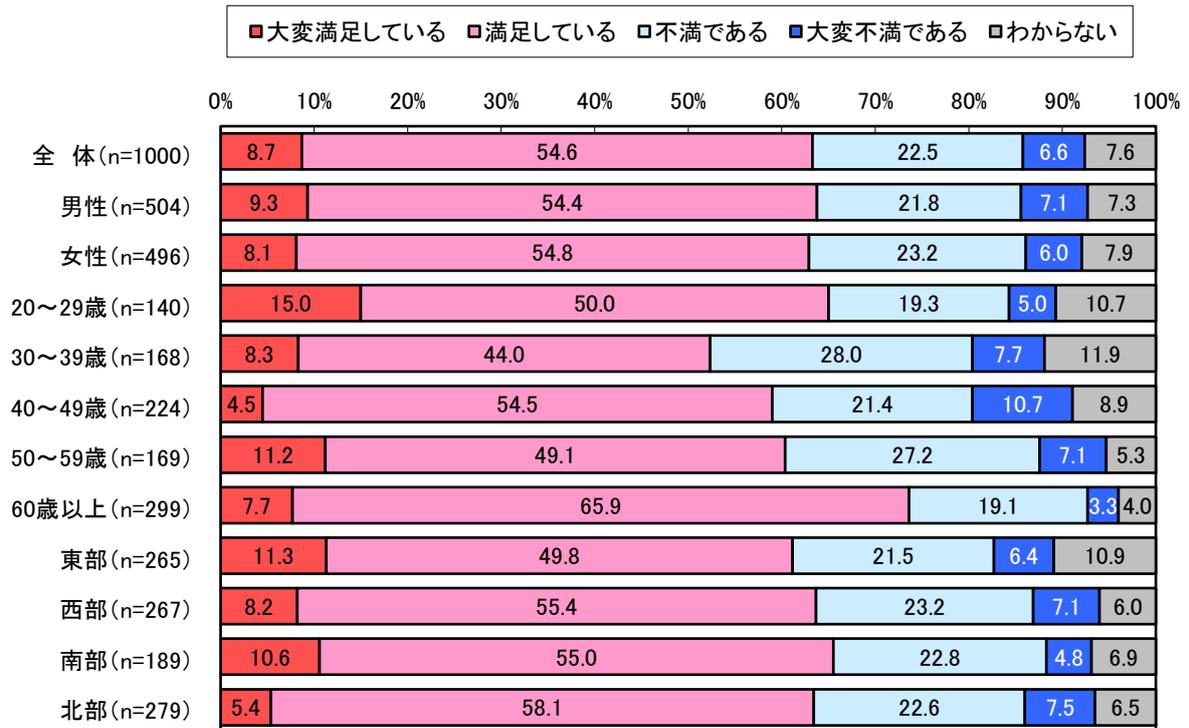
9. 大気(PM2.5 など)や騒音・振動などの状況(生活環境の状況)



10. 鉄道やバスなど、公共交通の使いやすさ



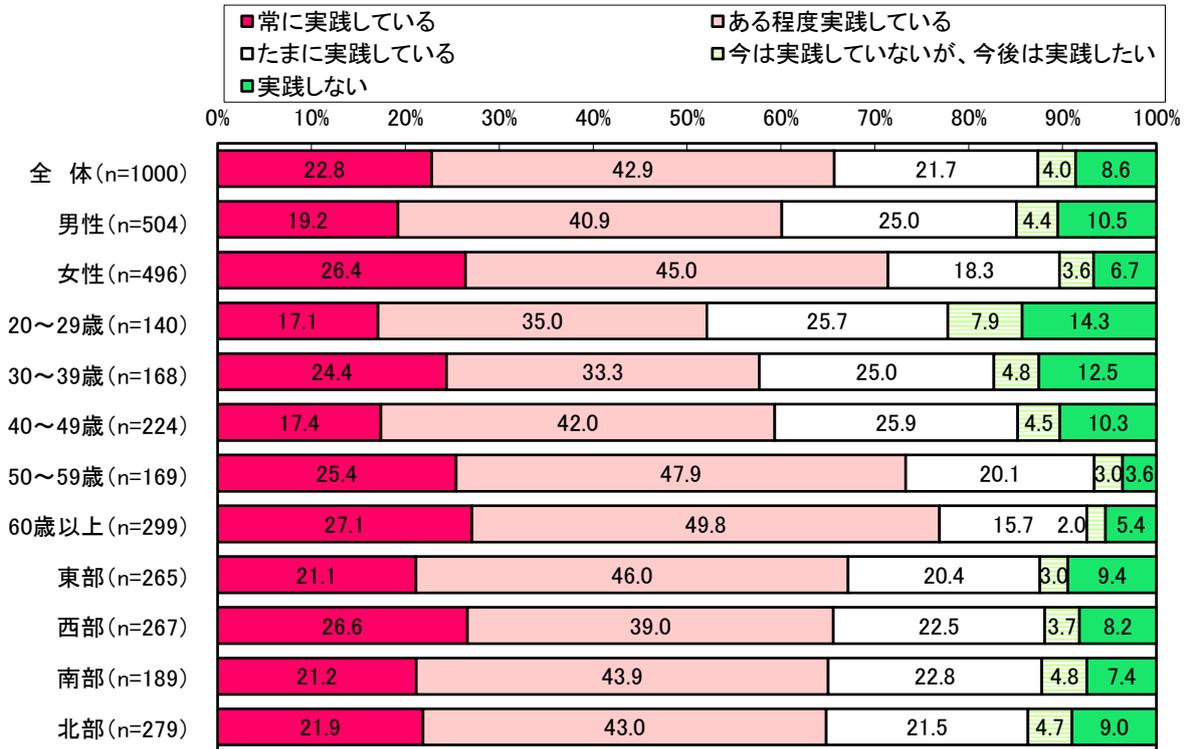
11. ごみ処理(資源回収や分別収集など)の状況



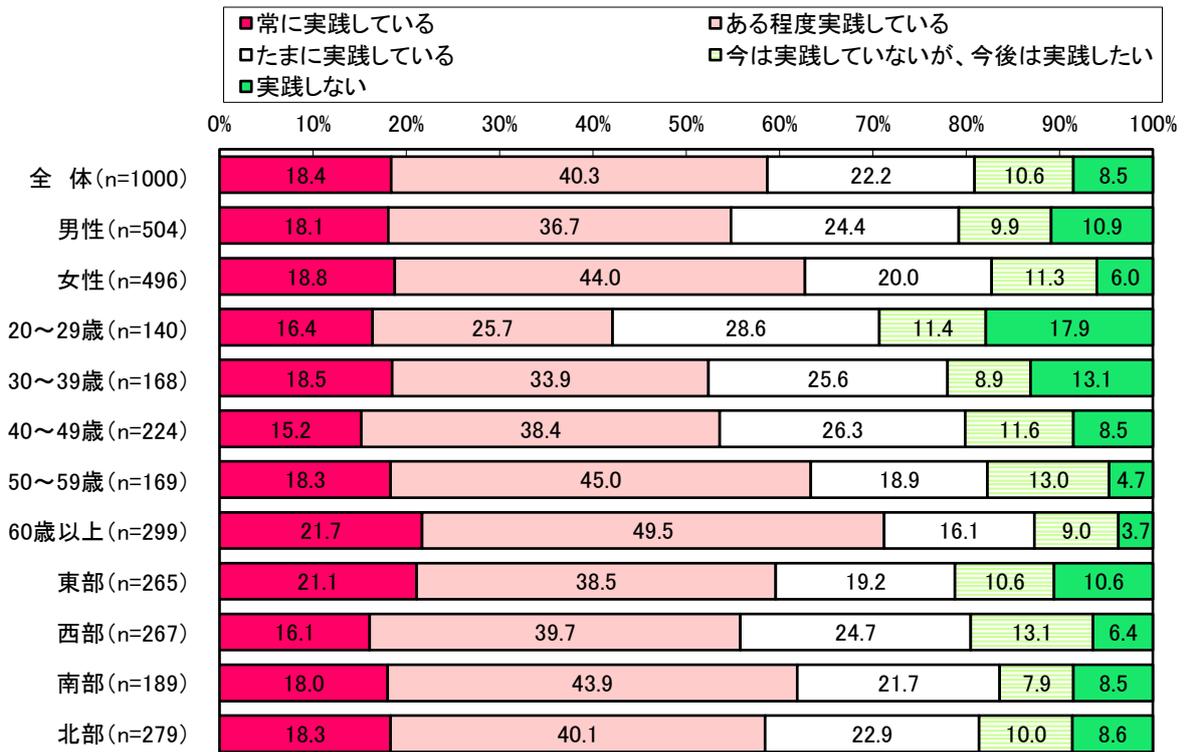
Q4. 次の(1)～(18)にあげた、環境行動の実践状況を教えてください。

※環境行動＝環境にやさしい生活をするために実践していること
項目ごとに、最も近いものを1つお選びください。

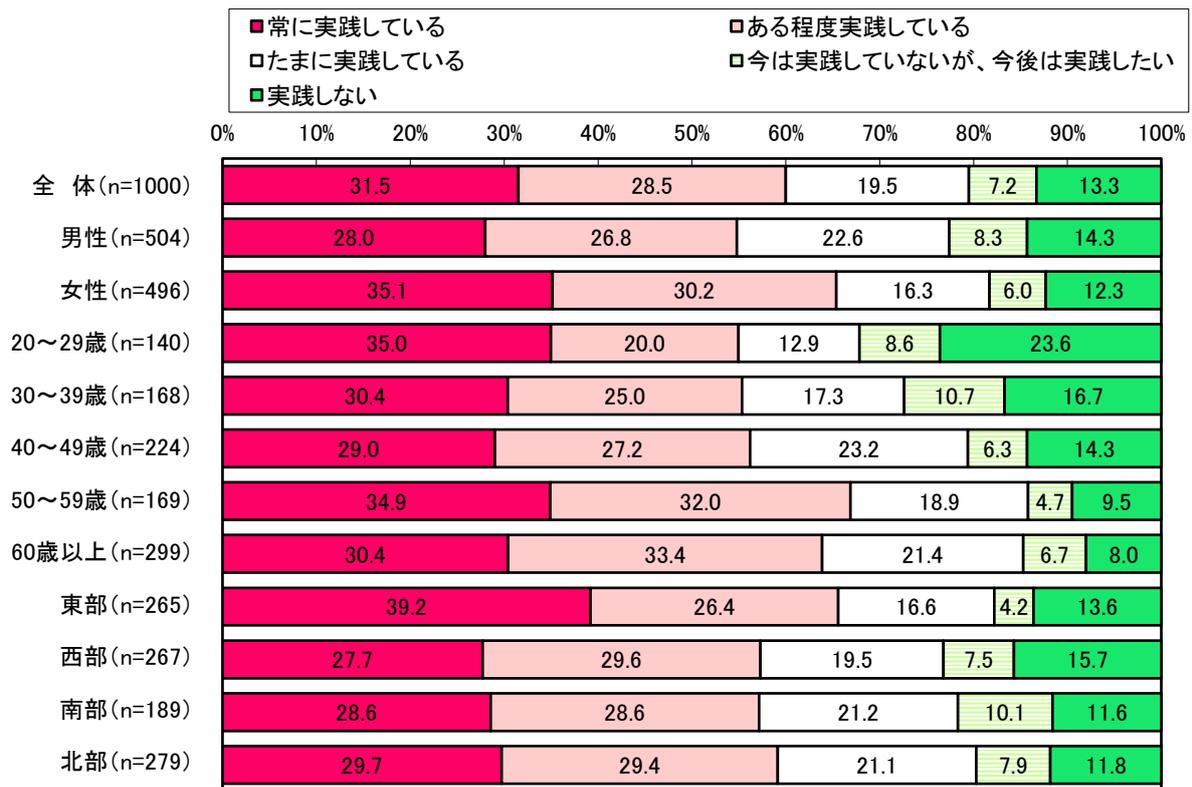
1. 家庭で省エネルールをつくり、電気やガス、水のムダづかいに気をつける
(こまめにコンセントを抜く、冷暖房の適切な温度設定など)



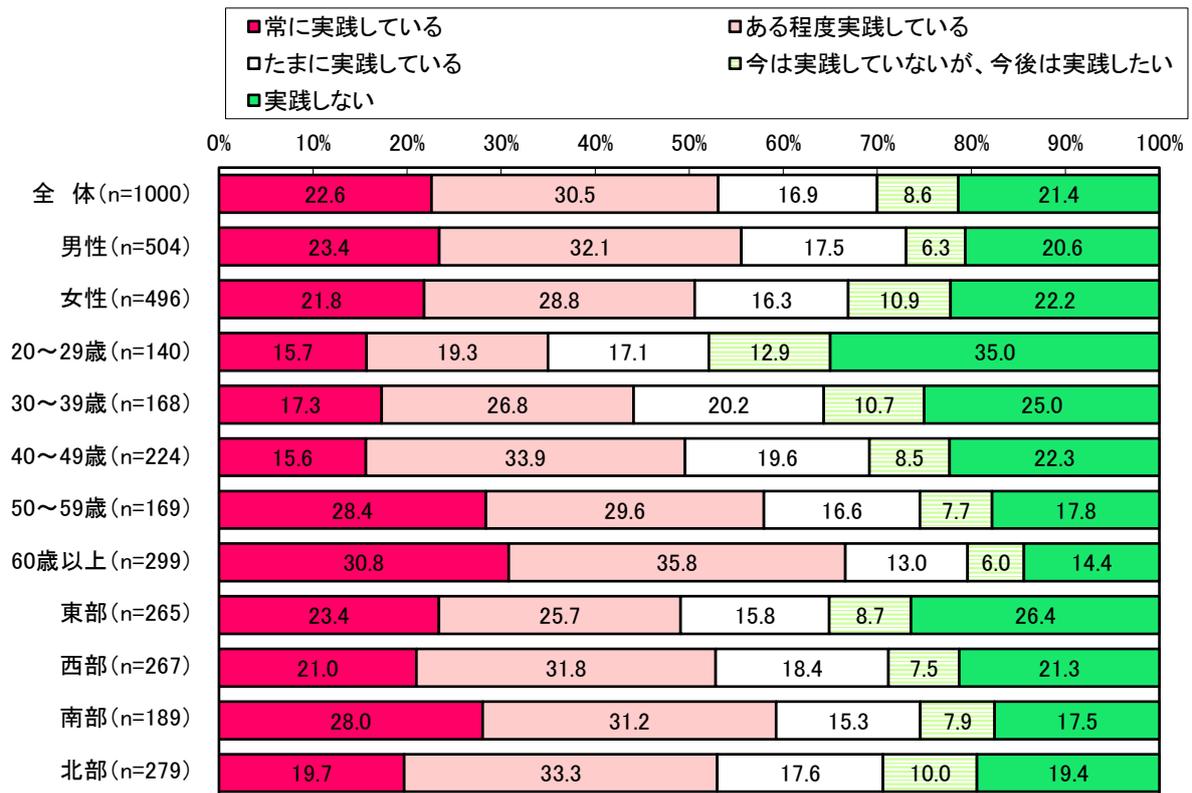
2. 省エネ型家電製品、LED 照明器具等エネルギー効率のよい製品等を選択して購入する



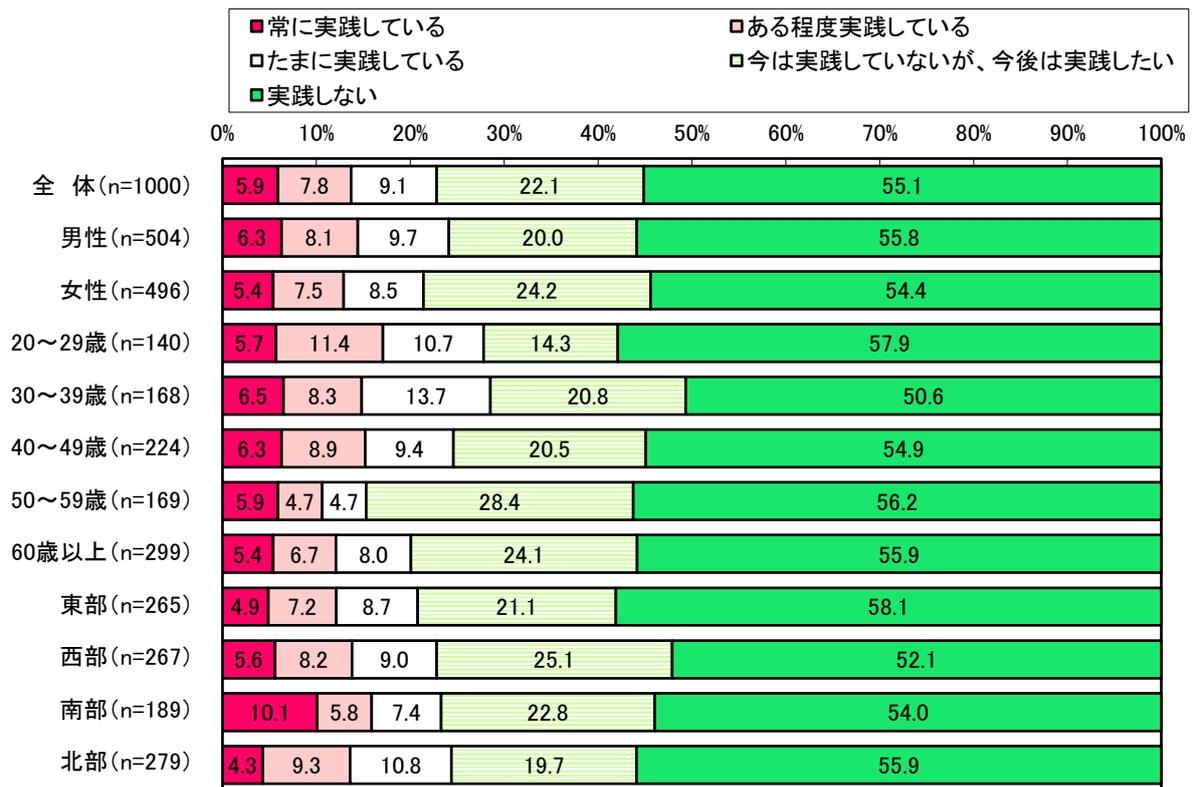
3. 自家用車の利用を減らし、公共交通機関や自転車、徒歩での移動を増やす



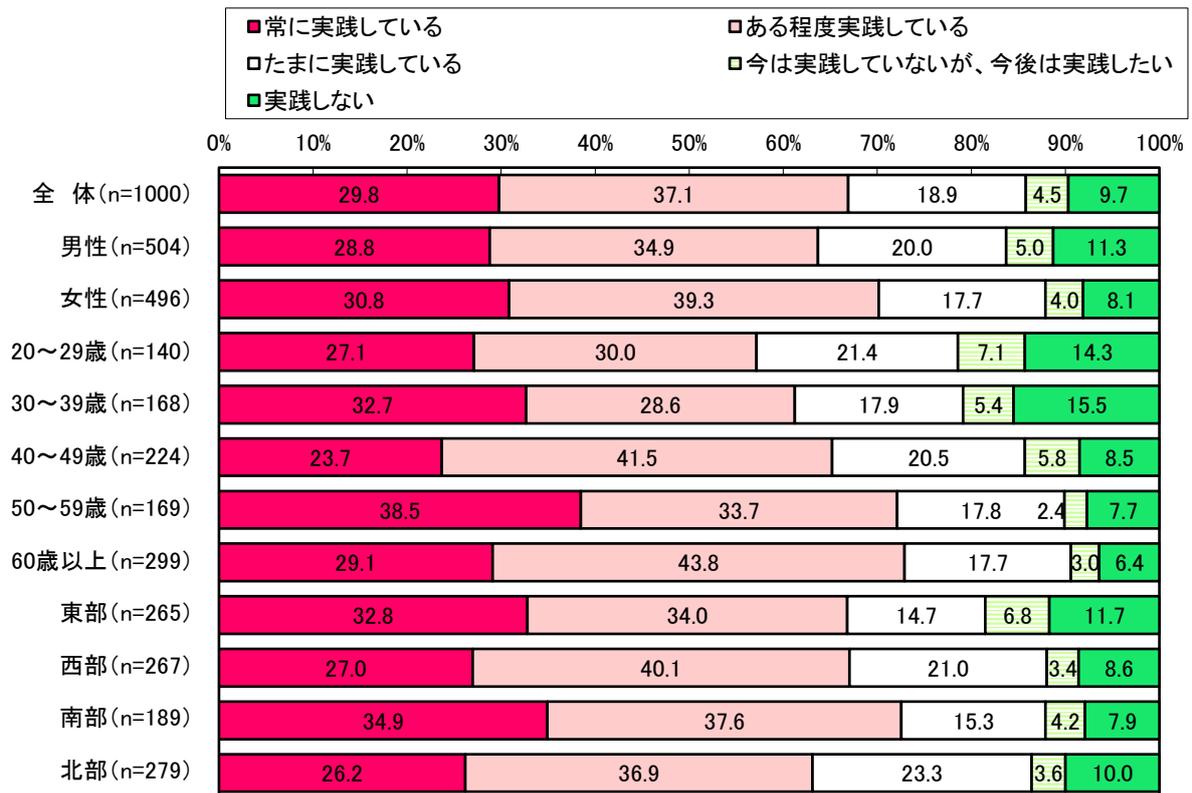
4. 車に乗るときは、エコドライブ(急発進、急加速を避けるなど環境に配慮した運転)に気をつける



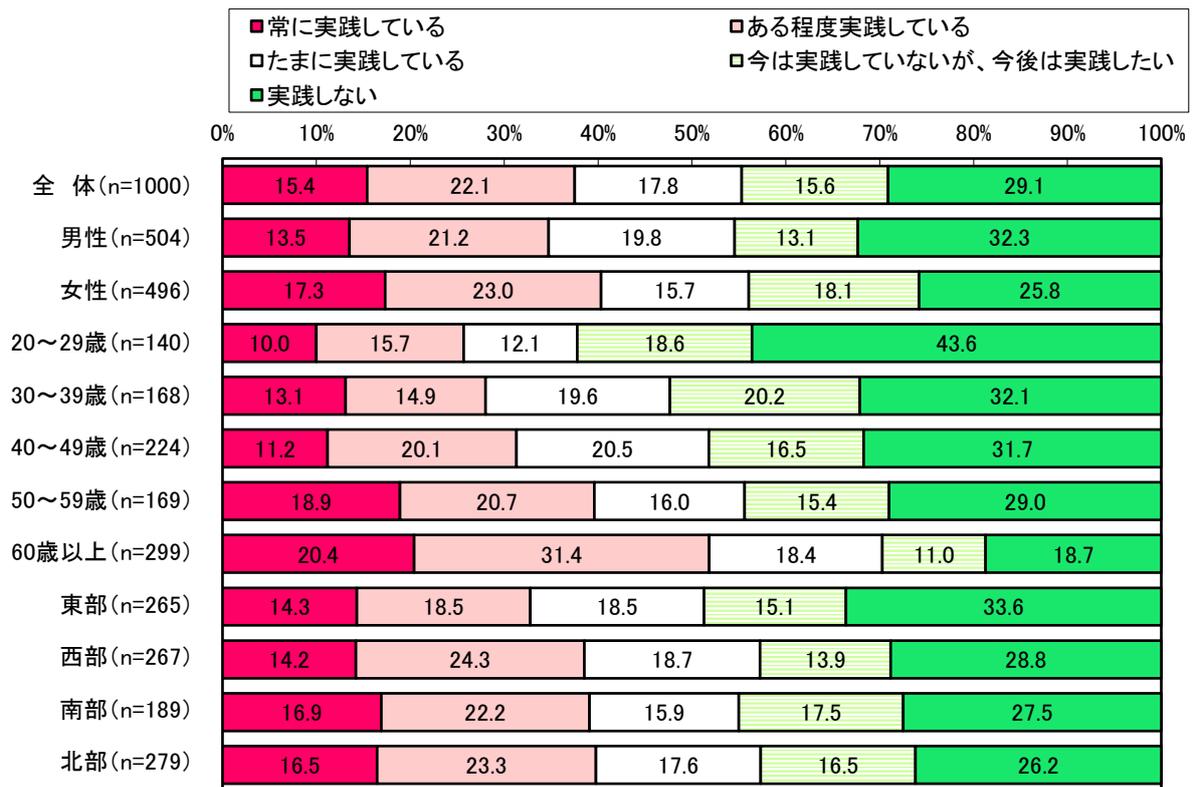
5. 太陽熱やヒートポンプ技術を利用した給湯設備、太陽光を利用した発電設備などを自宅に設置する



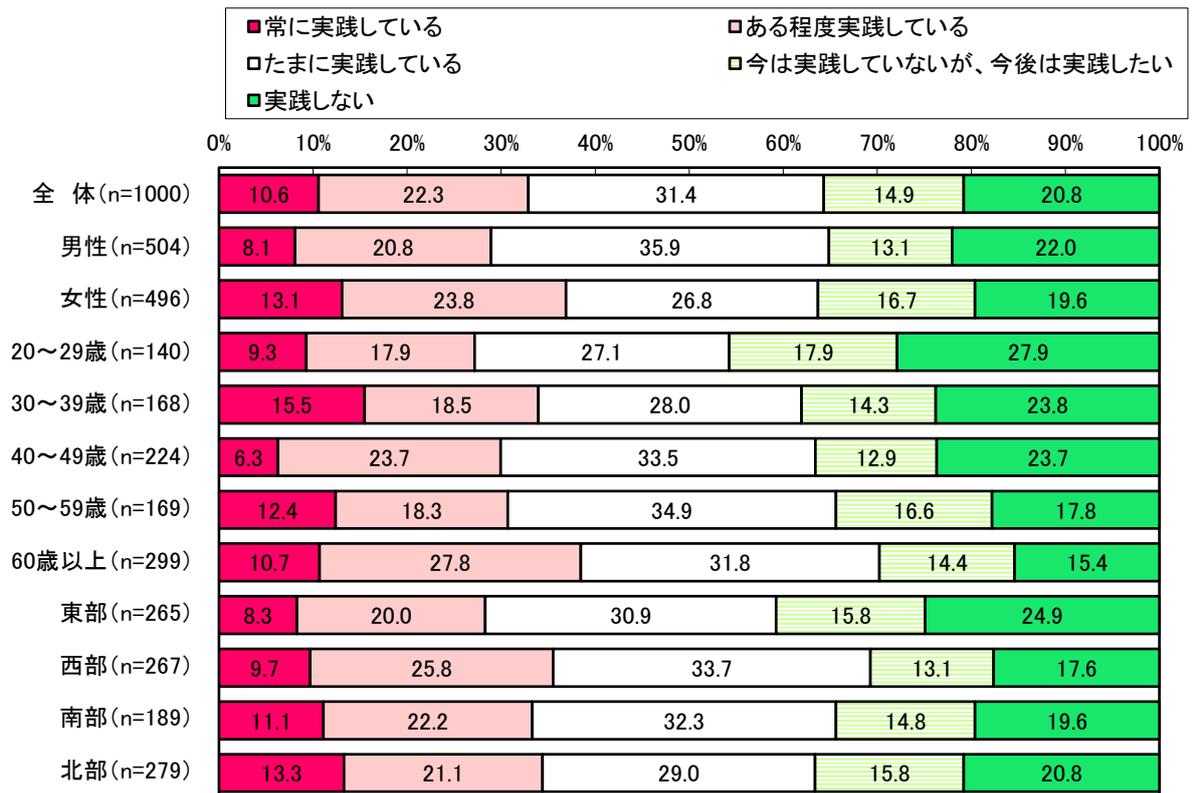
6. クールビズやウォームビズなど、適温冷房・適温暖房にあわせた服装を選択する



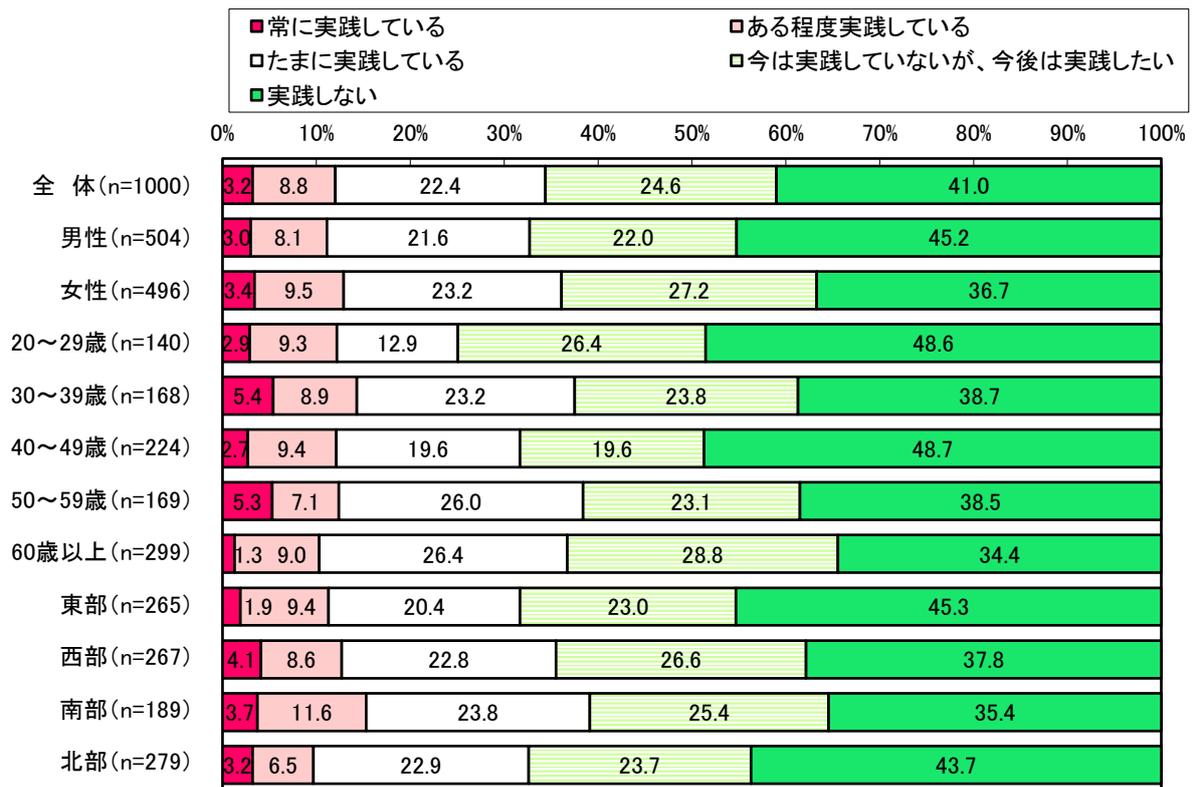
7. 緑を育てる(緑のカーテン、生け垣、庭、ベランダなどでのガーデニング等)



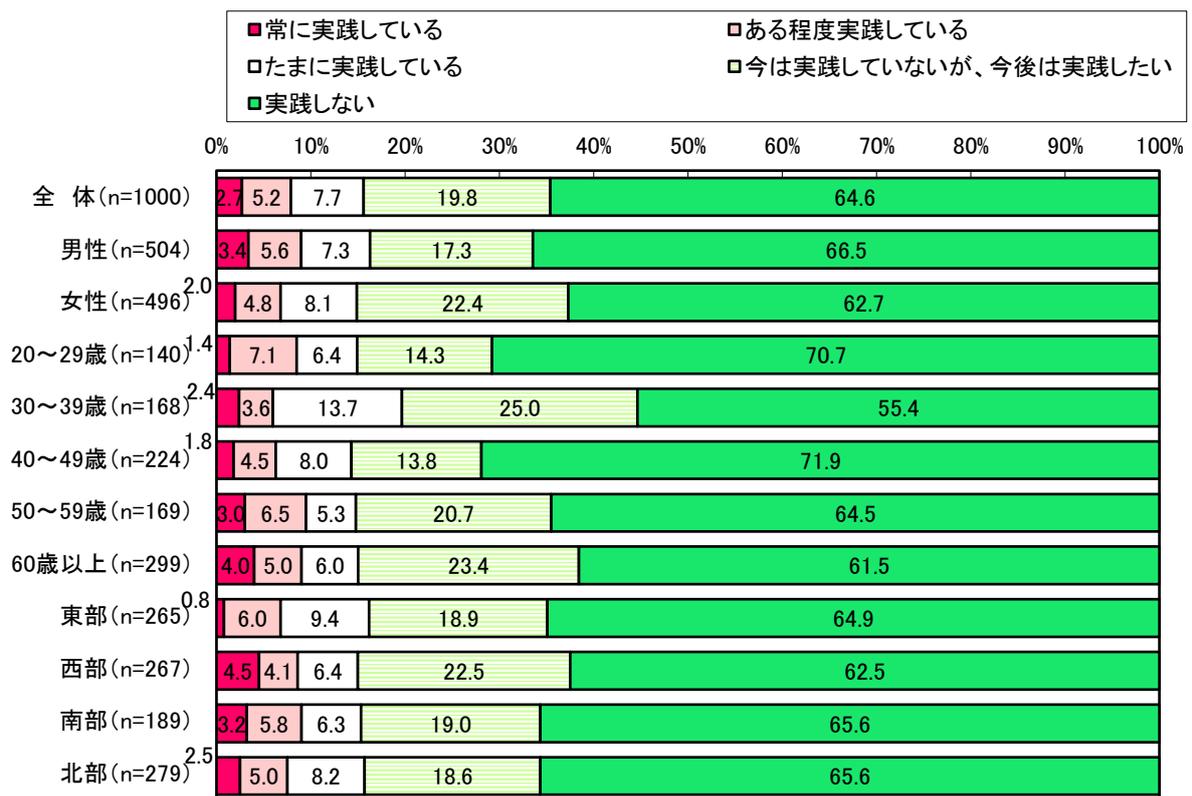
8. 近くの川や公園・森や里山などに出かけ自然環境に触れ合う



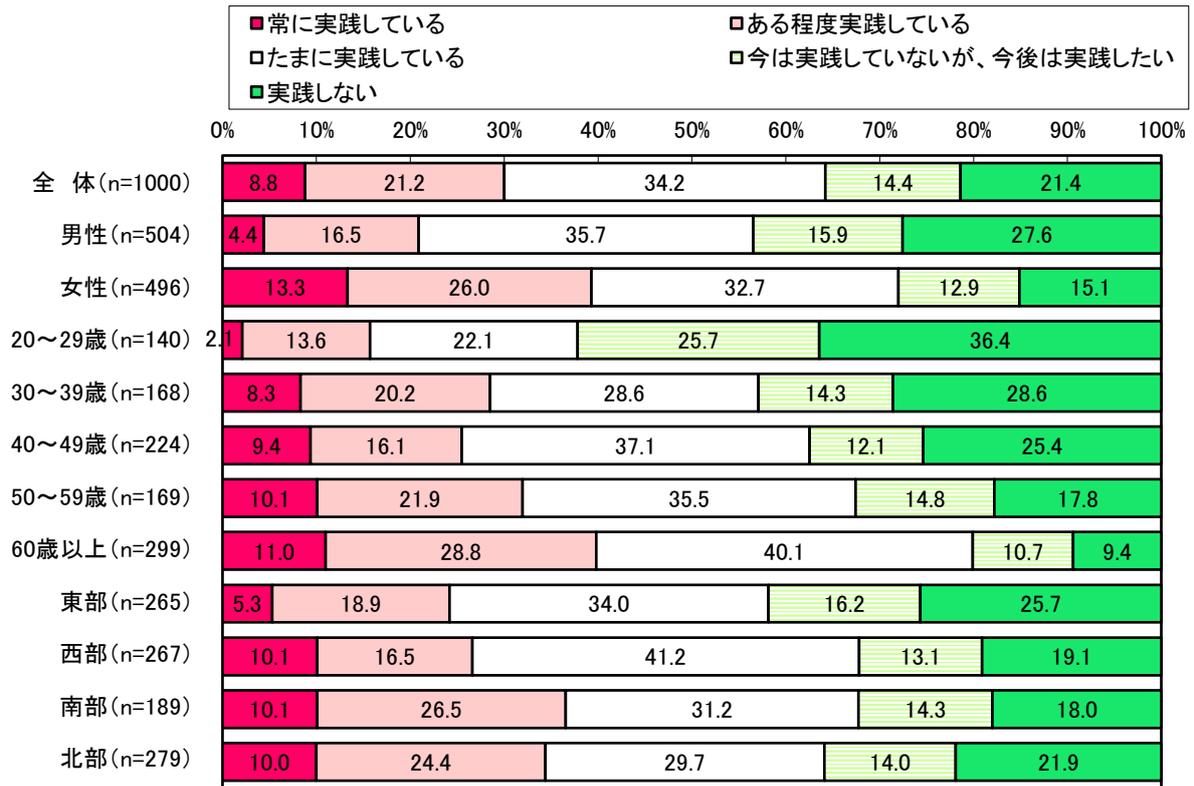
9. 水辺や緑の保全と創造のための募金などに応じる



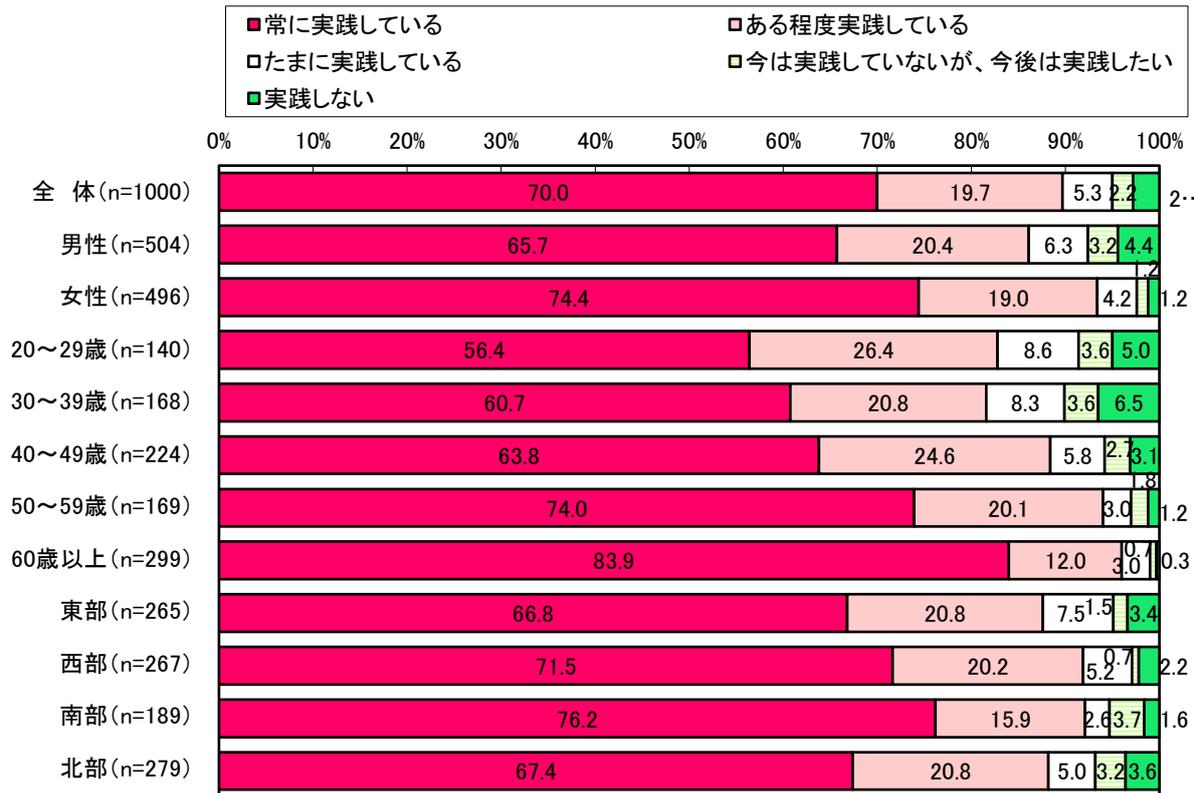
10. 雨水浸透ますや雨水貯留タンクを設置する



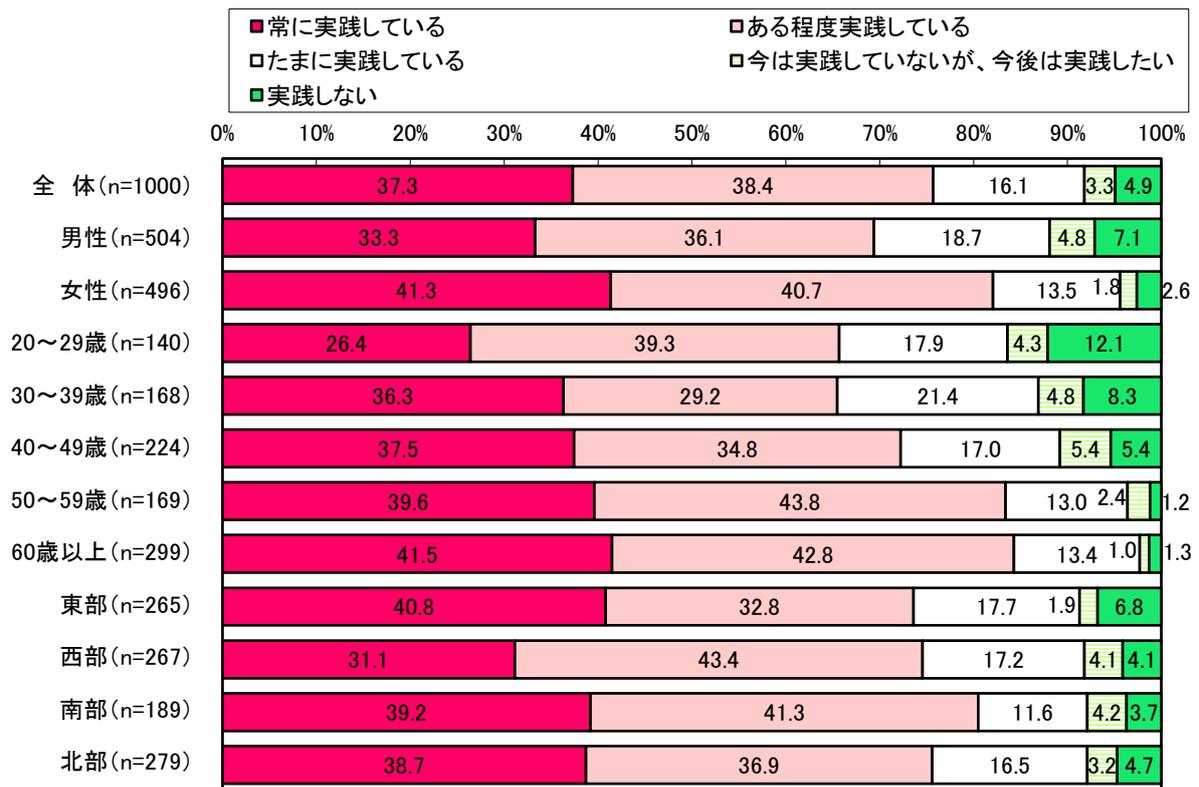
11. 横浜産の野菜や果物などを選んで買う(地産地消の実践)



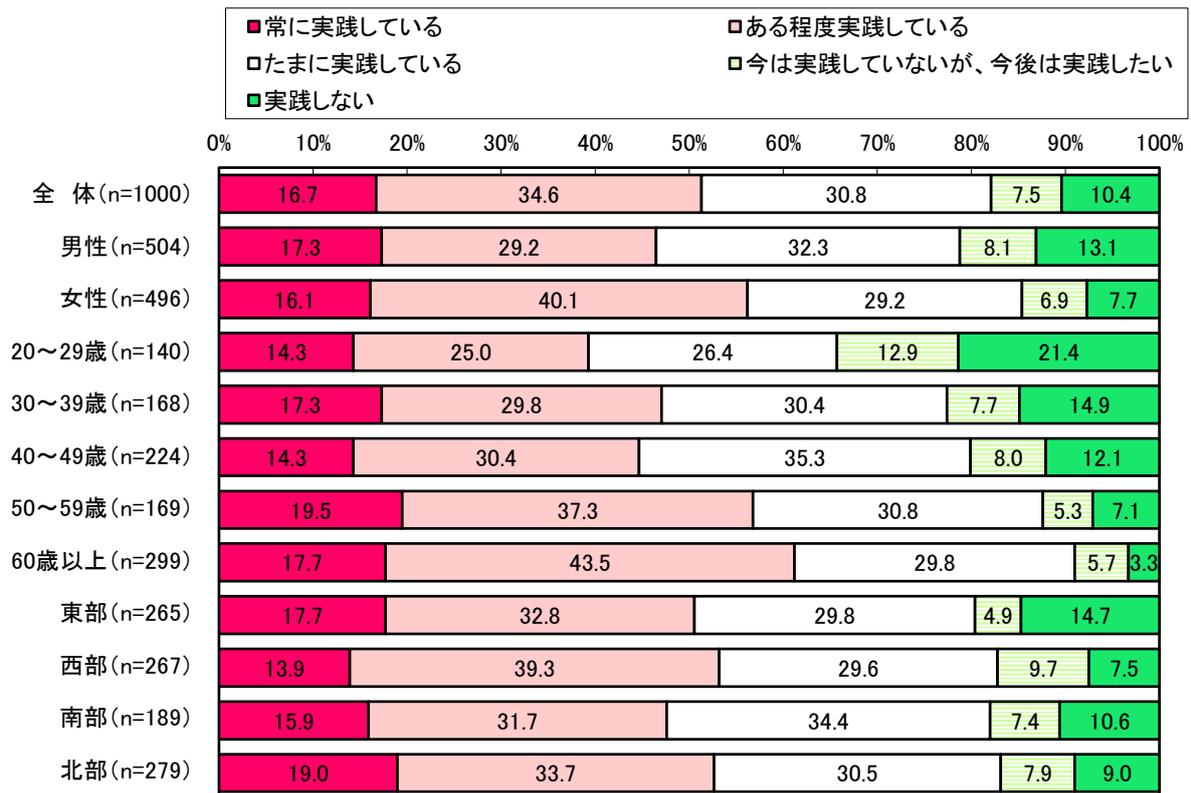
12. ごみは分別して出す



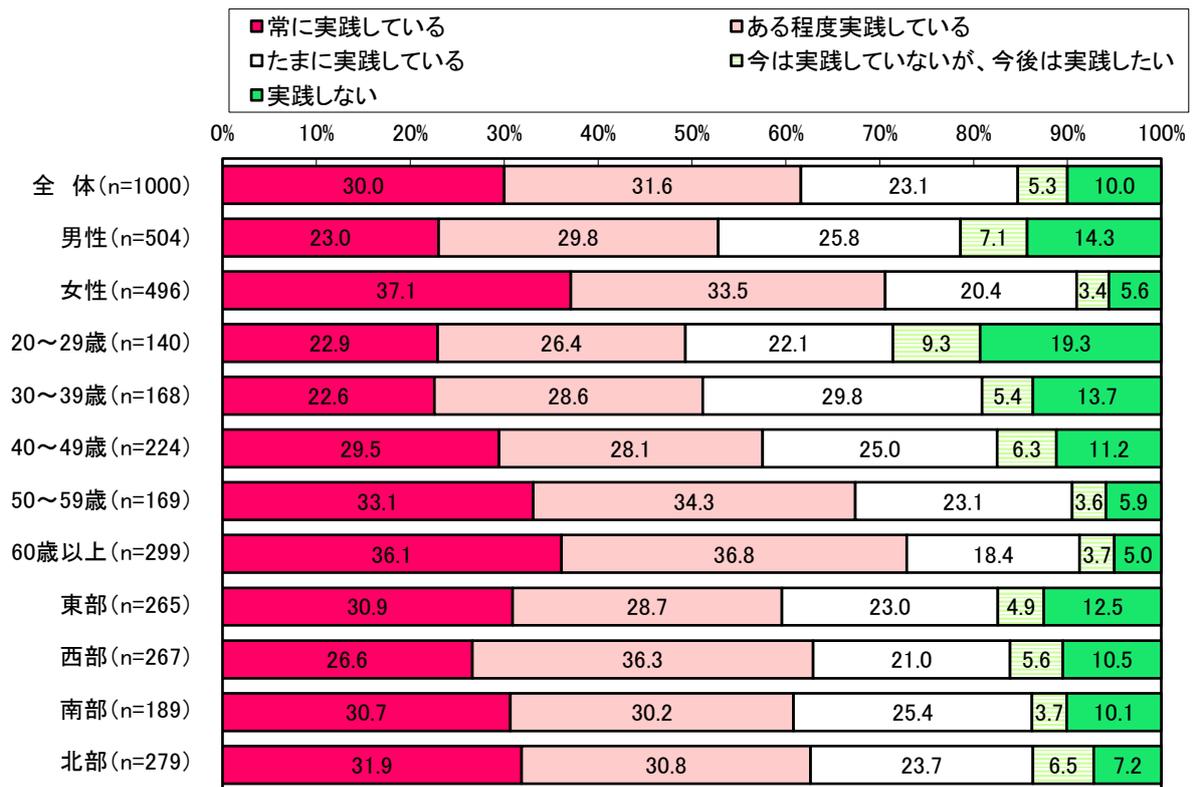
13. 食品ロス(何も手が付けられずに捨てられている食品や食べ残しなど)を出さないように気を付ける



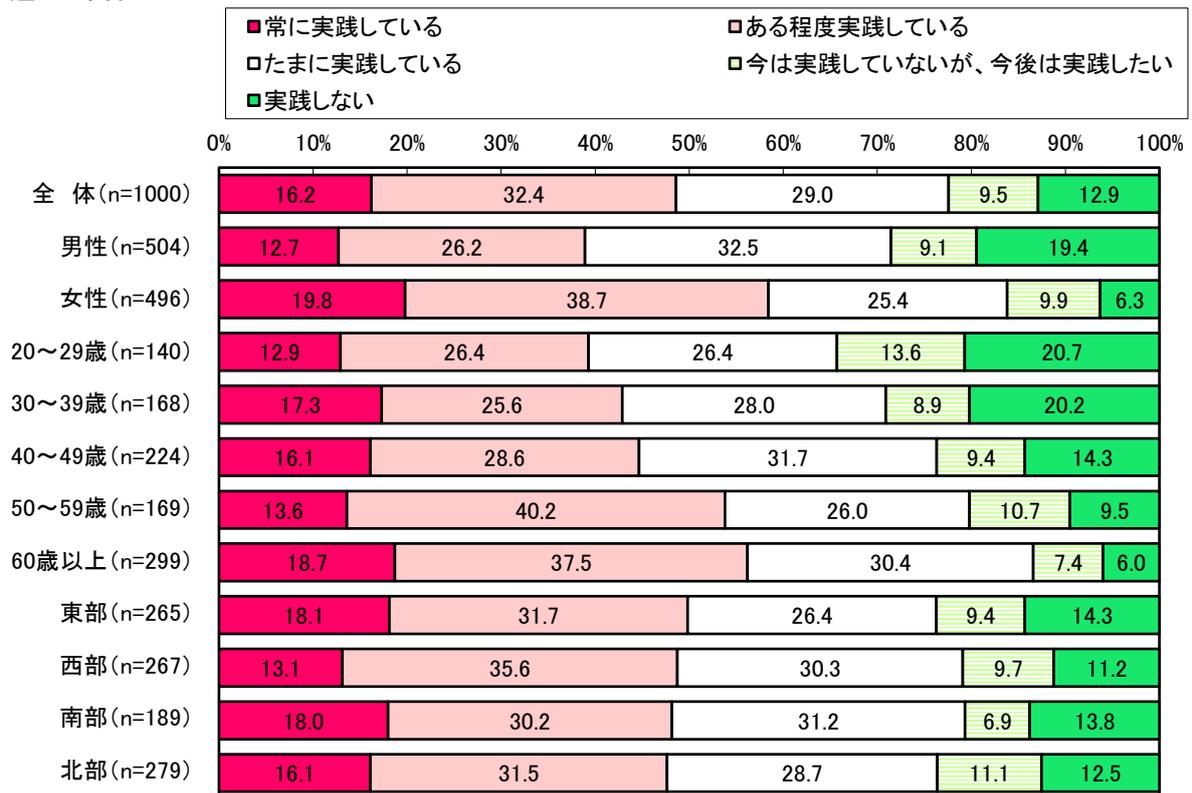
14. 資源を大切に使うためにも使い捨てのものの使用を控える



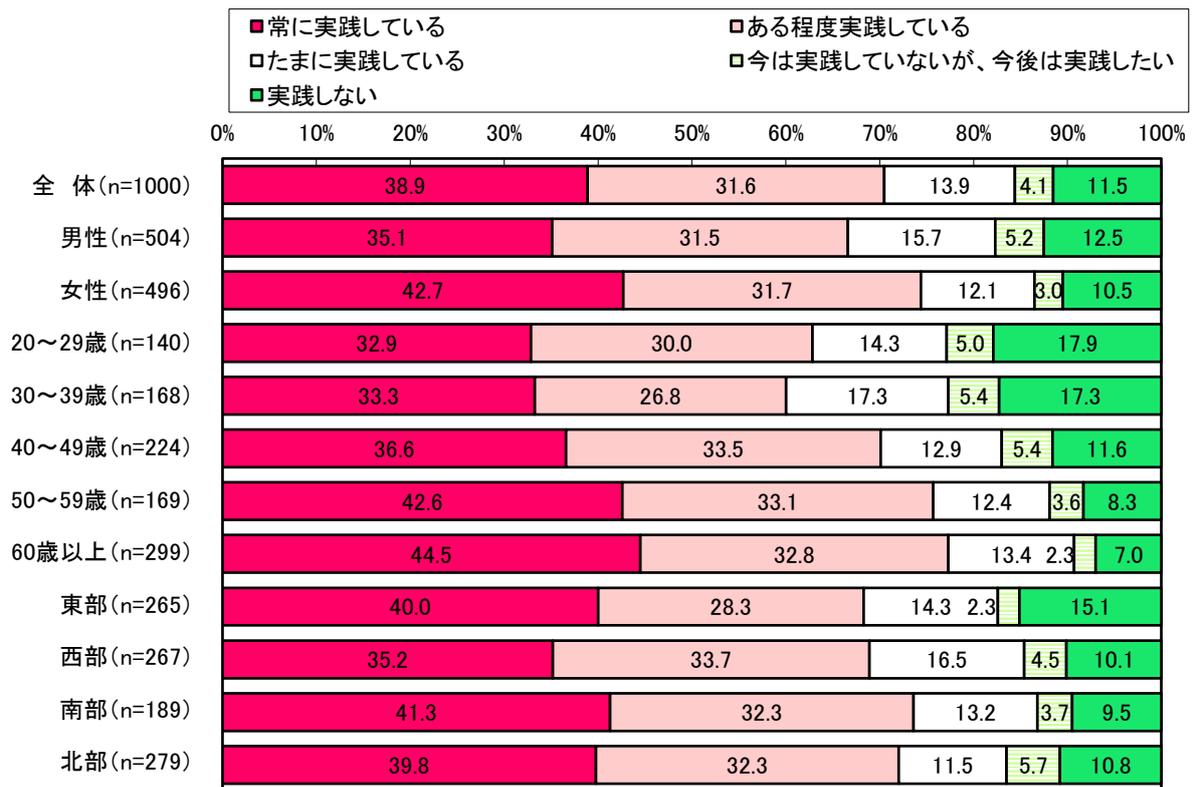
15. 買い物では商品の過剰な包装は断る、あるいはレジ袋をもらわない



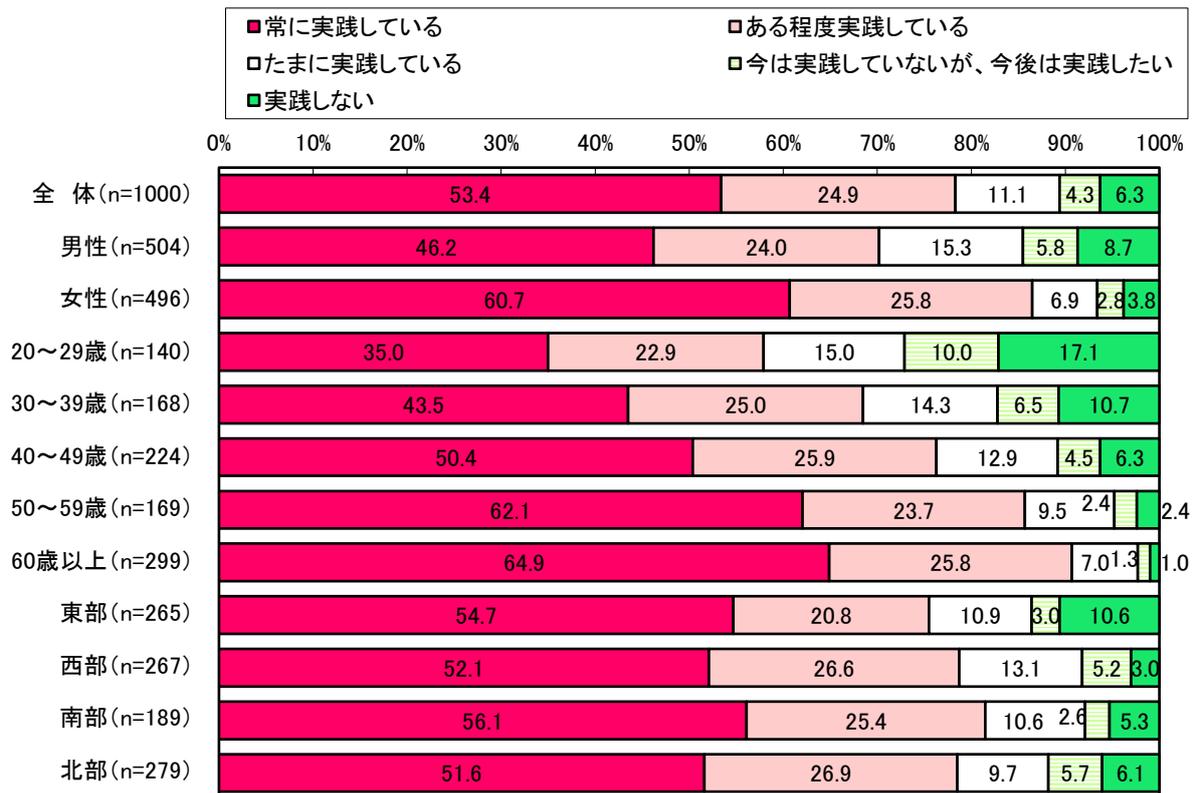
16. 環境に優しい原材料を使用した製品やリサイクルしやすい製品(詰替え商品、再生材を用いた商品など)を選んで買う



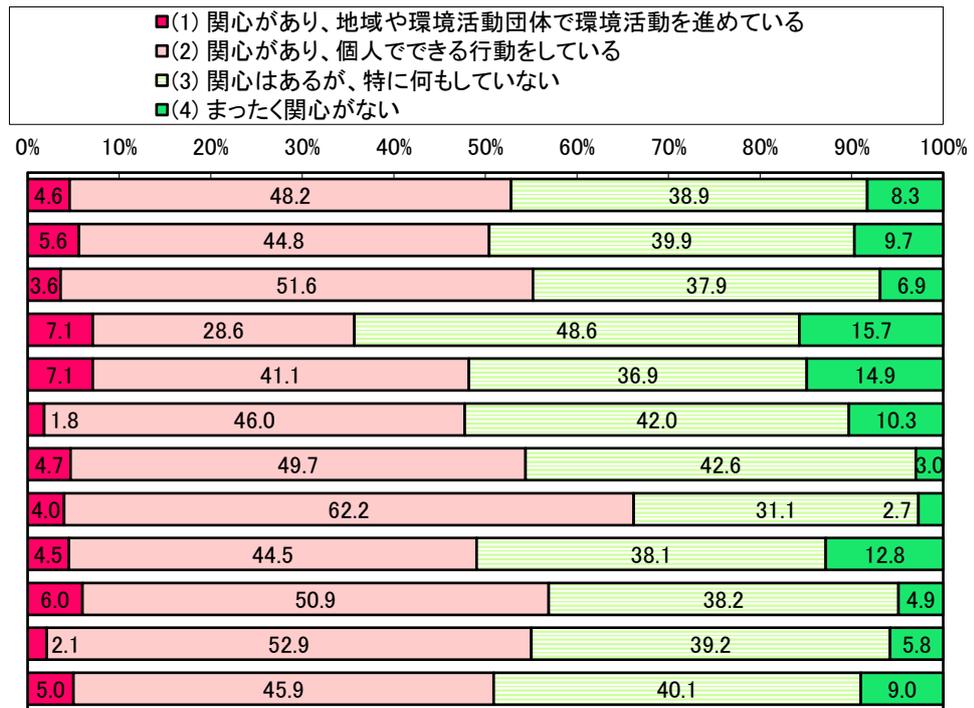
17. 車の運転や音響装置(楽器、ステレオなど)の使用にあたって、騒音を出さない



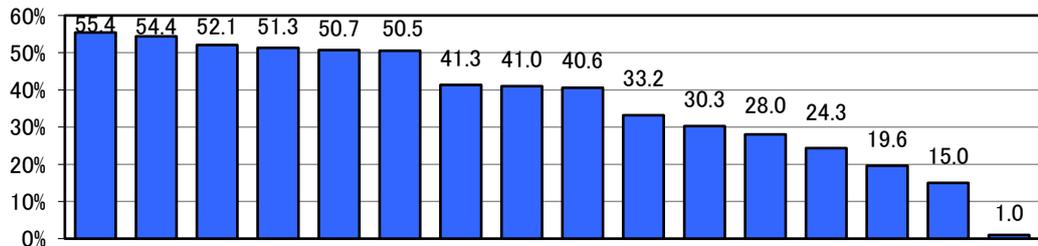
18. 食用油を排水口(下水)に流さない



Q5. 環境に対する関心や行動(環境行動、地域や環境活動団体の環境活動)について伺います。
次のうち、あてはまるものを1つお選びください。



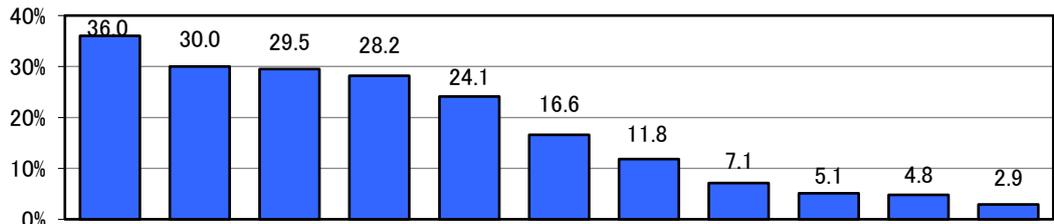
Q6. Q5で、(1)~(3)を選んだ方にお伺いします。どのような環境問題や環境活動に関心がありますか。
次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



	の空気の汚染(PM 2 . 5 など)	地球温暖化	河川や海の汚染(水質汚濁)	ごみの減量・リサイクル(3Rの推進)	景観(街並み、ポイ捨てなど)	食の安全や食育	ヒートアイランド現象	緑の減少	騒音・振動	物質による環境汚染	ダイオキシンなどの有害な化学物質	市民一人ひとりが取り組める環境活動(エコライフ、LOHASなど)	染	地盤沈下、土壌汚染、地下水汚染	生物多様性の危機	環境教育(環境の大切さを伝えることなど)	地域の環境保全活動	その他
全体(n=917)	55.4	54.4	52.1	51.3	50.7	50.5	41.3	41.0	40.6	33.2	30.3	28.0	24.3	19.6	15.0	1.0		
男性(n=455)	52.7	51.2	55.6	48.8	53.0	44.2	41.3	42.2	44.2	32.3	27.7	27.9	27.0	18.7	16.3	1.3		
女性(n=462)	58.0	57.6	48.7	53.7	48.5	56.7	41.3	39.8	37.0	34.0	32.9	28.1	21.6	20.6	13.9	0.6		
20~29歳(n=118)	49.2	43.2	52.5	39.8	46.6	33.9	27.1	33.9	33.1	25.4	20.3	17.8	22.0	15.3	5.9	-		
30~39歳(n=143)	56.6	43.4	51.7	43.4	46.9	49.7	33.6	37.1	39.9	30.1	22.4	30.8	15.4	17.5	7.7	0.7		
40~49歳(n=201)	46.8	44.3	42.8	43.8	39.8	42.8	29.4	34.8	33.3	26.4	24.4	23.9	20.9	13.4	9.5	0.5		
50~59歳(n=164)	61.0	63.4	54.3	57.3	56.1	50.6	53.7	44.5	44.5	42.7	32.3	36.0	29.3	23.2	19.5	2.4		
60歳以上(n=291)	60.1	66.3	57.4	61.5	58.8	62.9	52.2	48.1	46.7	37.1	41.2	29.2	29.2	24.7	23.7	1.0		
東部(n=231)	61.5	55.0	59.3	54.1	53.2	51.1	43.3	41.6	43.3	34.2	31.6	31.6	25.1	19.5	16.5	1.7		
西部(n=254)	55.9	54.7	50.4	49.2	50.0	52.8	44.1	46.9	40.6	32.3	29.5	26.4	24.8	19.7	14.2	0.8		
南部(n=178)	50.6	51.1	53.4	50.0	52.2	44.4	35.4	37.1	38.8	30.9	26.4	27.0	23.6	19.1	12.9	-		
北部(n=254)	52.8	55.9	46.5	51.6	48.0	52.0	40.9	37.4	39.4	34.6	32.7	27.2	23.6	20.1	16.1	1.2		

Q7. 様々な環境行動がありますが、実践するうえで難しい点、行動できない、あるいは行動しない理由は何ですか。次のうち、あなたの考えに近いものを3つまでお選びください。(複数回答可)

※環境行動＝環境にやさしい生活をするために実践していること

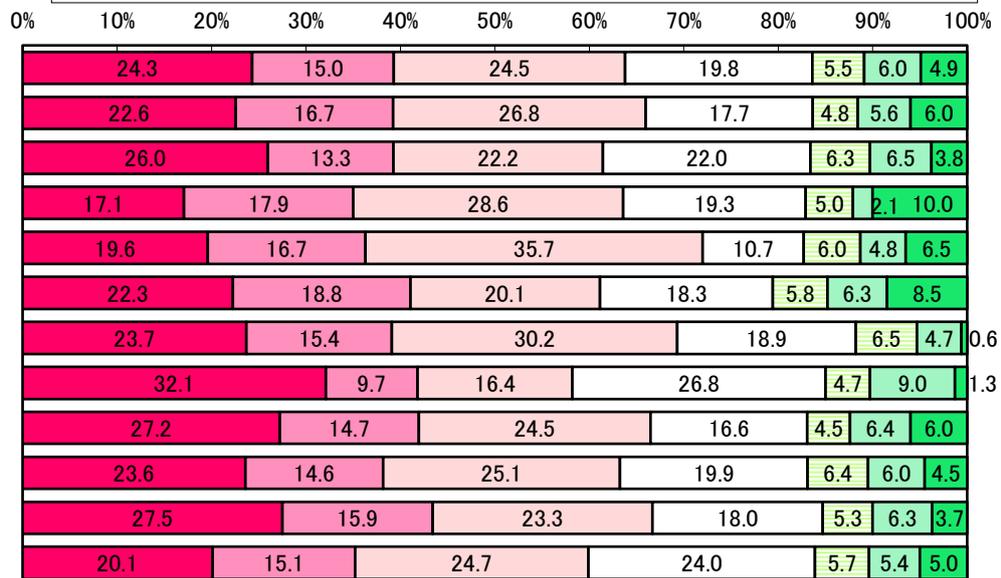


	あなたをのぞくほかのかわからない行動が	行動するためのお金がな	行動するための時間がな	行動による効果が実感で	環境問題の現状が分から	面倒くさい	行動の仕方など相談でき	家族や仲間の協力が得ら	何となく抵抗感がある	必要性を感じない	自分ひとりくらい行動し
全体 (n=1000)	36.0	30.0	29.5	28.2	24.1	16.6	11.8	7.1	5.1	4.8	2.9
男性 (n=504)	31.5	30.2	30.6	29.4	21.6	21.0	11.7	6.2	5.8	6.2	3.6
女性 (n=496)	40.5	29.8	28.4	27.0	26.6	12.1	11.9	8.1	4.4	3.4	2.2
20～29歳 (n=140)	31.4	41.4	41.4	20.0	22.1	26.4	7.9	6.4	2.1	7.1	5.0
30～39歳 (n=168)	29.8	38.7	38.1	23.2	20.2	20.2	8.3	9.5	3.0	7.7	3.6
40～49歳 (n=224)	39.3	30.4	29.0	22.8	14.7	16.5	6.7	8.9	7.1	5.8	3.1
50～59歳 (n=169)	33.7	30.8	34.3	28.4	23.1	14.8	11.8	5.3	5.9	3.0	1.8
60歳以上 (n=299)	40.5	19.1	16.7	38.8	34.8	11.0	19.4	5.7	5.7	2.3	2.0
東部 (n=265)	37.4	29.8	31.3	21.9	19.6	16.6	13.2	7.5	6.8	5.3	3.0
西部 (n=267)	38.2	29.6	31.1	30.0	22.8	16.1	12.0	5.6	6.4	4.1	3.0
南部 (n=189)	36.0	26.5	21.7	30.7	30.7	14.3	13.8	9.5	4.2	2.6	4.2
北部 (n=279)	32.6	33.0	31.5	30.8	25.1	18.6	9.0	6.5	2.9	6.5	1.8

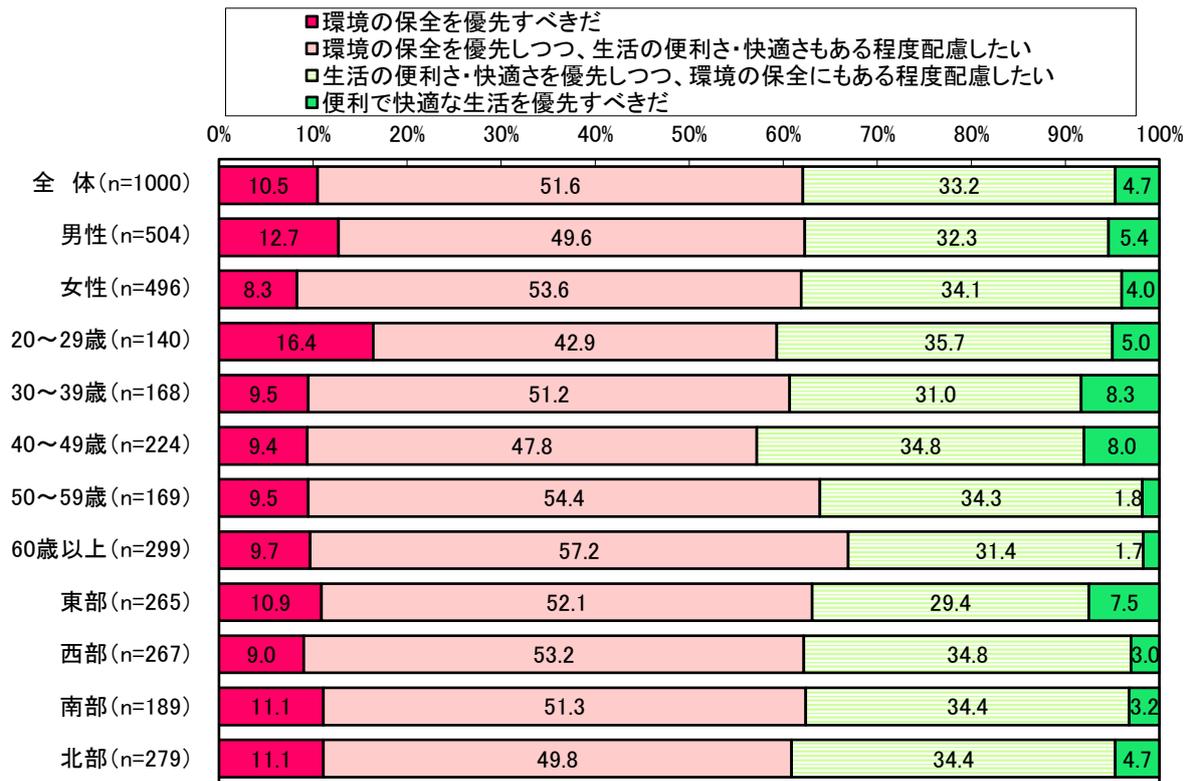
Q8. 日常生活の中で環境行動をさらに進めるにあたって、後押しとなるものは何ですか。

次のうち、あてはまるものを1つお選びください。

- 自分の行動が環境に貢献していることが目に見えて実感できること
- 時間的な余裕があること
- 経済的な余裕があること
- (節電をすると電気代が削減できるなど)経済的な効果が期待できること
- 環境イベントや環境教育が楽しそうと思えること
- 地域で活動している環境団体の取組に賛同できる(または楽しそうと思える)こと
- 日常生活の中で環境に配慮した行動はしない

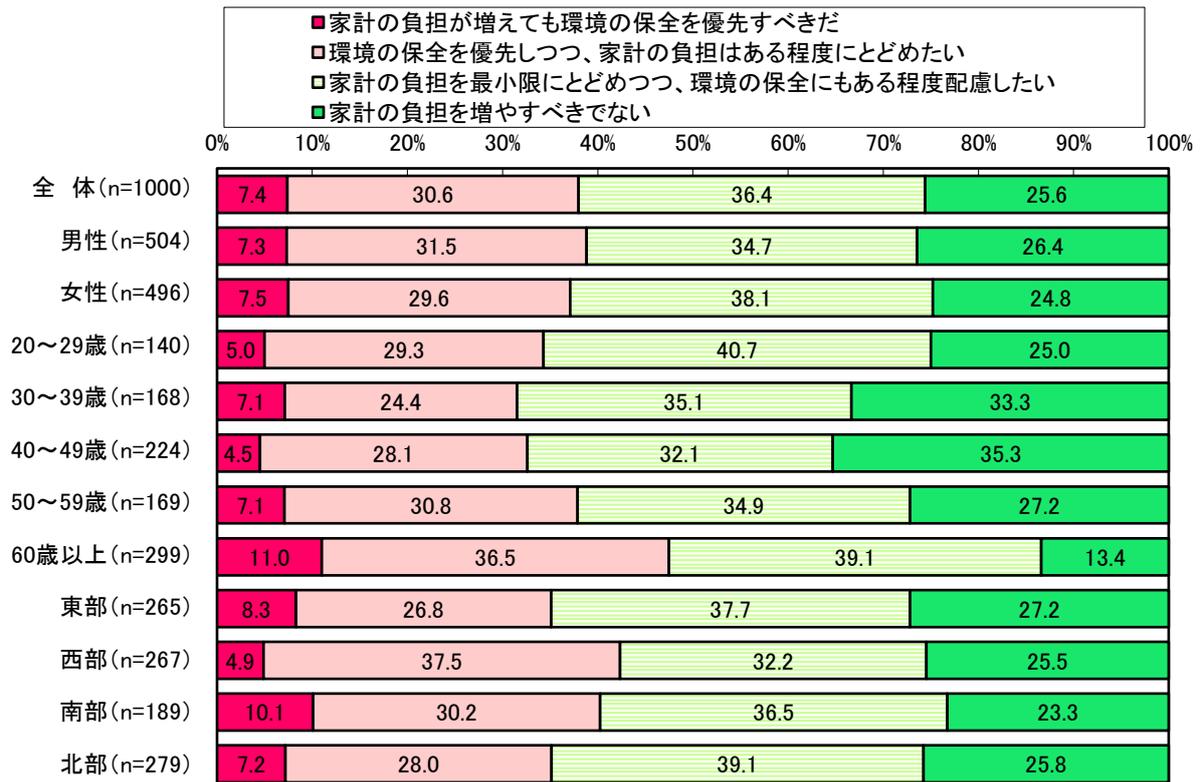


Q9. 環境の保全と生活の便利さ・快適さについて、どのようにお考えですか。
 次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

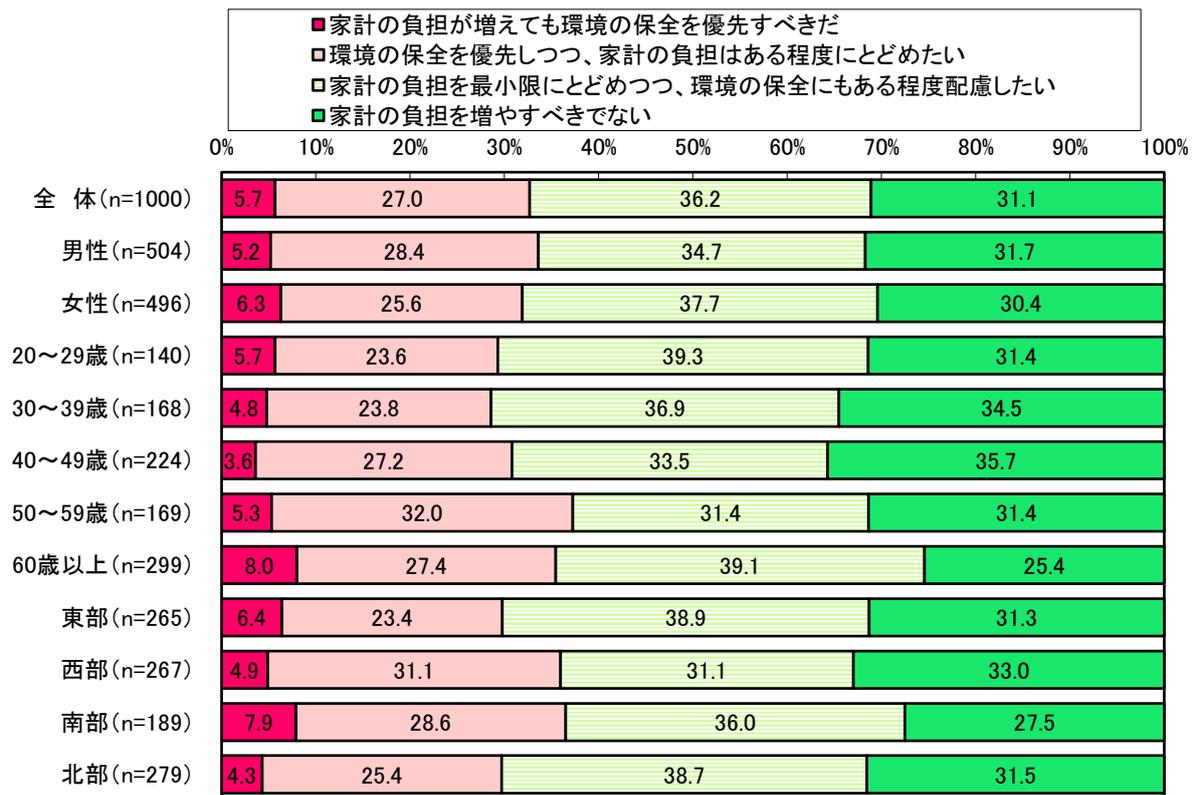


Q10. 次の各項目は環境の保全につながるものですが、ある程度まとまった初期投資(家計負担)が必要です。
 このことについてどのようにお考えですか。項目ごとに、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

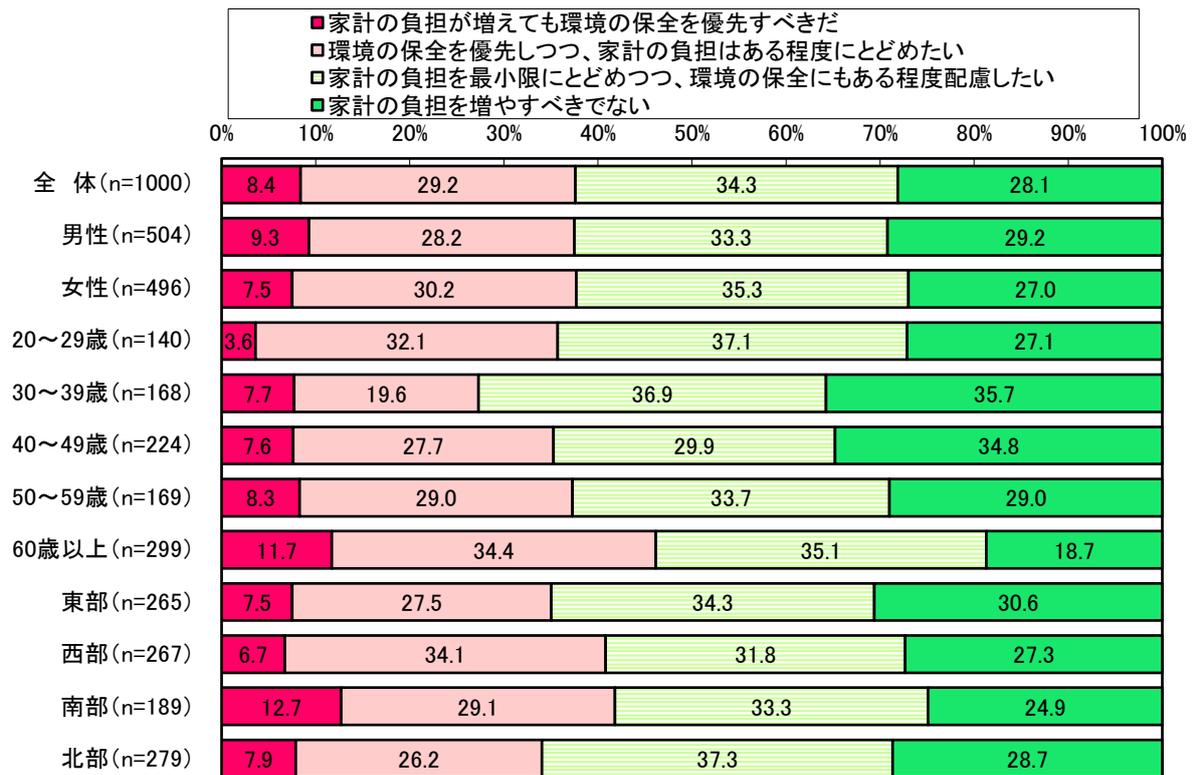
1. 自宅の省エネ性能を高めるため、新築や改修にあたり、外壁、窓、天井、床などの断熱工事を行う



2. 太陽熱やヒートポンプ技術を利用した給湯設備、太陽光を利用した発電設備などを自宅に設置する



3. 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車などの次世代自動車を購入する

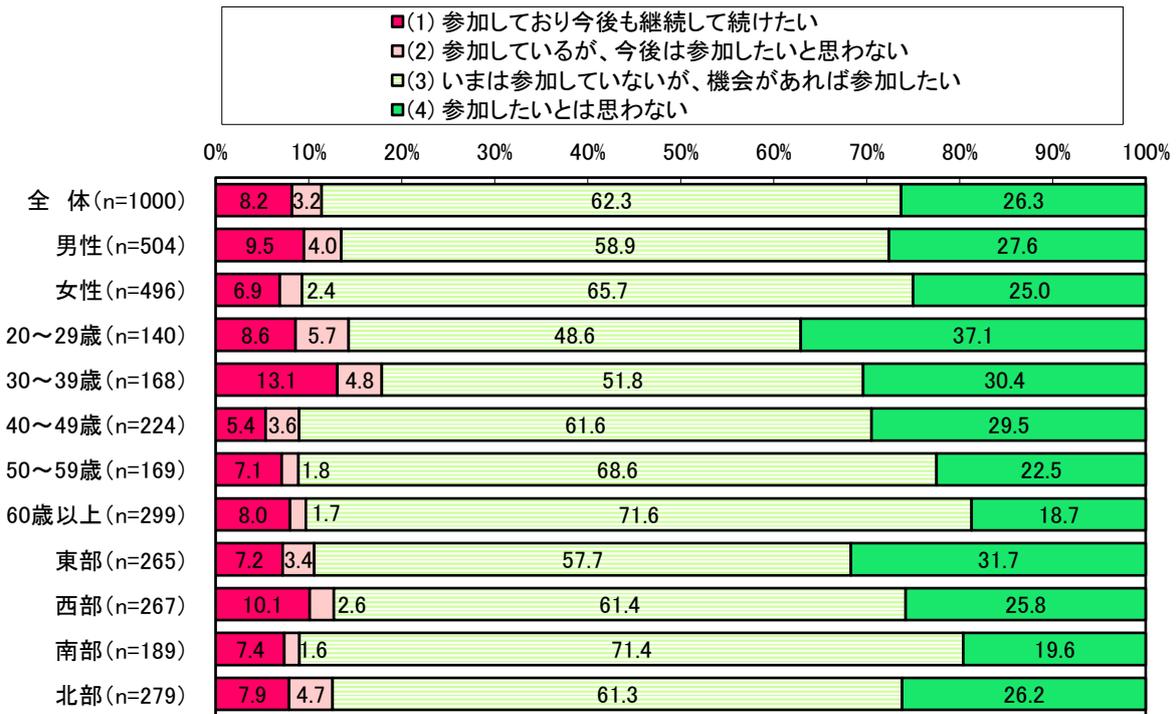


Q11. 環境への配慮が感じられる企業やその企業の商品についてどのように感じていますか。
 次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

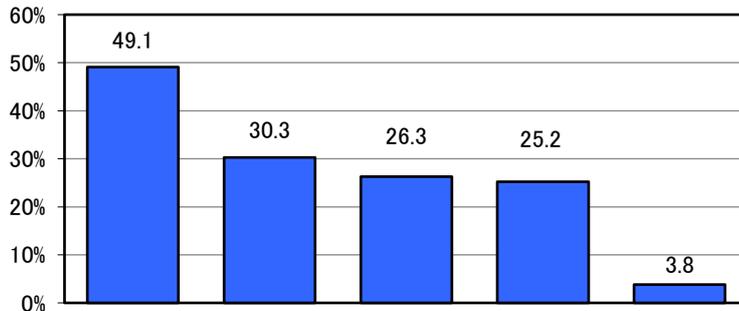
- 企業の環境取組に関心があり、商品選択の参考としている
- 企業の環境取組に関心はあるが、商品選択の参考としていない
- 企業の環境取組に関心はあるが、十分な情報がなく判断できない
- 企業の環境取組に関心がない



Q12. 地域の環境活動に参加したいと思いますか。次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

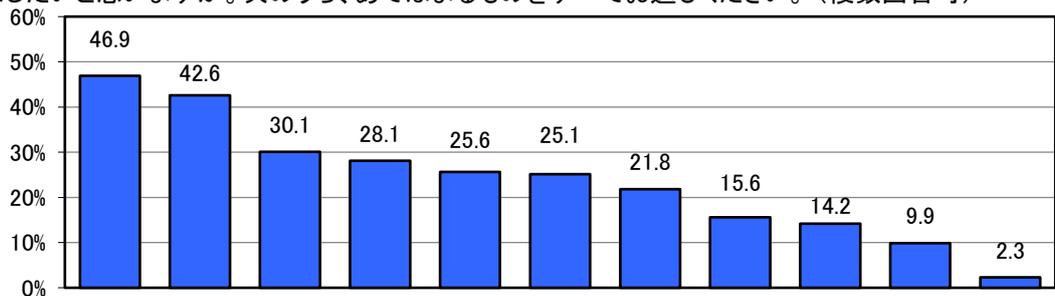


Q13. Q12で、(1)～(3)を選んだ方に伺います。どのような形態の活動に参加していますか。あるいは参加したいと思いますか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



	自治会・町内会や学校	地域の仲間や活動の少人数	環境活動団体やNPO	イベントや講習会などの	その他
全体 (n=737)	49.1	30.3	26.3	25.2	3.8
男性 (n=365)	50.7	34.2	27.1	22.2	3.0
女性 (n=372)	47.6	26.3	25.5	28.2	4.6
20～29歳 (n=88)	42.0	42.0	27.3	20.5	3.4
30～39歳 (n=117)	46.2	43.6	30.8	23.9	1.7
40～49歳 (n=158)	47.5	31.0	28.5	27.8	1.9
50～59歳 (n=131)	54.2	21.4	22.9	26.0	5.3
60歳以上 (n=243)	51.4	23.9	24.3	25.5	5.3
東部 (n=181)	43.1	34.3	31.5	26.5	4.4
西部 (n=198)	56.1	28.8	23.2	23.2	5.1
南部 (n=152)	46.7	26.3	27.0	24.3	3.9
北部 (n=206)	49.5	31.1	24.3	26.7	1.9

Q14. Q12で、(1)～(3)を選んだ方に伺います。どのような活動や取組に参加していますか、あるいは参加したいと思いますか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



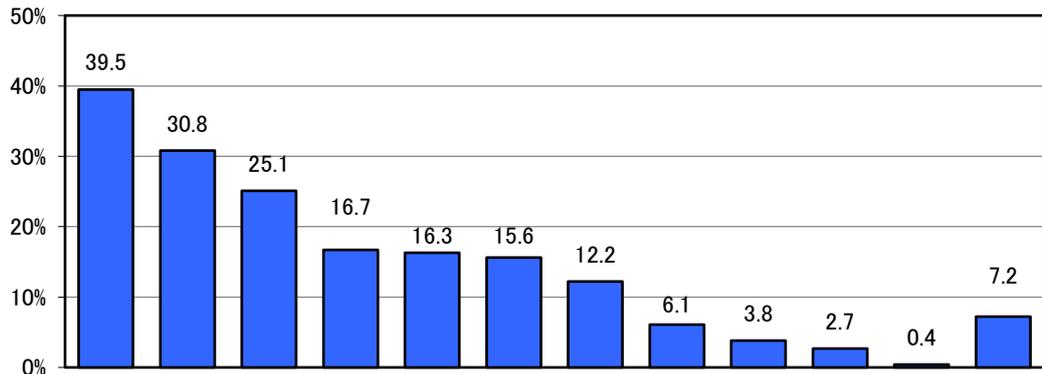
	花や緑を育てる活動	公園・道路などの清掃	水辺をきれいにする活動	呼び戻すなどの生き物を	環境にやさしい生活な	環境保全に関する地域	歴史的な遺跡や建物を	生き物を観察する活動	透関健全な水循環の再生に	環境保全に係る募金な	その他
全体(n=737)	46.9	42.6	30.1	28.1	25.6	25.1	21.8	15.6	14.2	9.9	2.3
男性(n=365)	43.6	43.6	32.3	30.7	23.8	29.0	22.2	17.3	16.2	9.3	1.9
女性(n=372)	50.3	41.7	28.0	25.5	27.4	21.2	21.5	14.0	12.4	10.5	2.7
20～29歳(n=88)	38.6	38.6	33.0	34.1	27.3	20.5	18.2	15.9	13.6	11.4	3.4
30～39歳(n=117)	45.3	46.2	33.3	34.2	26.5	23.9	18.8	17.9	15.4	11.1	2.6
40～49歳(n=158)	42.4	43.0	31.6	27.8	25.3	29.7	20.9	14.6	10.1	12.7	0.6
50～59歳(n=131)	42.7	37.4	27.5	29.8	22.9	24.4	21.4	13.0	16.8	9.2	2.3
60歳以上(n=243)	56.0	44.9	28.0	22.2	26.3	24.7	25.5	16.5	15.2	7.4	2.9
東部(n=181)	49.2	37.6	26.5	25.4	24.3	24.9	22.7	18.2	11.6	9.9	3.3
西部(n=198)	49.0	46.5	34.8	29.3	24.7	26.3	23.2	16.7	19.2	8.6	1.5
南部(n=152)	42.8	42.8	33.6	30.3	26.3	24.3	23.7	16.4	15.1	13.2	2.0
北部(n=206)	46.1	43.2	26.2	27.7	27.2	24.8	18.4	11.7	11.2	8.7	2.4

Q15. Q12で(3)を選んだ方に伺います。どのような機会等があれば地域の環境活動に参加しますか。次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

- 時間に余裕がある
- 興味のある活動が自分の近くで行われている
- 参加の仕方などを窓口等で相談できる
- 家族や仲間の協力が得られる
- どこでどのような活動が行われているかわかる
- その他

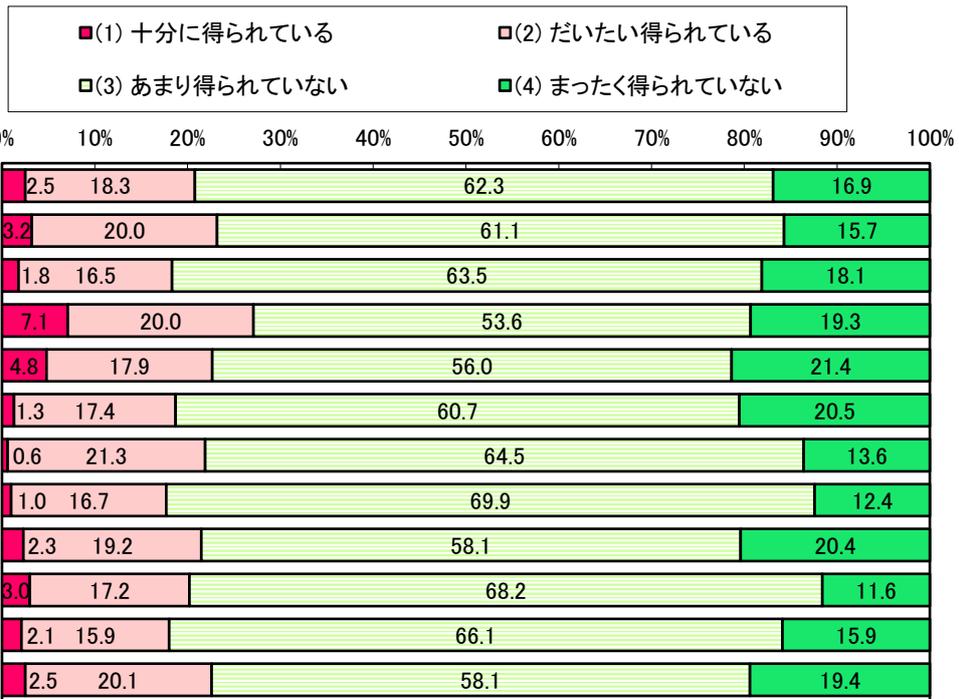


Q16. Q12で、(4)を選んだ方に伺います。地域の環境活動に参加しない理由は何ですか。
 次のうち、あてはまるものを3つまでお選びください。(複数回答可)

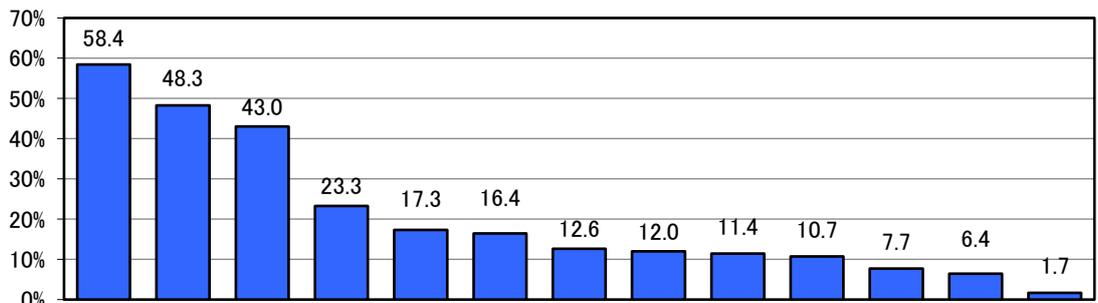


	な参加するための時間が	面倒くさい	な参加するためのお金が	か行われない	どこで活動	必要性を感じない	何となく抵抗感がある	参加による効果が実感	環境問題の現状が分か	参加の仕方など相談で	自分ひとりくらい行動	家族や仲間の協力が得	その他
全体(n=263)	39.5	30.8	25.1	16.7	16.3	15.6	12.2	6.1	3.8	2.7	0.4	7.2	
男性(n=139)	39.6	31.7	25.2	17.3	20.1	12.9	15.1	5.8	6.5	2.2	-	7.9	
女性(n=124)	39.5	29.8	25.0	16.1	12.1	18.5	8.9	6.5	0.8	3.2	0.8	6.5	
20~29歳(n=52)	53.8	42.3	26.9	17.3	21.2	9.6	5.8	3.8	-	1.9	-	1.9	
30~39歳(n=51)	25.5	23.5	29.4	9.8	27.5	15.7	9.8	9.8	2.0	5.9	-	2.0	
40~49歳(n=66)	45.5	30.3	21.2	12.1	16.7	16.7	9.1	1.5	6.1	1.5	1.5	9.1	
50~59歳(n=38)	44.7	39.5	36.8	23.7	2.6	23.7	7.9	5.3	-	2.6	-	10.5	
60歳以上(n=56)	28.6	21.4	16.1	23.2	10.7	14.3	26.8	10.7	8.9	1.8	-	12.5	
東部(n=84)	35.7	28.6	17.9	13.1	17.9	16.7	11.9	4.8	3.6	3.6	-	9.5	
西部(n=69)	36.2	31.9	23.2	23.2	14.5	15.9	13.0	7.2	5.8	2.9	-	5.8	
南部(n=37)	43.2	27.0	32.4	8.1	16.2	16.2	8.1	8.1	2.7	2.7	2.7	8.1	
北部(n=73)	45.2	34.2	31.5	19.2	16.4	13.7	13.7	5.5	2.7	1.4	-	5.5	

Q17. 環境問題や環境活動に関して、必要な情報は得られていますか。
次のうち、あてはまるものを1つお選びください。



Q18. Q17で(1)～(3)を選んだ方に伺います。あなたが環境の情報を得る主な手段は何ですか。
次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

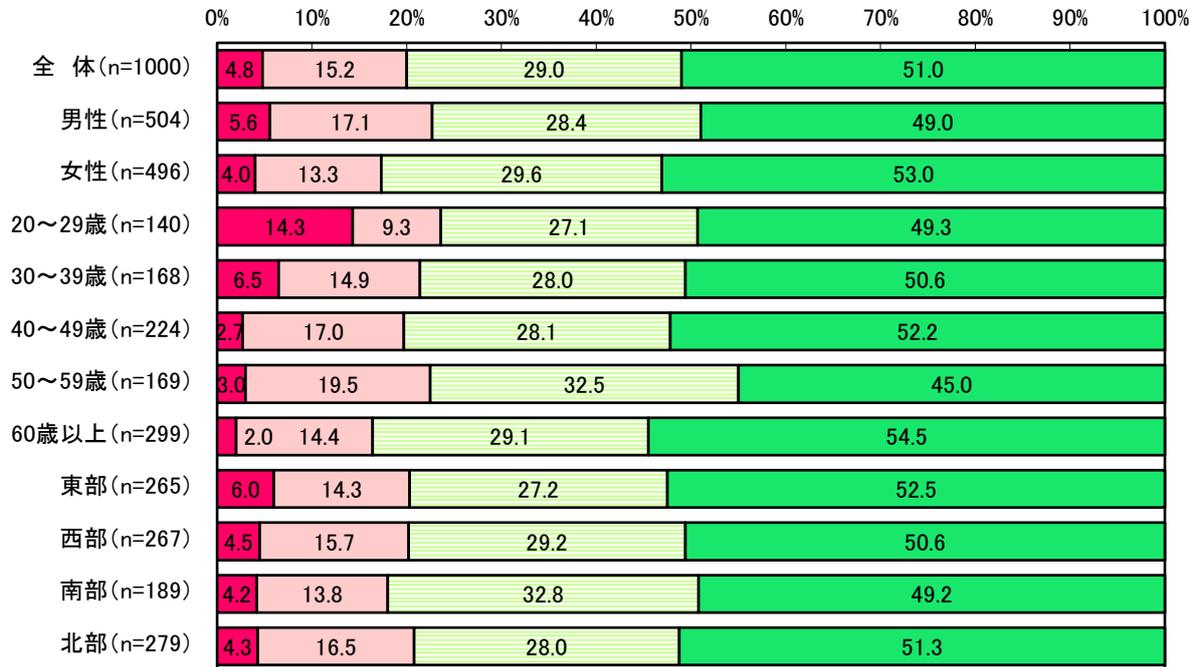


	テレビ	誌・パンフレットの広報	新聞	機関のホームページ	家族や友人・知人	本・雑誌	ブログやTwitter、YouTubeなどのソーシャルメディア	報道機関、企業や民間団体のホームページ	ラジオ	地域活動・ボランティア活動を通じて	メールマガジン	イベント・セミナー	その他
全体 (n=831)	58.4	48.3	43.0	23.3	17.3	16.4	12.6	12.0	11.4	10.7	7.7	6.4	1.7
男性 (n=425)	59.5	42.4	48.7	24.7	12.7	18.1	13.6	13.9	13.2	9.2	9.6	5.4	1.9
女性 (n=406)	57.1	54.4	36.9	21.9	22.2	14.5	11.6	10.1	9.6	12.3	5.7	7.4	1.5
20～29歳 (n=113)	68.1	17.7	28.3	19.5	17.7	17.7	31.0	13.3	8.0	10.6	1.8	2.7	2.7
30～39歳 (n=132)	58.3	40.9	25.8	24.2	19.7	26.5	20.5	13.6	12.1	10.6	5.3	7.6	-
40～49歳 (n=178)	48.3	43.3	36.5	21.3	20.2	14.6	8.4	14.6	8.4	6.2	5.6	7.9	1.1
50～59歳 (n=146)	58.9	51.4	46.6	23.3	11.6	17.8	12.3	13.7	15.1	14.4	11.6	6.8	3.4
60歳以上 (n=262)	60.7	66.8	60.3	26.0	17.2	11.1	3.8	8.0	12.6	11.8	10.7	6.1	1.5
東部 (n=211)	61.1	44.1	38.4	22.7	15.2	16.1	15.6	10.4	14.7	6.2	9.0	6.6	1.4
西部 (n=236)	58.1	56.4	44.5	22.9	19.1	15.7	12.7	12.3	11.0	12.7	8.1	5.1	2.1
南部 (n=159)	56.6	50.9	41.5	24.5	15.1	15.7	7.5	13.2	7.5	13.2	5.7	6.9	2.5
北部 (n=225)	57.3	41.8	46.7	23.6	19.1	17.8	13.3	12.4	11.6	11.1	7.6	7.1	0.9

Q19. 横浜市環境創造局では、環境イベント情報やエコライフに役立つ情報などを発信するため、Twitter（ツイッター）※を利用していることを知っていますか。次のうち、あてはまるものを1つお選びください。

※Twitter（ツイッター）とは、140文字以内の短文情報を投稿・閲覧するインターネット上のコミュニケーションサービス。
 横浜環境情報（アカウント：@yokohama_kankyo）

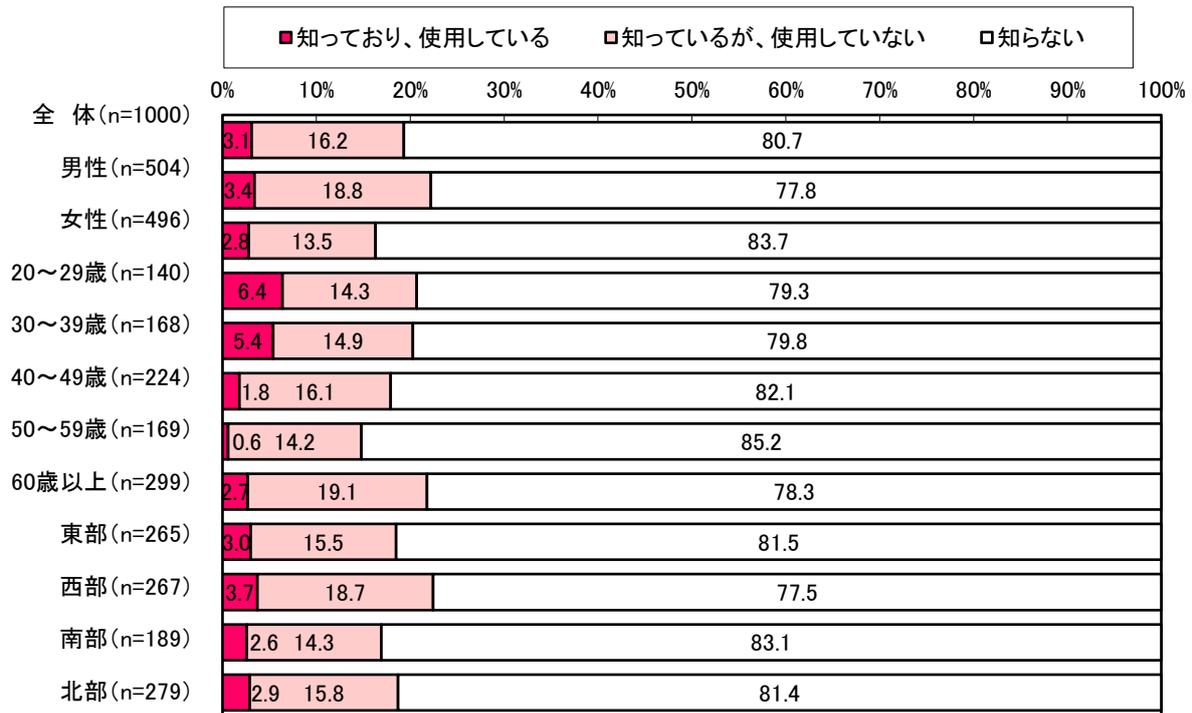
- | | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 知っていて定期的に利用している | <input type="checkbox"/> 知っているがあまり利用していない |
| <input type="checkbox"/> 知らなかったが、今後利用してみたい | <input checked="" type="checkbox"/> 知らなかったし、今後も利用する予定はない |



Q20. 次のCO₂排出量削減・省エネ行動を進めるための補助ツールについて、
項目ごとに、あてはまるものを1つお選びください。

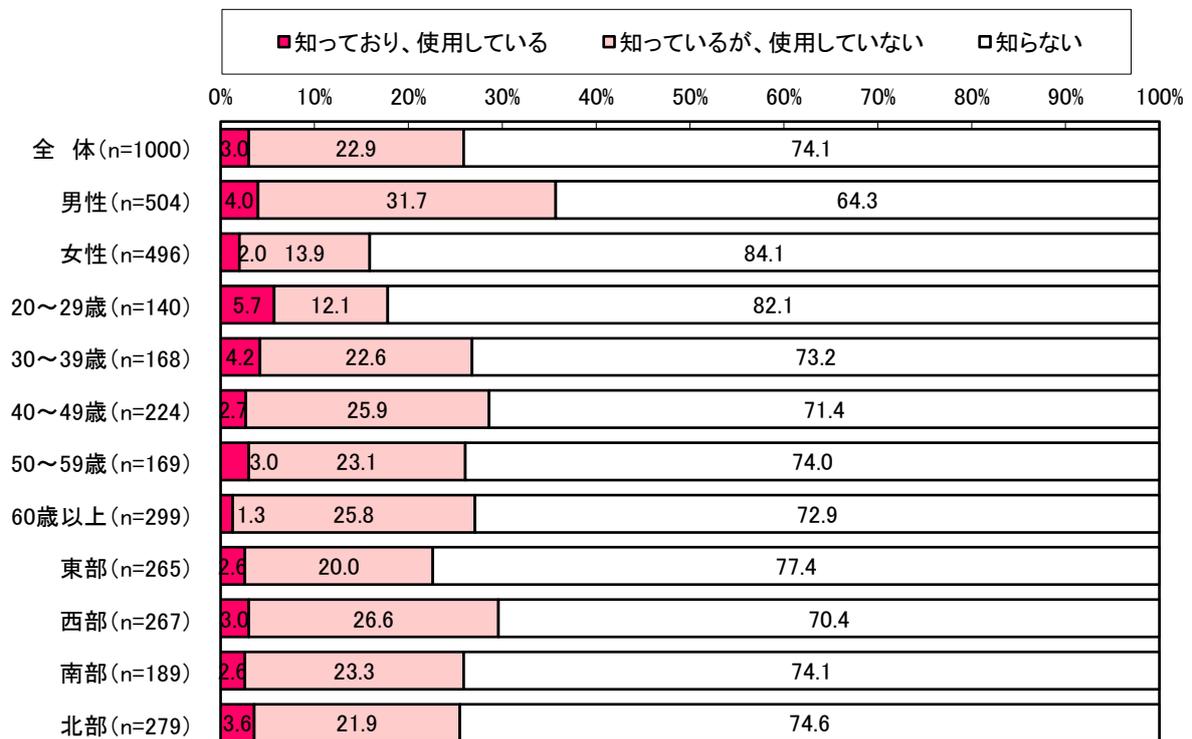
1. 環境家計簿※1

※1 環境家計簿は、電気やガスなどの使用量を記録し、家庭のCO₂排出量を計算できる家計簿です。



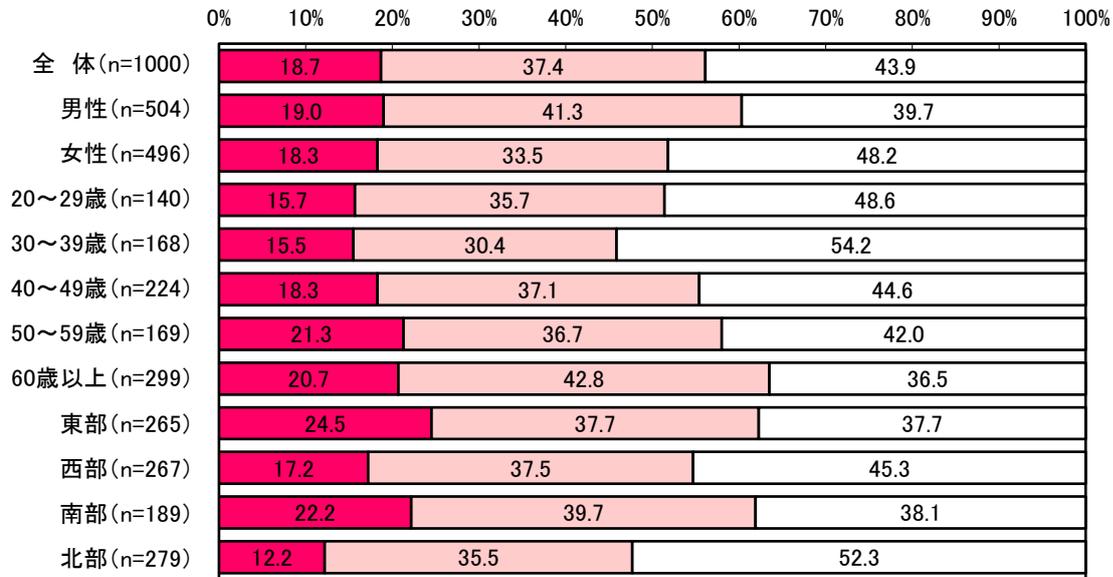
2. HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)※2

※2 HEMSは、自宅の部屋ごとや機器ごとのエネルギー使用量を「見える化」し、いつ、どこで、何に電気を使っているかを把握して、省エネ、節電に役立てることができます。これと太陽光発電システムなどの自然エネルギーを組み合わせることによって、更なる省エネ・節電につながります。

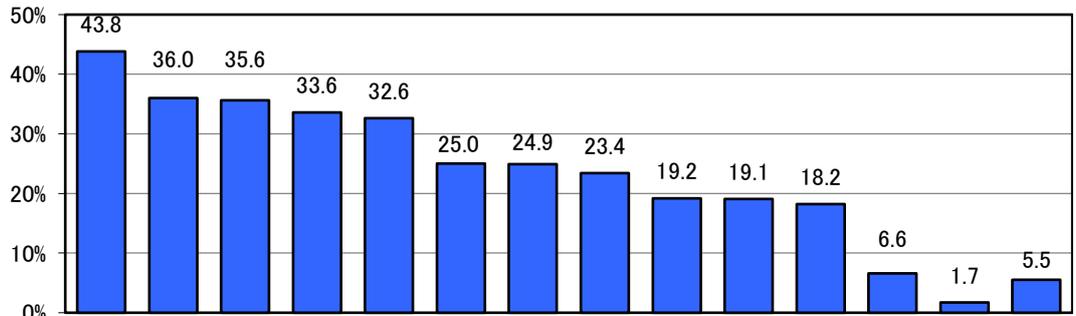


Q21. みなとみらいの臨港パークの対岸(神奈川県瑞穂埠頭)には、横浜市が風力発電所(愛称「ハマウイング」)を設置しているのを知っていますか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。

- 風車があるのを知っているし、横浜市が事業として設置していることも知っている
- 風車があるのは知っているが、横浜市が事業として設置していることは知らない
- 知らない

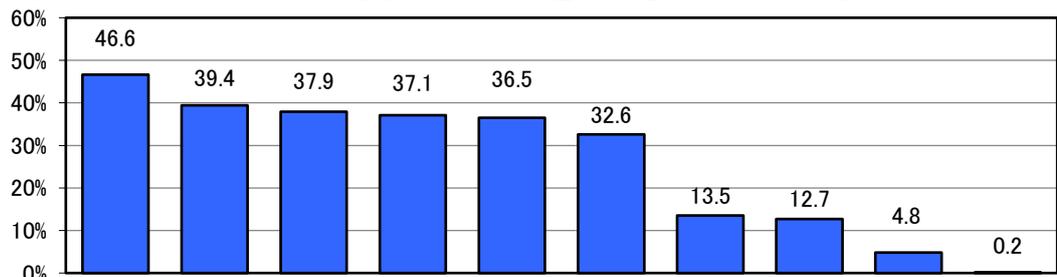


Q22. エコドライブについて、実践している内容を教えてください。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。



	アクセルは踏んで踏み込まず、穏やかに踏んで踏み込まず	エアコンを適切に使用する	減速の距離は少ない運転をする	無駄なアイドリングをしない	離す時は早めにアクセルを減速しない	実際の車速を運転しない	エコドライブを知っているが、車を運転しない	自分の燃費を把握する	迷惑駐車にならないよう気をつける	不要な荷物は積まずに走行	渋滞を避け、余裕を持って出発する	タイヤの空気圧をこまめにチェックする	エコドライブを知らない	車を運転するが、実践していない	その他
全体(n=1000)	43.8	36.0	35.6	33.6	32.6	25.0	24.9	23.4	19.2	19.1	18.2	6.6	1.7	5.5	
男性(n=504)	54.8	39.9	43.1	38.9	43.3	15.7	34.5	26.6	22.0	22.0	24.6	5.2	2.8	5.2	
女性(n=496)	32.7	32.1	28.0	28.2	21.8	34.5	15.1	20.2	16.3	16.1	11.7	8.1	0.6	5.8	
20~29歳(n=140)	32.1	27.1	24.3	15.0	20.0	35.0	15.7	11.4	7.9	12.9	8.6	12.9	3.6	2.1	
30~39歳(n=168)	36.3	32.1	30.4	25.0	29.8	29.8	16.1	14.9	12.5	13.7	13.7	12.5	3.0	1.2	
40~49歳(n=224)	46.4	32.6	36.6	33.9	33.9	20.1	21.4	25.0	20.5	17.4	16.1	6.3	1.8	4.5	
50~59歳(n=169)	50.9	42.6	37.9	39.1	35.5	21.9	34.3	26.6	24.9	21.9	24.9	1.8	0.6	7.7	
60歳以上(n=299)	47.5	41.1	41.8	43.8	37.5	23.1	31.4	30.8	24.1	24.7	23.1	3.3	0.7	9.0	
東部(n=265)	38.5	32.5	28.7	29.4	26.8	23.0	22.3	18.9	15.8	18.1	13.6	9.1	2.3	7.5	
西部(n=267)	46.4	36.3	37.1	32.6	33.3	29.6	27.7	22.5	19.9	18.4	18.4	2.6	2.2	4.9	
南部(n=189)	47.6	36.0	38.6	38.1	36.5	23.3	28.6	27.0	22.2	18.5	21.7	6.9	1.1	5.3	
北部(n=279)	43.7	39.1	38.7	35.5	34.8	23.7	22.2	26.2	19.7	21.1	20.1	7.9	1.1	4.3	

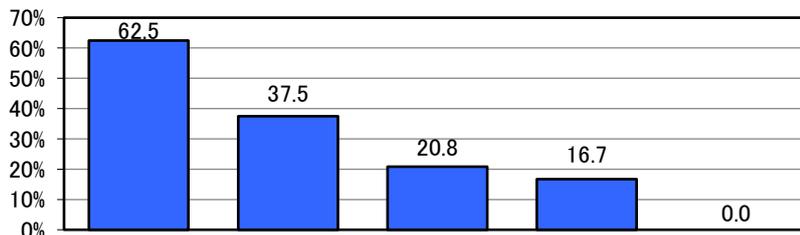
Q23. 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象について、以前と比べて日常的に強く感じるようになったものは何ですか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



	以前より夏の夜が寝苦しくなった	夏に道路の舗装面から熱気を感じる	以前より涼風を感じなくなった	商品や広告を多く見かける	夏に建物から熱気を感じる	以前より夏の冷房使用が増えた	以前と特に変わらない	以前より冬の暖房使用が減った	熱中症と診断されたことがある	その他
全体 (n=1000)	46.6	39.4	37.9	37.1	36.5	32.6	13.5	12.7	4.8	0.2
男性 (n=504)	43.1	36.7	36.7	28.8	33.5	30.8	17.5	11.1	4.8	0.2
女性 (n=496)	50.2	42.1	39.1	45.6	39.5	34.5	9.5	14.3	4.8	0.2
20～29歳 (n=140)	41.4	24.3	27.9	23.6	29.3	28.6	23.6	10.0	10.7	-
30～39歳 (n=168)	46.4	39.3	31.5	31.0	32.7	33.9	14.3	8.3	4.8	-
40～49歳 (n=224)	46.4	37.1	35.3	27.7	35.3	32.1	17.0	11.2	4.5	-
50～59歳 (n=169)	52.1	40.8	51.5	36.7	48.5	42.0	9.5	14.8	6.5	0.6
60歳以上 (n=299)	46.2	47.5	40.5	54.2	36.1	28.8	8.0	16.4	1.3	0.3
東部 (n=265)	49.4	38.1	40.0	35.8	37.7	33.2	13.6	10.2	6.4	0.4
西部 (n=267)	50.2	43.4	40.8	39.3	34.8	39.0	12.7	10.5	4.5	-
南部 (n=189)	38.6	37.6	39.2	38.1	35.4	26.5	11.1	14.3	3.2	-
北部 (n=279)	45.9	38.0	32.3	35.5	37.6	30.1	15.8	16.1	4.7	0.4

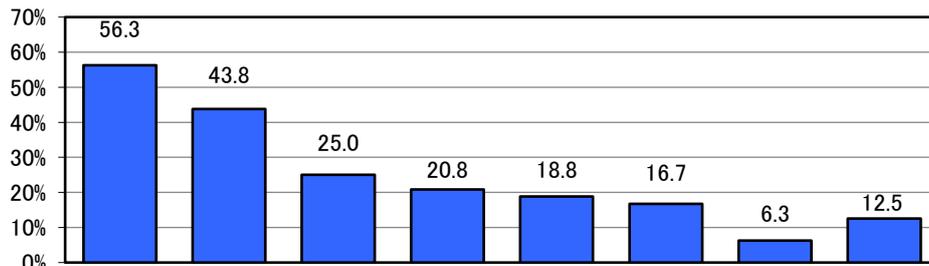
Q24. 熱中症と診断されたことがあると回答した方に伺います。熱中症になった時間帯と場所を教えてください。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

[Q23で「熱中症と診断されたことがある」を選択した方]



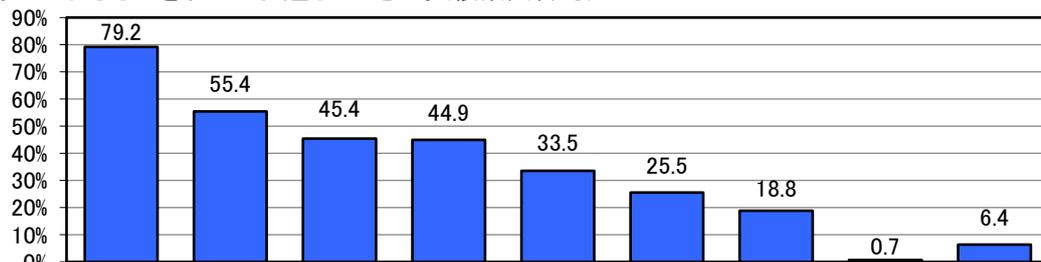
	で日中に屋外	で日中に屋内	で夜間に屋外	で夜間に屋内	その他
全体 (n=48)	62.5	37.5	20.8	16.7	-
男性 (n=24)	70.8	12.5	29.2	16.7	-
女性 (n=24)	54.2	62.5	12.5	16.7	-
20～29歳 (n=15)	60.0	33.3	33.3	6.7	-
30～39歳 (n=8)	62.5	62.5	50.0	12.5	-
40～49歳 (n=10)	70.0	30.0	10.0	20.0	-
50～59歳 (n=11)	63.6	45.5	-	18.2	-
60歳以上 (n=4)	50.0	-	-	50.0	-
東部 (n=17)	64.7	29.4	17.6	23.5	-
西部 (n=12)	66.7	41.7	-	8.3	-
南部 (n=6)	66.7	83.3	16.7	16.7	-
北部 (n=13)	53.8	23.1	46.2	15.4	-

Q25. 熱中症と診断されたときの状況を教えてください。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。
 [Q23で「熱中症と診断されたことがある」を選択した方](複数回答可)



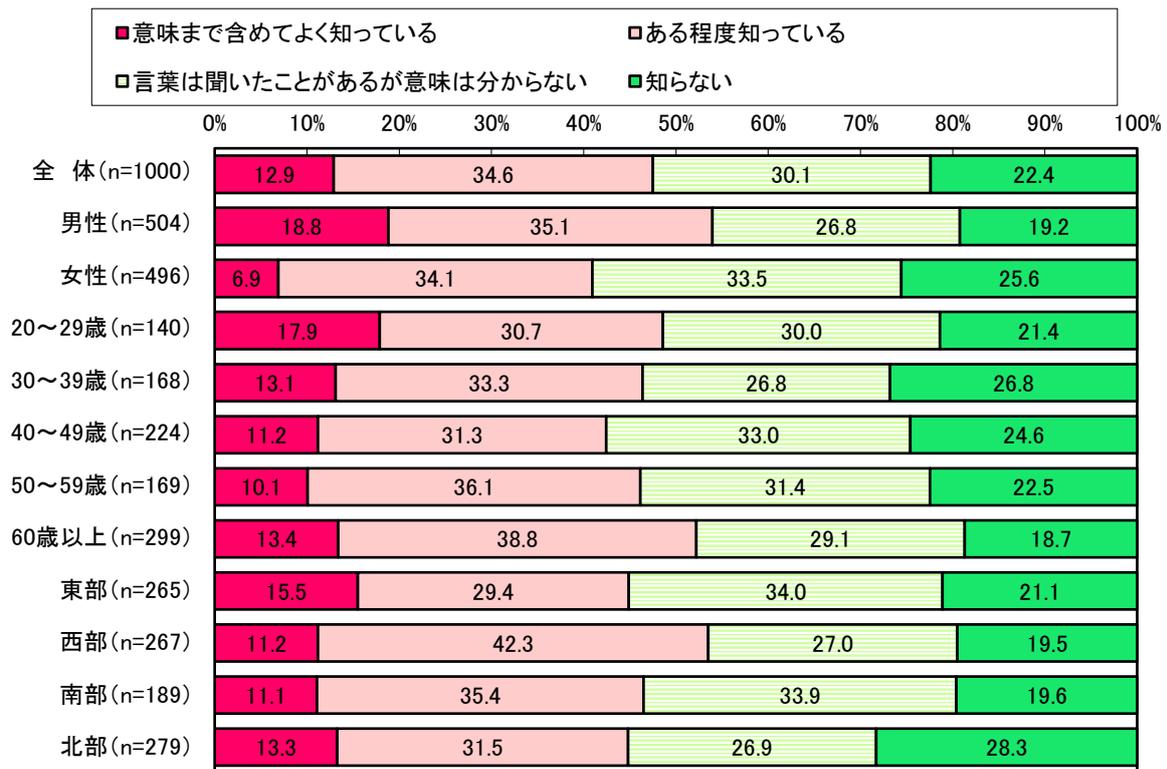
	いこ なま かめ つた 水分 を取 って	しエ てア いコ ンな かを 適切 に使 用	を日 防傘 いや 帽子 で直 射日 光	度ブ をレ 下レ げ等 をナ い使 ない か体 感温	た冷 感レ イン をナ ーや 冷却 した	たチ ト等 ェツ クし てい なな かつ	テレ ビで やイン ター ネッ ツ	い適 な切 なな 服装 で行 動し て	た陰 を利 用し て等 で緑 陰や 日	信 号待 ち等 で	そ の 他
全 体 (n=48)	56.3	43.8	25.0	20.8	18.8	16.7	6.3	12.5			
男性 (n=24)	66.7	37.5	29.2	20.8	20.8	20.8	12.5	4.2			
女性 (n=24)	45.8	50.0	20.8	20.8	16.7	12.5	-	20.8			
20～29歳 (n=15)	40.0	20.0	20.0	6.7	26.7	13.3	6.7	13.3			
30～39歳 (n=8)	87.5	62.5	12.5	12.5	25.0	37.5	12.5	-			
40～49歳 (n=10)	50.0	70.0	10.0	30.0	10.0	20.0	10.0	20.0			
50～59歳 (n=11)	63.6	36.4	45.5	36.4	18.2	9.1	-	18.2			
60歳以上 (n=4)	50.0	50.0	50.0	25.0	-	-	-	-			
東部 (n=17)	47.1	52.9	29.4	17.6	5.9	17.6	5.9	5.9			
西部 (n=12)	58.3	41.7	25.0	8.3	33.3	16.7	8.3	8.3			
南部 (n=6)	50.0	66.7	16.7	50.0	-	16.7	-	16.7			
北部 (n=13)	69.2	23.1	23.1	23.1	30.8	15.4	7.7	23.1			

Q26. 現在、熱中症対策として心がけていることはありますか。
 次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

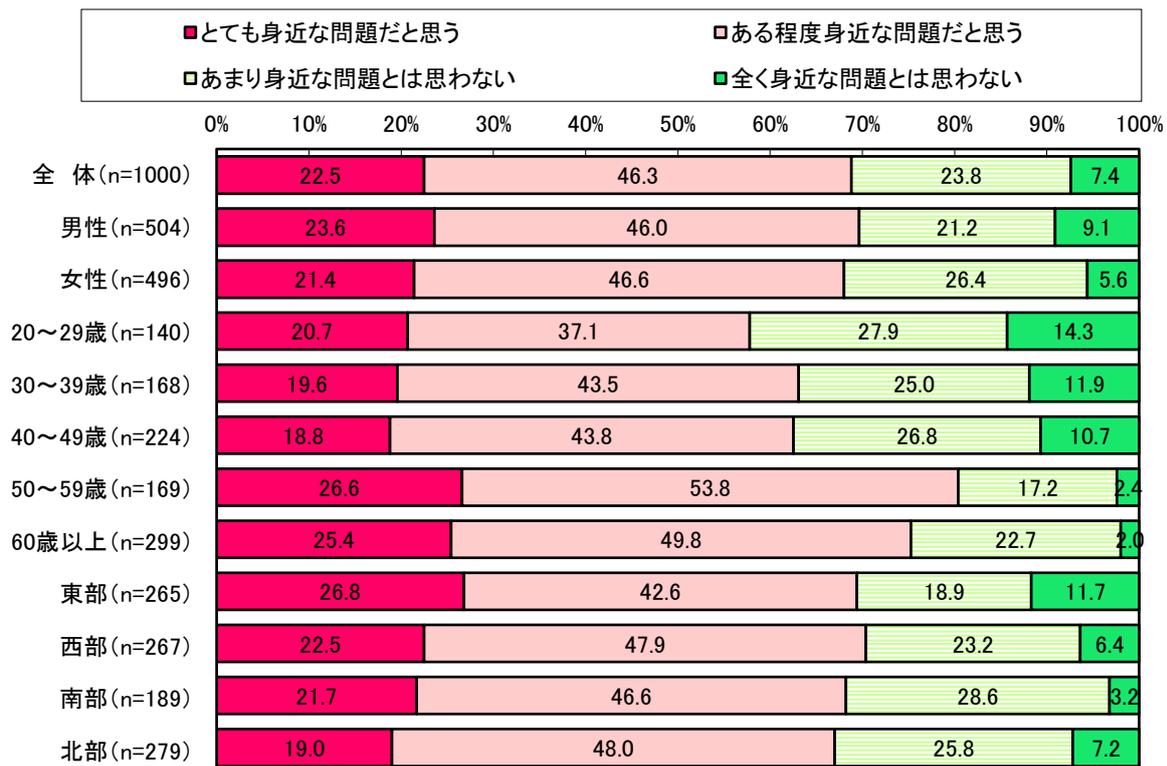


	るこ まめ に水 分を取 る	利エ 用ア コン を適 切に	す適 切な 服装 で行 動	日日 光傘 をや 帽子 で直 射	や信 号待 ち等 で緑 陰	る情 報を トレ ビや イン ター ネッ ツ	る情 報を トレ ビや イン ター ネッ ツ	る情 報を トレ ビや イン ター ネッ ツ	る情 報を トレ ビや イン ター ネッ ツ	る情 報を トレ ビや イン ター ネッ ツ	そ の 他	な い に 何 も し て い ない
全 体 (n=1000)	79.2	55.4	45.4	44.9	33.5	25.5	18.8	0.7	6.4			
男性 (n=504)	74.8	47.2	41.5	23.8	23.8	22.8	15.1	0.6	9.5			
女性 (n=496)	83.7	63.7	49.4	66.3	43.3	28.2	22.6	0.8	3.2			
20～29歳 (n=140)	75.0	38.6	39.3	35.7	23.6	25.0	15.7	-	7.9			
30～39歳 (n=168)	76.8	57.1	41.7	39.9	27.4	29.2	20.2	-	8.9			
40～49歳 (n=224)	72.8	53.1	36.2	37.1	22.3	20.5	15.6	1.3	9.4			
50～59歳 (n=169)	83.4	65.7	52.7	43.2	37.3	25.4	25.4	1.8	3.0			
60歳以上 (n=299)	84.9	58.2	53.2	58.9	47.8	27.4	18.1	0.3	4.0			
東部 (n=265)	78.1	54.0	44.9	44.2	34.7	24.5	20.8	0.8	5.3			
西部 (n=267)	81.6	56.9	46.8	46.4	34.1	28.8	16.1	0.7	6.7			
南部 (n=189)	76.2	55.0	45.5	42.9	30.7	24.3	18.5	-	5.8			
北部 (n=279)	79.9	55.6	44.4	45.5	33.7	24.0	19.7	1.1	7.5			

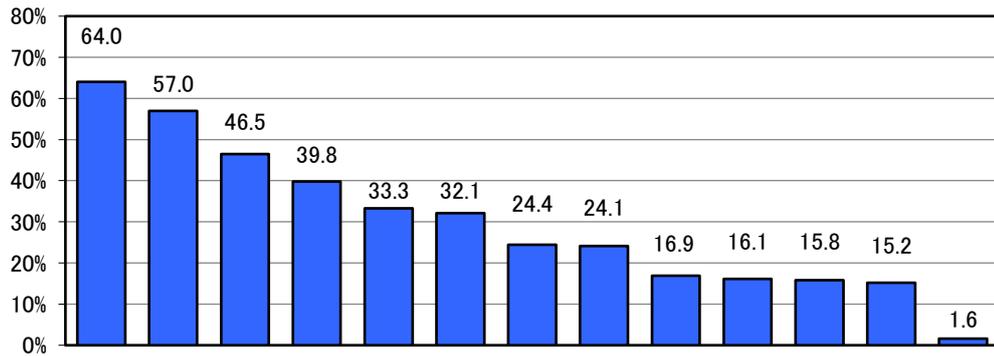
Q27. 生物多様性という言葉を知っていますか。次のうち、あてはまるものを1つお選びください。



Q28. 近年、生物多様性の危機(開発や乱獲による生き物やその生息域の減少など)が問題として挙げられています。身近な問題とご感想を。次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

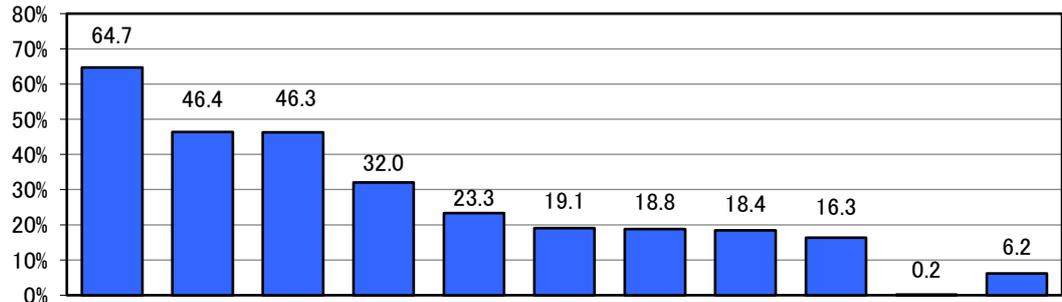


Q29. 横浜市では、「生物多様性横浜行動計画(ヨコハマbプラン)」を策定し、生物多様性を守る取組を進めています。横浜市の取組のうち、特に必要だと思うものは何ですか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



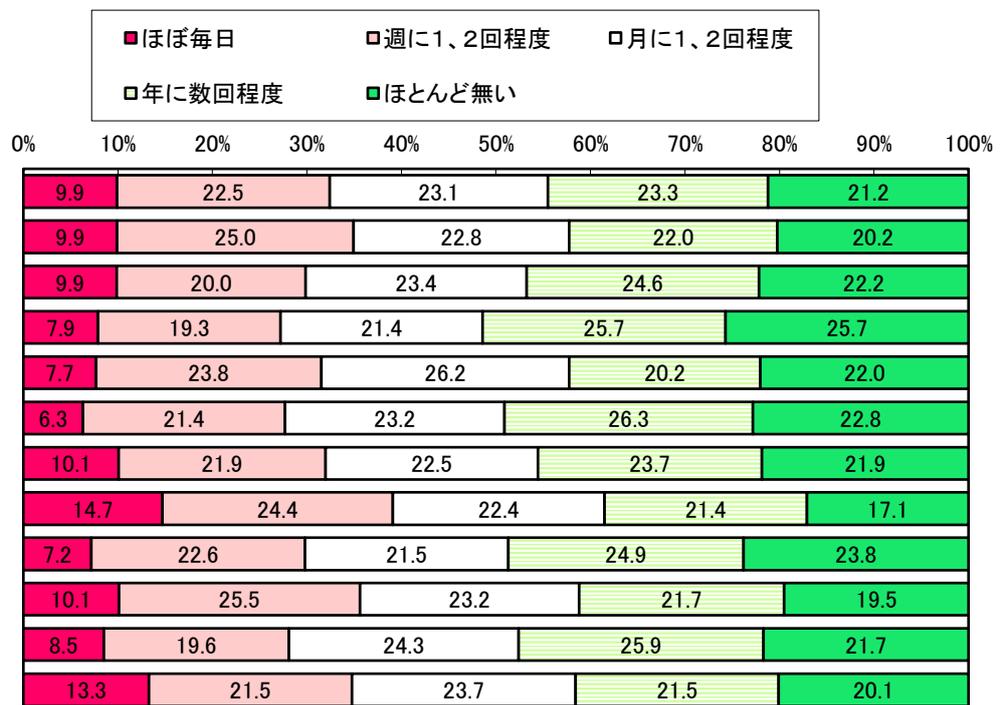
	生き物のすむ川、水辺の整備	外来生物への対策	都市部の緑の創造	希少な生き物の保全	土地の購入や契約などによる残された自然環境の保全	開発を規制する制度の充実	情報発信の充実	教育、普及啓発の充実	市民・企業との協働	行事・イベントの充実	市民活動への支援の充実	生物多様性に配慮した企業への支援(助成や減税など)	その他
全体(n=1000)	64.0	57.0	46.5	39.8	33.3	32.1	24.4	24.1	16.9	16.1	15.8	15.2	1.6
男性(n=504)	64.5	57.5	47.2	40.5	32.7	33.9	22.4	25.6	15.1	14.5	14.9	16.1	2.2
女性(n=496)	63.5	56.5	45.8	39.1	33.9	30.2	26.4	22.6	18.8	17.7	16.7	14.3	1.0
20~29歳(n=140)	57.9	38.6	37.9	36.4	25.7	20.0	17.9	19.3	8.6	17.1	12.1	9.3	-
30~39歳(n=168)	58.3	48.2	45.2	32.7	32.1	23.8	25.6	22.0	17.9	17.9	13.1	14.3	0.6
40~49歳(n=224)	55.4	52.2	43.3	32.1	25.0	31.3	20.1	19.2	13.4	13.4	9.4	11.6	3.1
50~59歳(n=169)	72.8	65.7	51.5	46.2	34.9	36.1	29.0	27.2	20.7	12.4	14.8	14.8	1.8
60歳以上(n=299)	71.6	69.2	50.8	47.5	42.8	40.8	27.4	29.4	20.7	18.7	24.4	21.4	1.7
東部(n=265)	64.2	52.5	48.3	37.0	31.7	35.1	23.0	21.5	17.7	16.6	13.6	15.8	2.6
西部(n=267)	64.8	59.6	47.9	43.4	37.1	34.1	24.3	27.3	16.9	14.6	18.0	15.4	1.5
南部(n=189)	64.0	63.5	42.9	45.0	36.0	32.8	24.9	24.9	19.0	17.5	16.9	15.9	0.5
北部(n=279)	63.1	54.5	45.9	35.5	29.4	26.9	25.4	22.9	14.7	16.1	15.1	14.0	1.4

Q30. 身近に緑を感じられる環境はありますか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

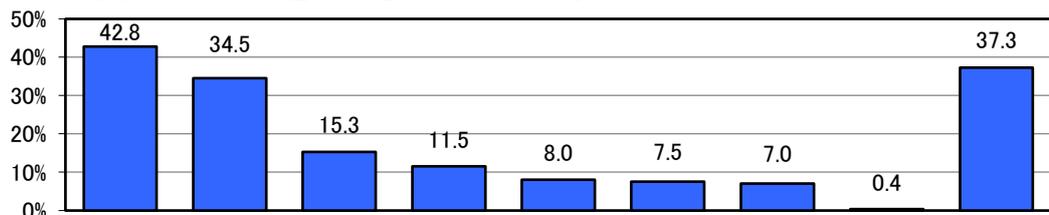


	公園	街路樹や生垣	自宅の庭やベランダ	遊歩道	森林	河川敷	壁面緑化	屋上緑化	公共施設や民間施設	幼稚園の園庭や保育園	農地	その他	特にない
全体(n=1000)	64.7	46.4	46.3	32.0	23.3	19.1	18.8	18.4	18.4	16.3	0.2	6.2	
男性(n=504)	64.1	41.5	43.7	29.0	25.8	18.7	18.8	16.5	17.9	0.2	7.5		
女性(n=496)	65.3	51.4	49.0	35.1	20.8	19.6	18.8	20.4	14.7	0.2	4.8		
20～29歳(n=140)	57.1	38.6	27.9	27.9	22.1	14.3	20.7	15.7	15.7	0.7	9.3		
30～39歳(n=168)	59.5	35.7	38.1	24.4	22.6	17.9	23.2	28.0	15.5	-	9.5		
40～49歳(n=224)	58.0	43.8	33.9	29.0	19.6	16.1	13.8	20.1	12.1	-	8.0		
50～59歳(n=169)	64.5	49.1	52.7	29.6	22.5	17.8	23.1	14.2	14.2	-	3.6		
60歳以上(n=299)	76.3	56.5	65.2	41.8	27.4	25.1	16.7	15.4	21.4	0.3	3.0		
東部(n=265)	63.0	45.7	39.6	26.0	15.8	17.4	21.9	18.9	6.4	-	9.4		
西部(n=267)	65.2	42.3	55.4	34.1	30.0	19.5	16.9	21.0	24.7	0.4	3.7		
南部(n=189)	65.6	51.9	46.0	34.9	25.9	16.4	18.5	16.9	11.6	0.5	4.2		
北部(n=279)	65.2	47.3	44.1	33.7	22.2	22.2	17.9	16.5	20.8	-	6.8		

Q31. どれくらいの頻度で、公園や森林、水辺の広場など身近な自然環境に足を運んでいますか。次のうち、あてはまるものを1つお選びください。

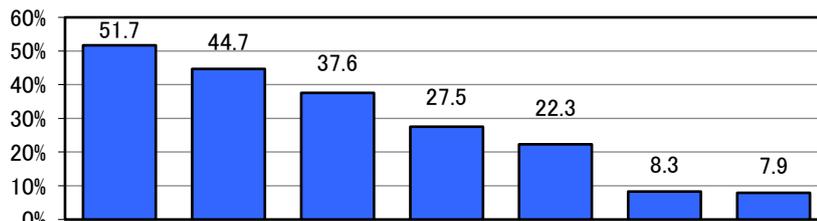


Q32. 緑に関する横浜市の取組について、成果を感じているものはありますか。
次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



	公園の整備・管理	街路樹の整備・管理	樹林地の保全・活用	区役所などの緑の創出・管理	市民が利用できる農園の充実	畑や水田など農地の保全	民有地における緑の創出に対する支援	その他	特に感じない
全体 (n=1000)	42.8	34.5	15.3	11.5	8.0	7.5	7.0	0.4	37.3
男性 (n=504)	41.1	30.0	15.7	11.1	7.9	8.9	7.1	0.6	41.3
女性 (n=496)	44.6	39.1	14.9	11.9	8.1	6.0	6.9	0.2	33.3
20～29歳 (n=140)	32.9	21.4	15.0	11.4	7.9	6.4	5.0	-	42.9
30～39歳 (n=168)	33.9	28.6	16.1	15.5	7.7	6.5	10.7	-	40.5
40～49歳 (n=224)	34.4	30.4	11.2	7.6	7.1	7.6	6.7	-	44.6
50～59歳 (n=169)	48.5	34.9	18.3	11.2	7.1	7.1	5.3	1.2	33.7
60歳以上 (n=299)	55.5	46.8	16.4	12.4	9.4	8.7	7.0	0.7	29.4
東部 (n=265)	38.1	32.5	11.3	10.2	4.9	3.0	7.2	0.8	41.1
西部 (n=267)	46.8	28.8	16.9	12.0	10.9	9.4	4.1	0.4	35.6
南部 (n=189)	46.0	38.1	19.0	11.1	5.8	6.3	7.4	-	37.6
北部 (n=279)	41.2	39.4	15.1	12.5	9.7	10.8	9.3	0.4	35.1

Q33. 横浜駅周辺などの都心部は、周辺部と比較して緑や水辺が多くはありません。このことについてどのようにお考えですか。次のうち、あなたが特に優先的に必要だと考えるものを2つお選びください。



	公園などのオープンスペースを増やす	街路樹で緑を増やす	屋上や壁面の緑化など	河川周辺や海辺を水際に整える	ビオトープなどによる緑を増やす	は感じない	きで市民農園などの農体験
全体 (n=1000)	51.7	44.7	37.6	27.5	22.3	8.3	7.9
男性 (n=504)	54.6	41.3	32.9	31.0	23.2	9.3	7.7
女性 (n=496)	48.8	48.2	42.3	24.0	21.4	7.3	8.1
20～29歳 (n=140)	45.0	38.6	34.3	27.9	30.0	10.7	13.6
30～39歳 (n=168)	61.3	34.5	38.1	26.2	20.2	9.5	10.1
40～49歳 (n=224)	54.5	43.3	35.3	28.6	20.5	11.6	6.3
50～59歳 (n=169)	47.3	44.4	41.4	26.0	28.4	6.5	5.9
60歳以上 (n=299)	49.8	54.5	38.5	28.1	17.7	5.0	6.4
東部 (n=265)	49.8	44.2	36.2	28.7	23.0	10.9	7.2
西部 (n=267)	55.1	41.6	41.9	25.5	20.2	7.9	7.9
南部 (n=189)	48.7	45.5	33.9	36.0	24.3	5.3	6.3
北部 (n=279)	52.3	47.7	37.3	22.6	22.2	8.2	9.7

Q34. 都市化の進展により地下への雨水浸透が低下し、水循環系が大きく変化しています。横浜市では自然な水循環を改善するために、住宅用の雨水浸透ます※1や雨水貯留タンク※2の設置に、助成金を交付する制度を設けていることを知っていますか。次のうち、項目ごとに、あてはまるものをお選びください。

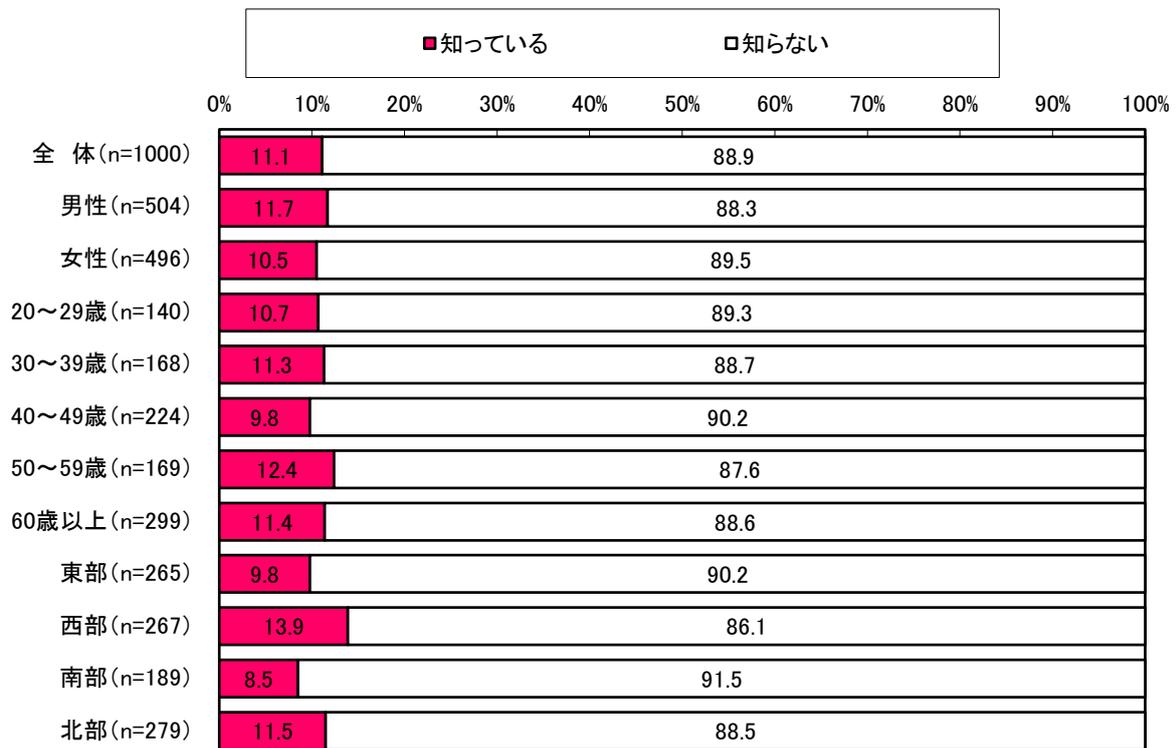
※1 雨水浸透ますは、設置することによって雨水を地中にしみ込みやすくするものです。

※2 雨水貯留タンクは、貯めた雨水を有効活用しエコな生活を実践する手助けとなるものです

1. 雨水浸透ます設置の助成金交付制度

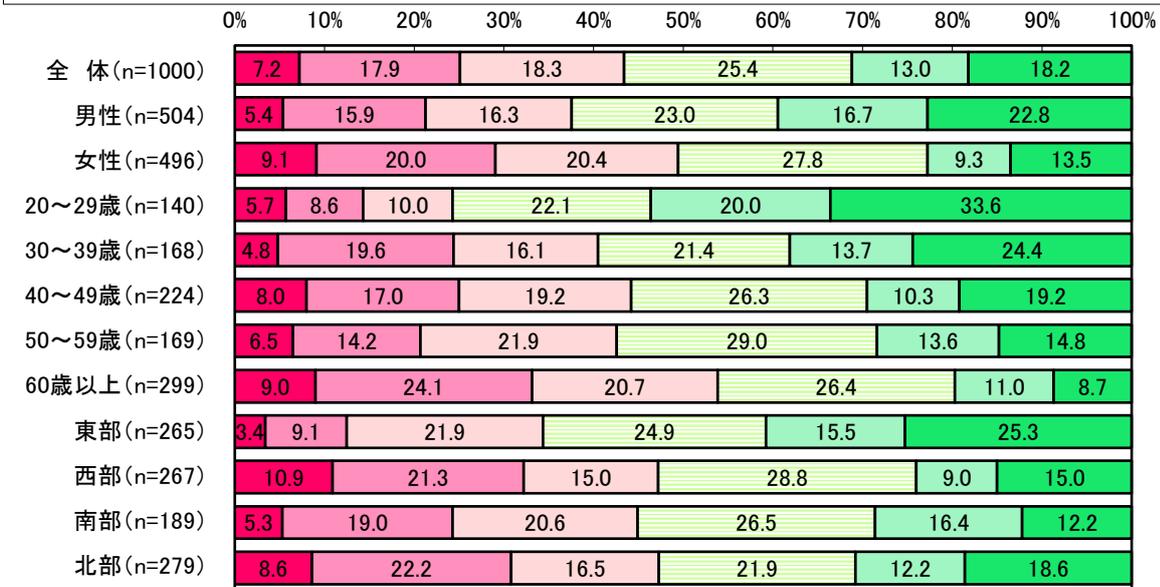


2. 雨水貯水タンク設置の助成金交付制度

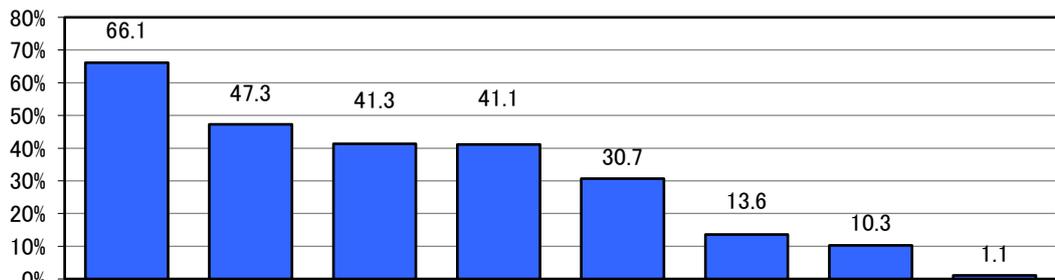


Q35. 横浜産の農畜産物を購入したことはありますか。次のうち、あてはまるものを1つお選びください。

- 農産物直売所をよく購入している
- 農産物直売所以外(スーパーなど)をよく購入している
- 産地を確認していないので、分からない
- 農産物直売所でたまに購入している
- 農産物直売所以外(スーパーなど)でたまに購入している
- 購入したことがない



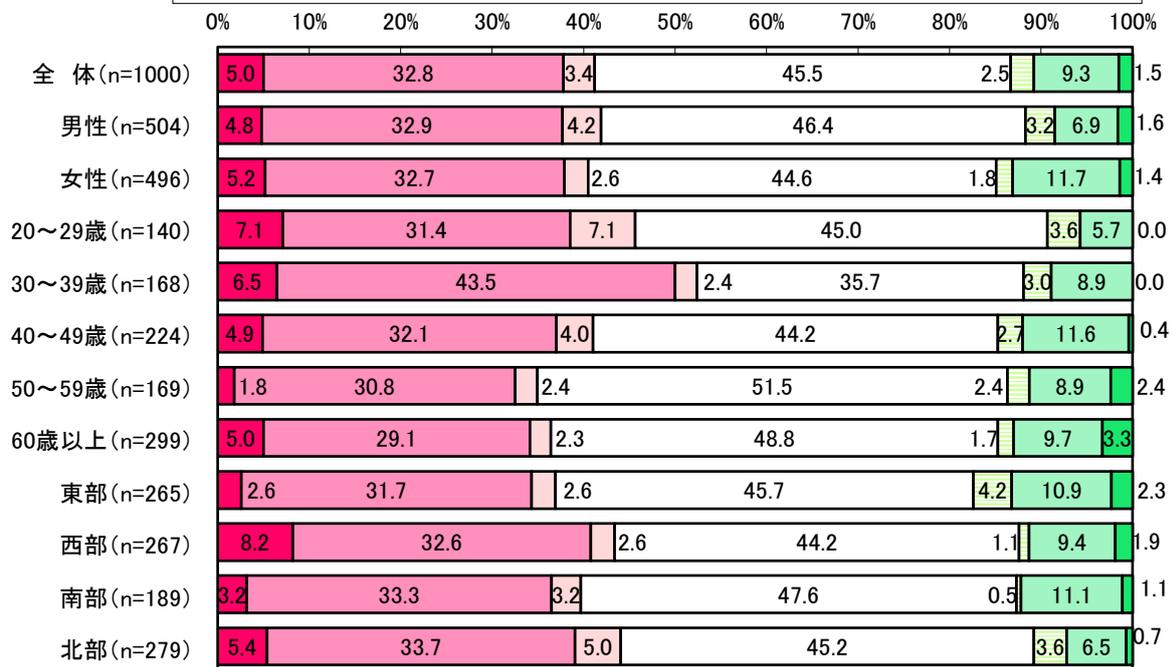
Q36. Q35で(1)~(5)と回答した方に伺います。横浜産の農畜産物を購入しようと思う理由は何ですか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)



	新鮮な農畜産物を購入したい	おいしい農畜産物を購入したい	農畜産物を安く購入したい	地元の農家を応援したい	生産者の顔が見える安心な農畜産物を購入したい	近づく売りにある店があるため	ネット通販の送料を減らしたい	その他の理由
全体(n=818)	66.1	47.3	41.3	41.1	30.7	13.6	10.3	1.1
男性(n=389)	61.7	43.4	40.9	39.3	26.0	11.8	10.0	2.1
女性(n=429)	70.2	50.8	41.7	42.7	35.0	15.2	10.5	0.2
20~29歳(n=93)	47.3	39.8	43.0	29.0	17.2	16.1	4.3	2.2
30~39歳(n=127)	64.6	51.2	43.3	41.7	29.9	12.6	10.2	0.8
40~49歳(n=181)	59.1	51.9	44.2	39.2	27.6	14.4	8.3	1.1
50~59歳(n=144)	66.0	47.2	45.1	43.1	33.3	13.9	11.1	2.1
60歳以上(n=273)	78.0	45.1	35.9	45.1	36.3	12.5	13.2	0.4
東部(n=198)	64.6	50.0	40.4	44.9	26.3	8.6	11.6	0.5
西部(n=227)	73.1	49.8	41.4	41.9	35.2	17.6	11.5	-
南部(n=166)	61.4	41.0	38.6	38.0	30.7	10.8	9.6	2.4
北部(n=227)	63.9	47.1	44.1	39.2	30.0	15.9	8.4	1.8

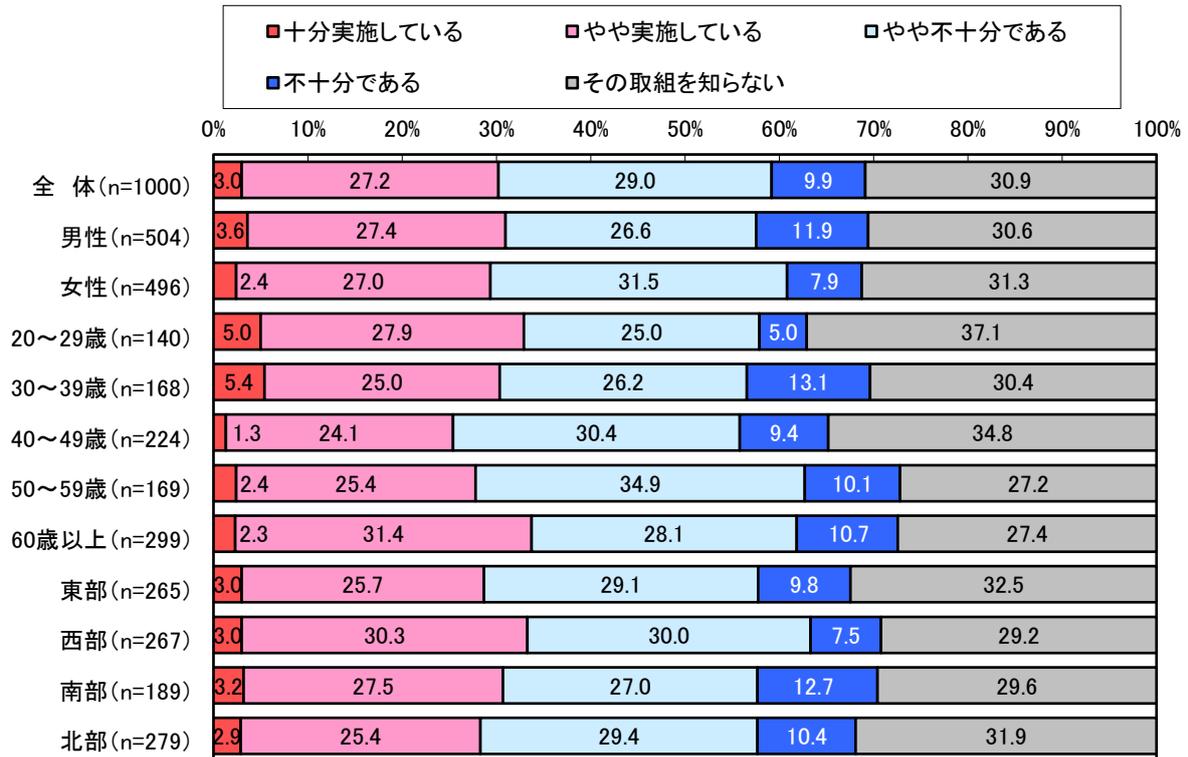
Q37. 横浜市内にある市民農園で農作業を体験したいと思いますか。
 次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

- 現在利用しており、今後も継続して利用したい
- これまで利用したことはないが、今後利用してみたい
- 現在利用しているが、今後は利用したいと思わない
- 利用したいとは思わない
- 横浜市外の市民利用型農園を利用している(したい)
- 収穫体験など、市民利用型農園以外の農作業を体験したい
- その他

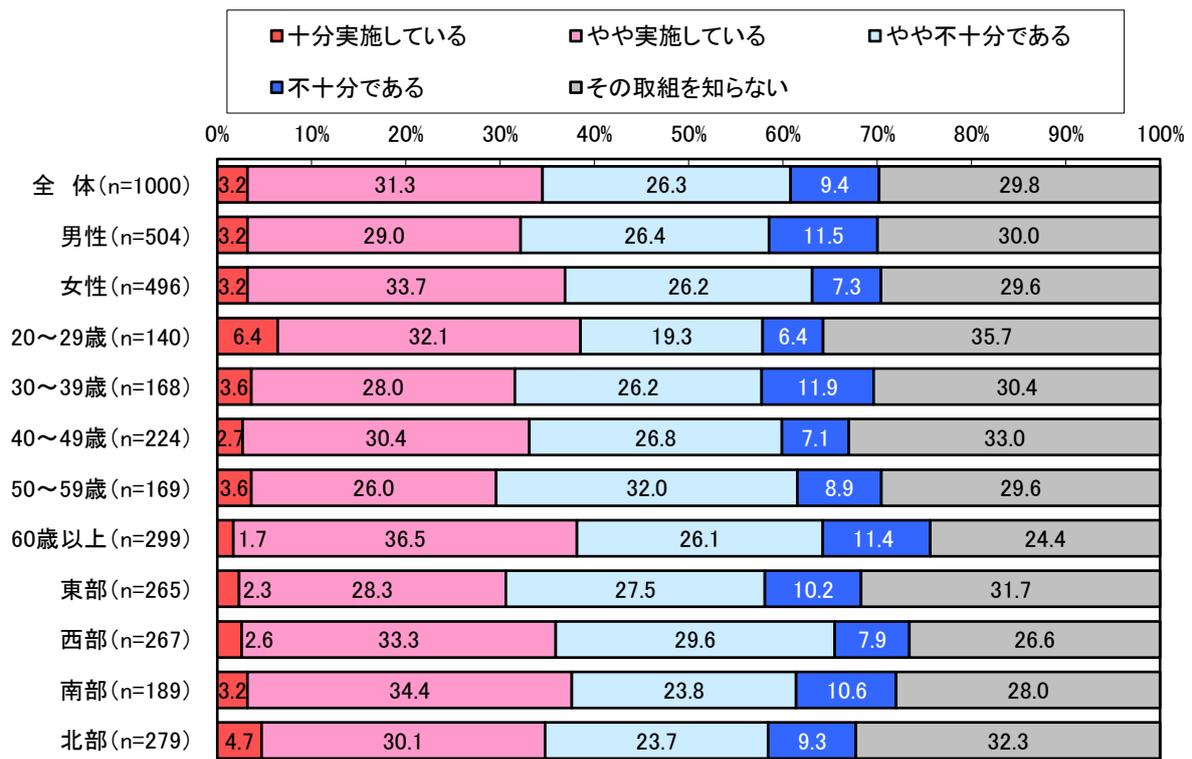


Q38. 横浜市が現在行っている環境に関する以下の取組について、どのように感じていますか。
項目ごとに、あてはまるものを1つお選びください。

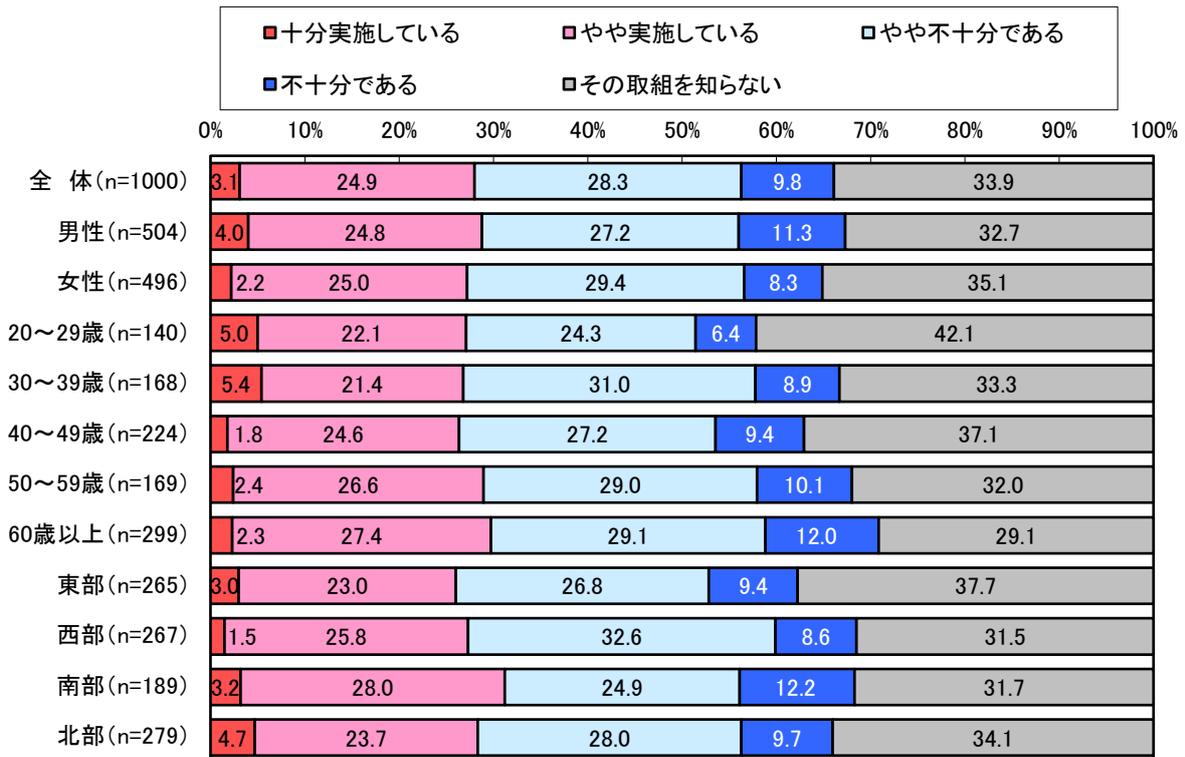
1. 地球温暖化防止への取組



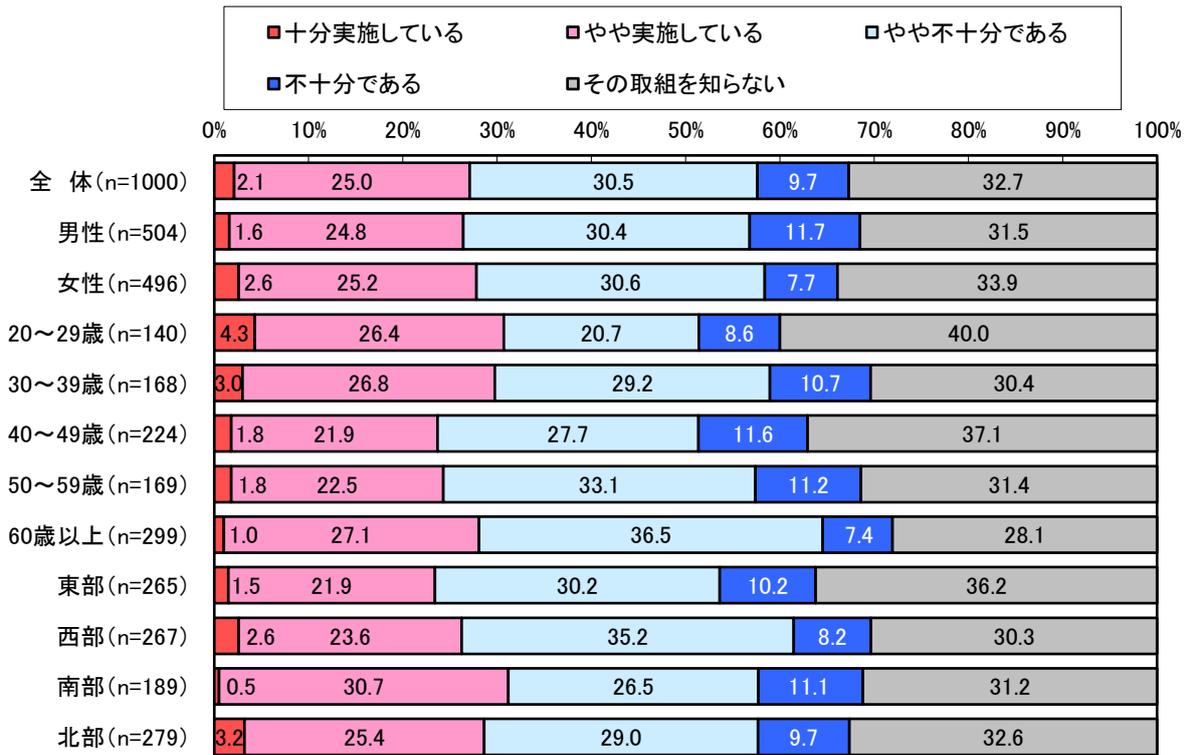
2. 省エネルギーや新エネルギーの利用の取組



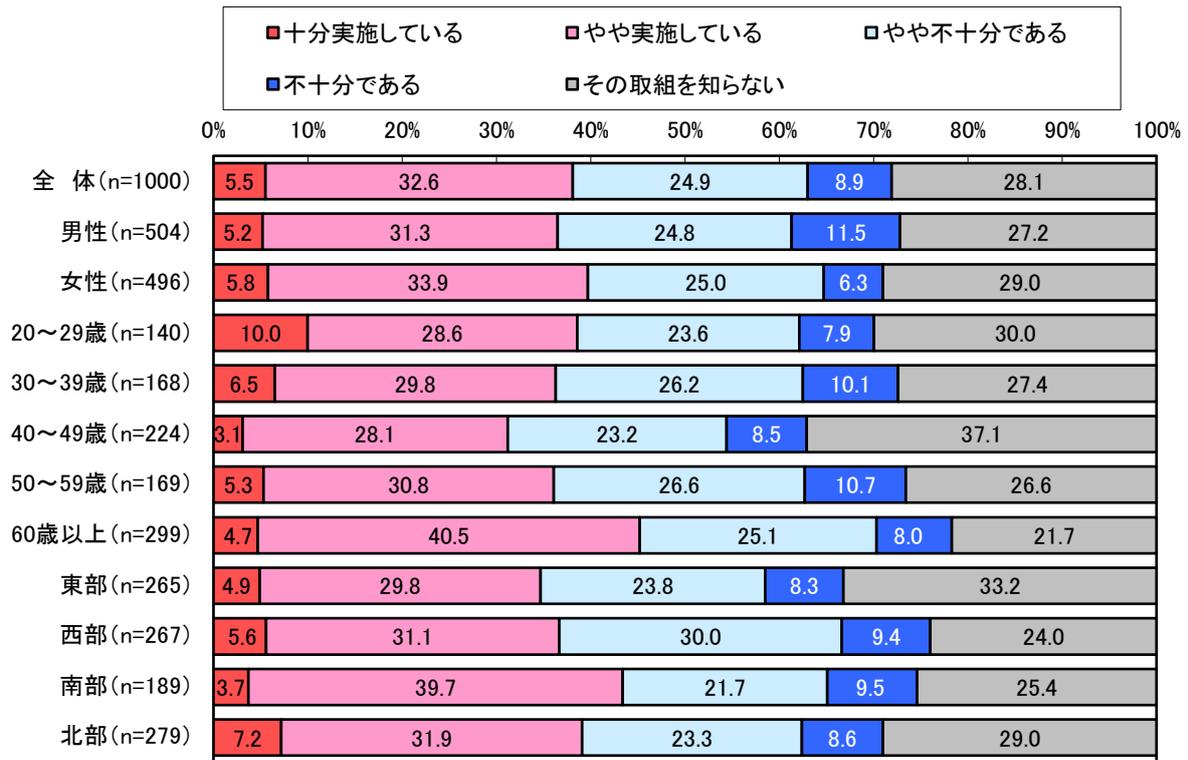
3. 燃料電池自動車等、次世代自動車の普及



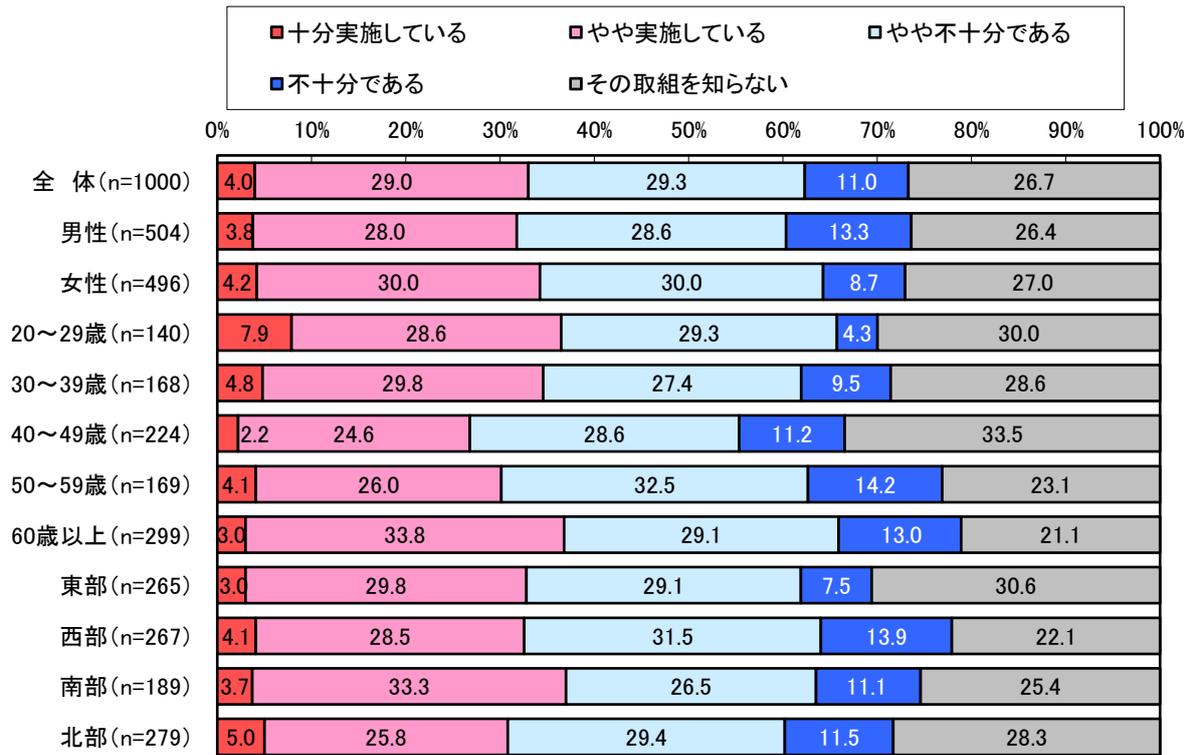
4. 生物多様性の保全、再生、創造



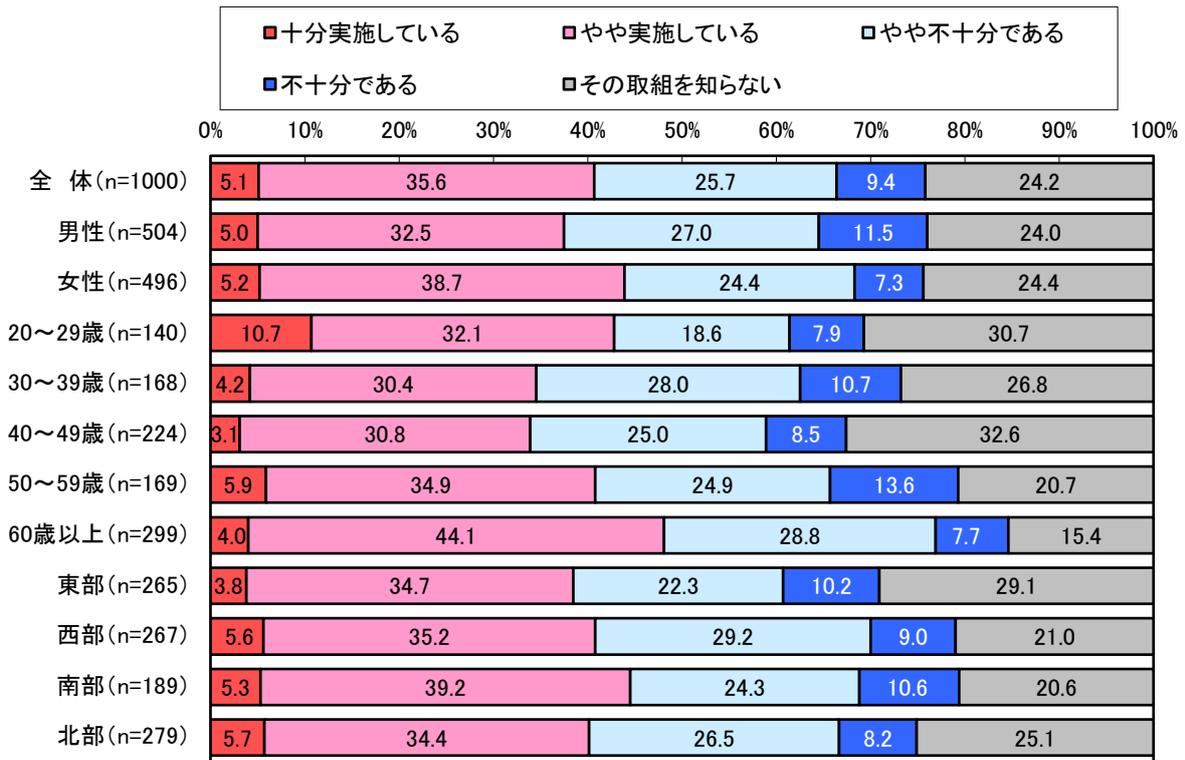
5. 郊外部のまとまった緑の保全



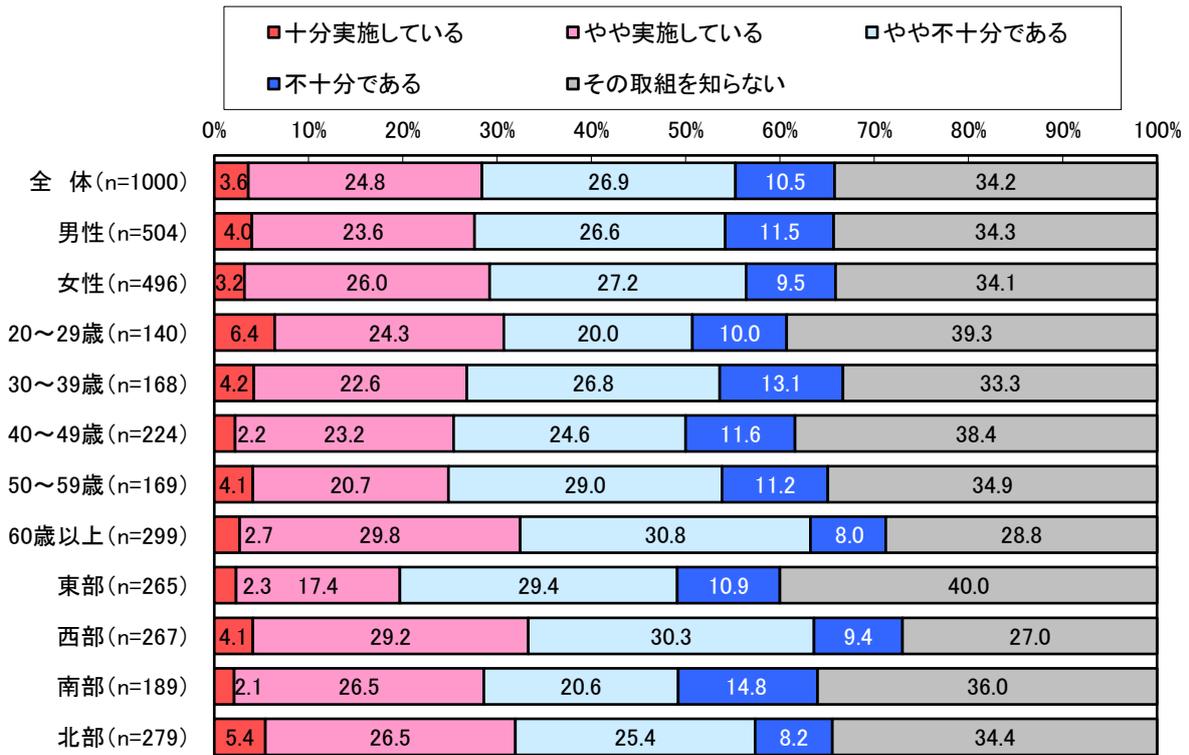
6. 都心臨海部など市街地での緑の創出



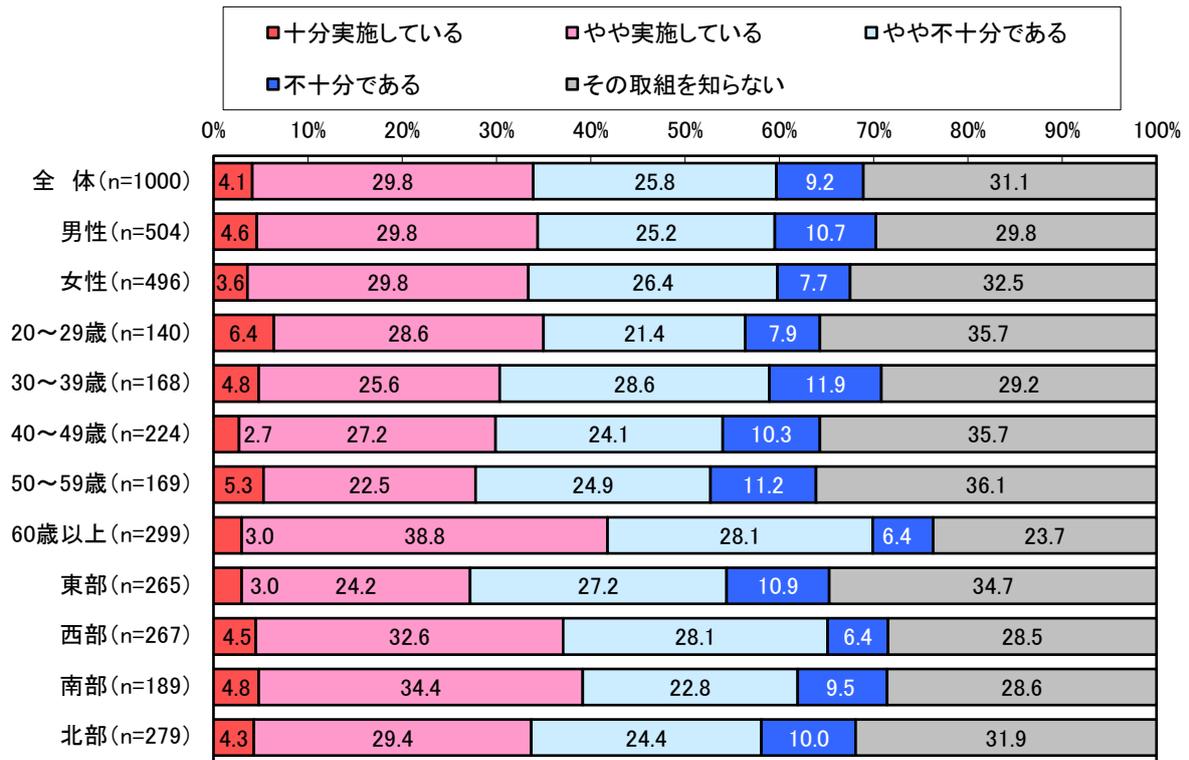
7. 公園や道路、河川沿いの緑の保全・創出



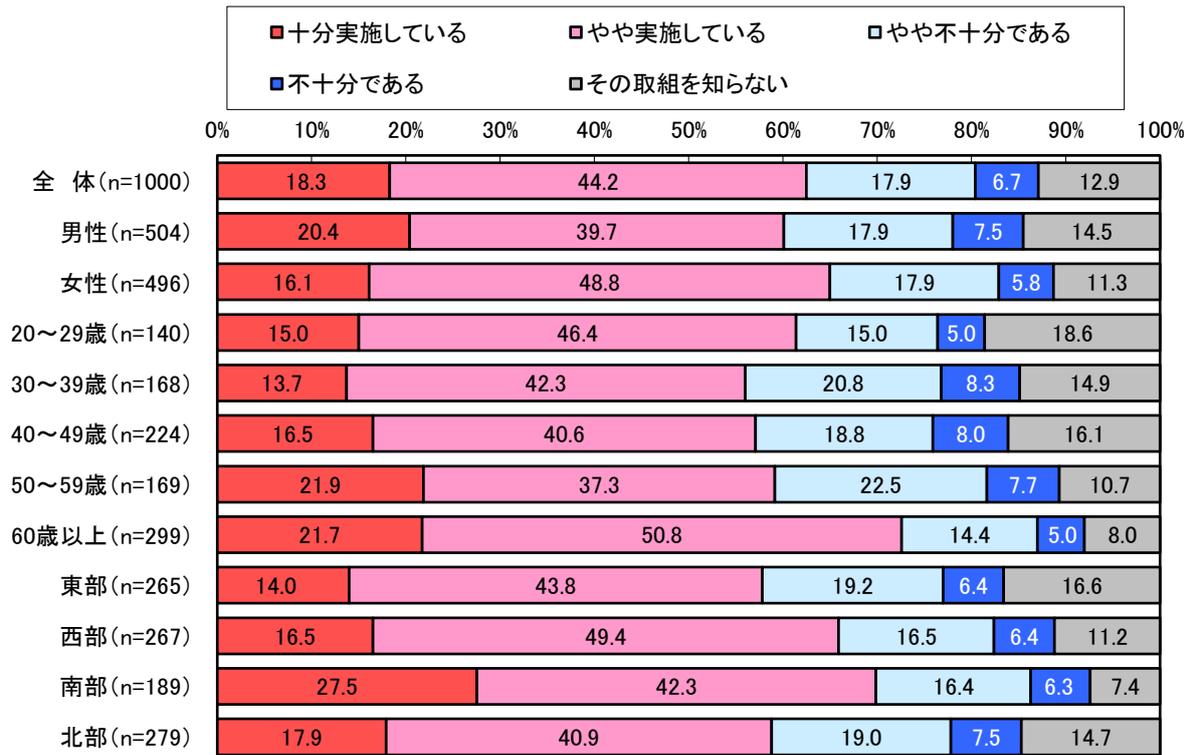
8. 農地の保全



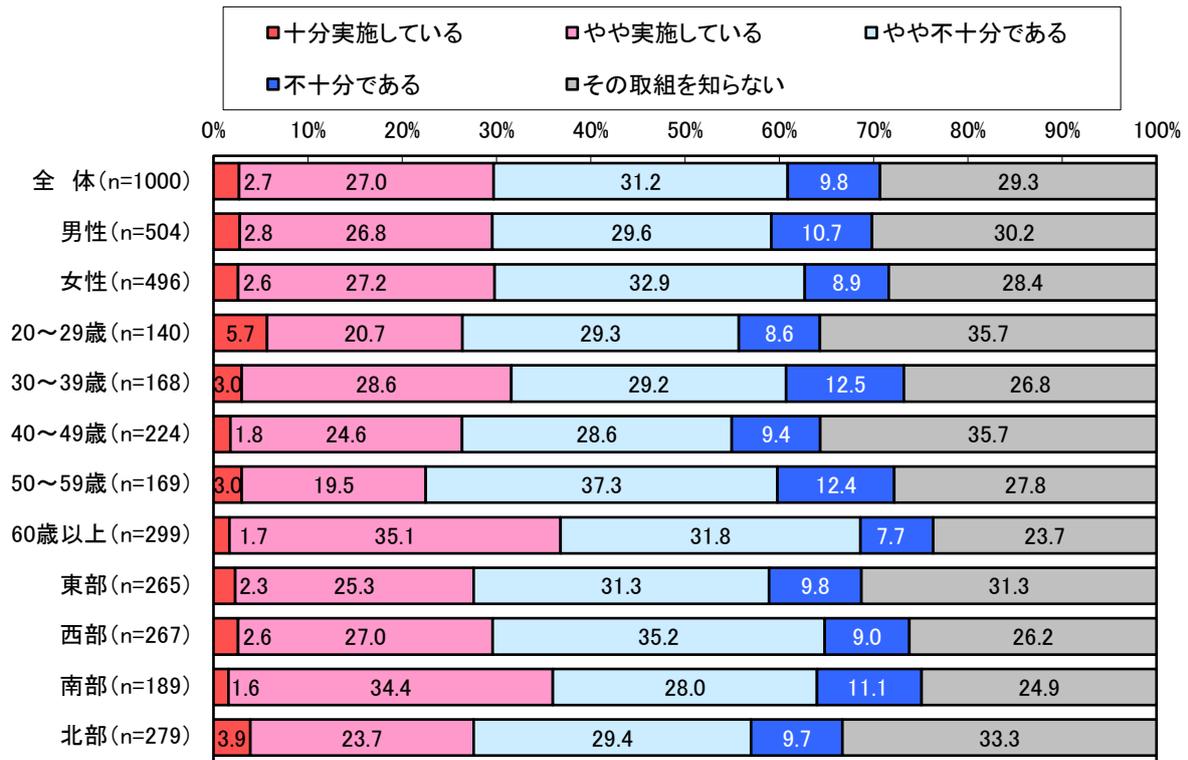
9. 水の循環機能の強化



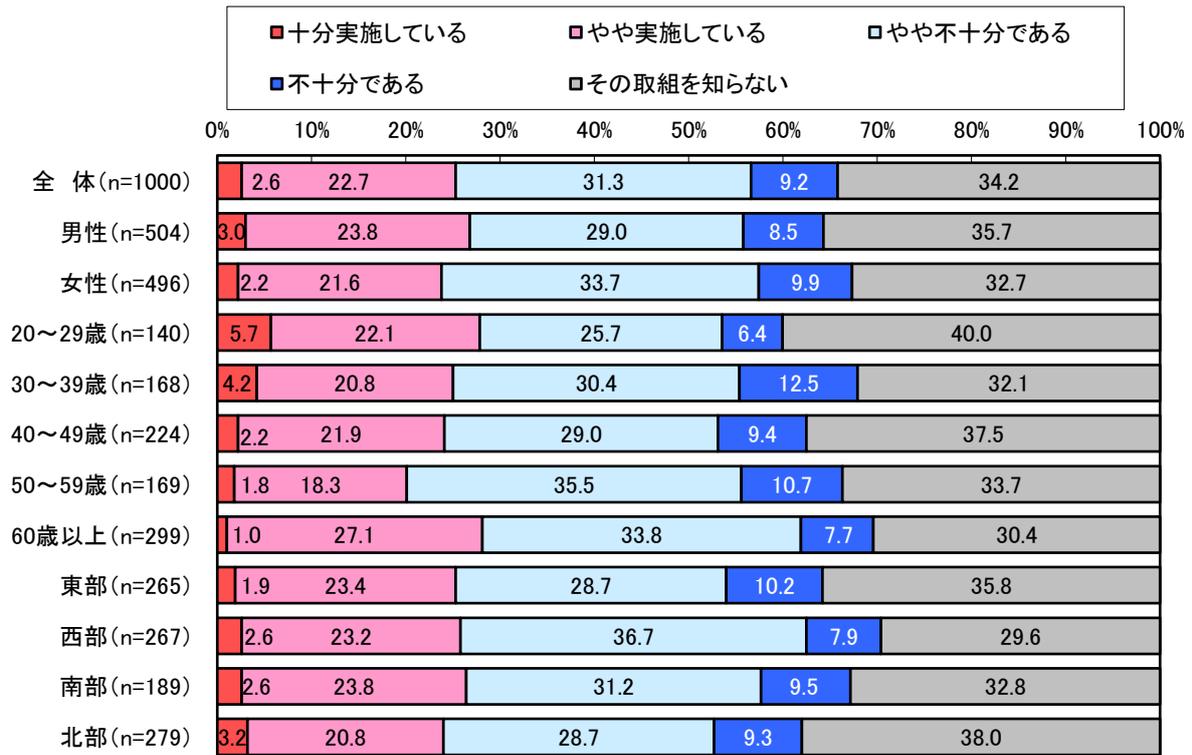
10. ごみの減量・リサイクル (3Rの推進)



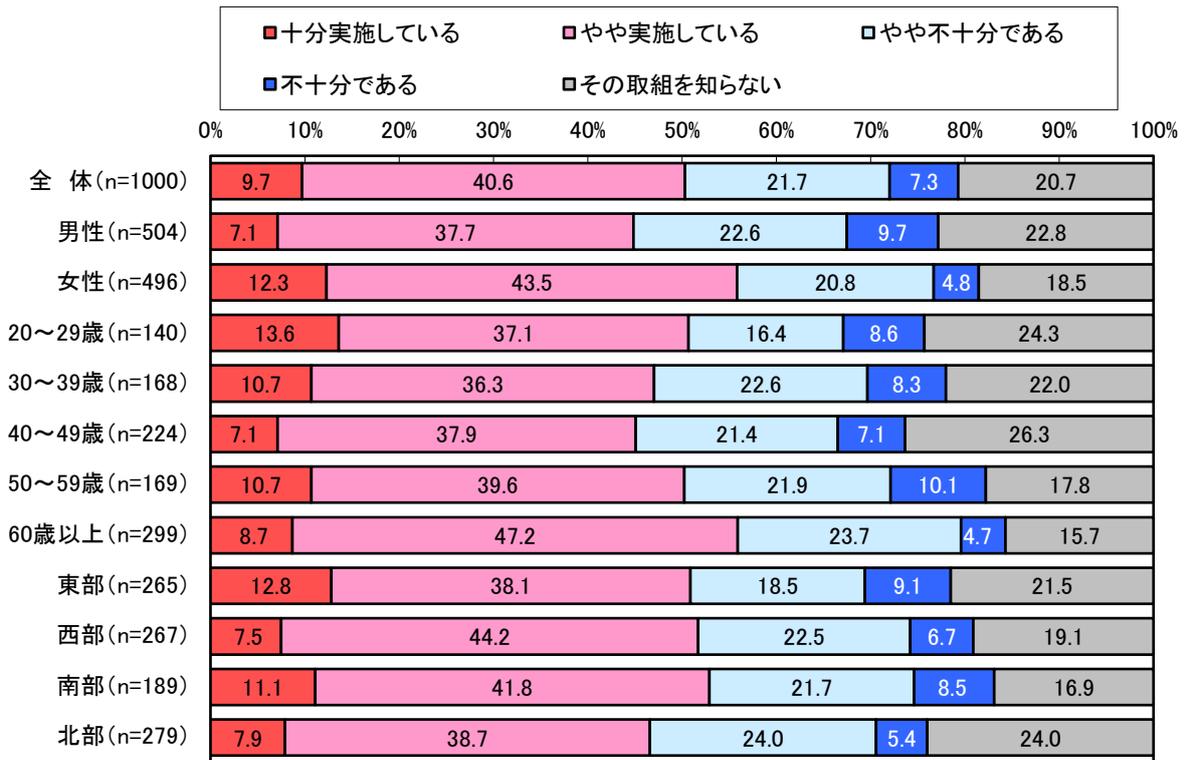
11. 生活環境の保全(PM2.5 などの大気汚染、川や海の水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの対策)



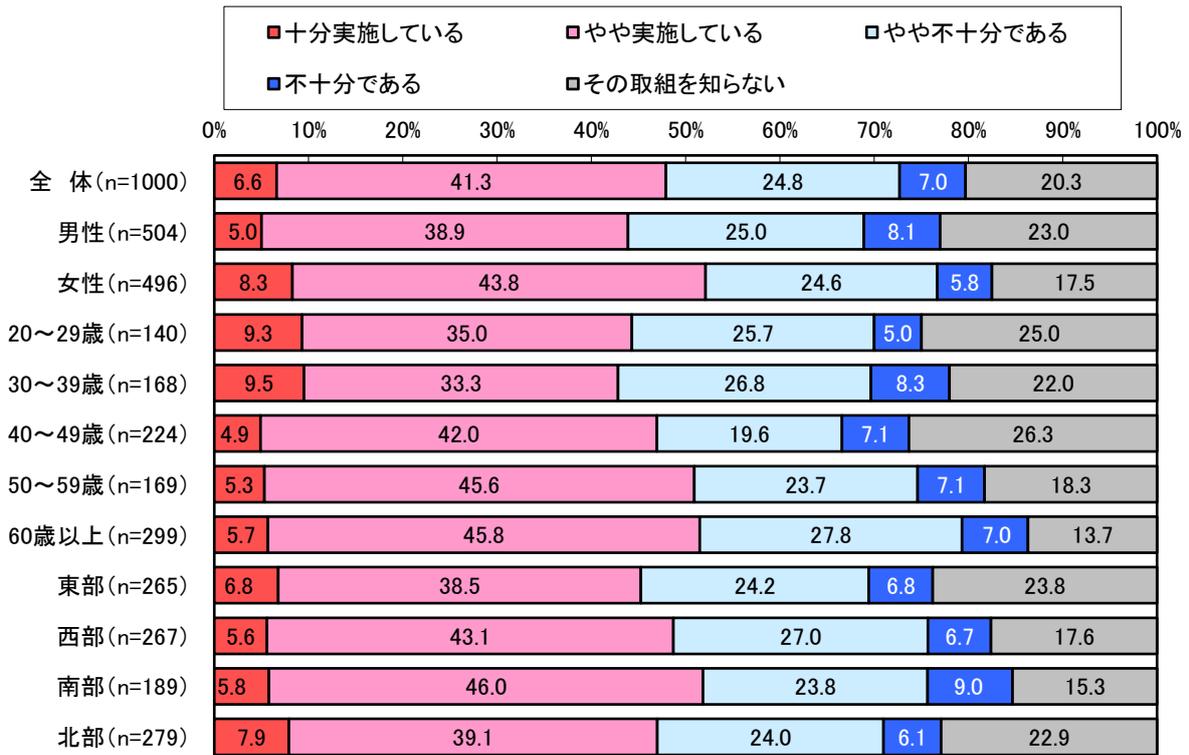
12. 化学物質の適正管理(アスベスト、ダイオキシン類などの対策)や市民への情報共有



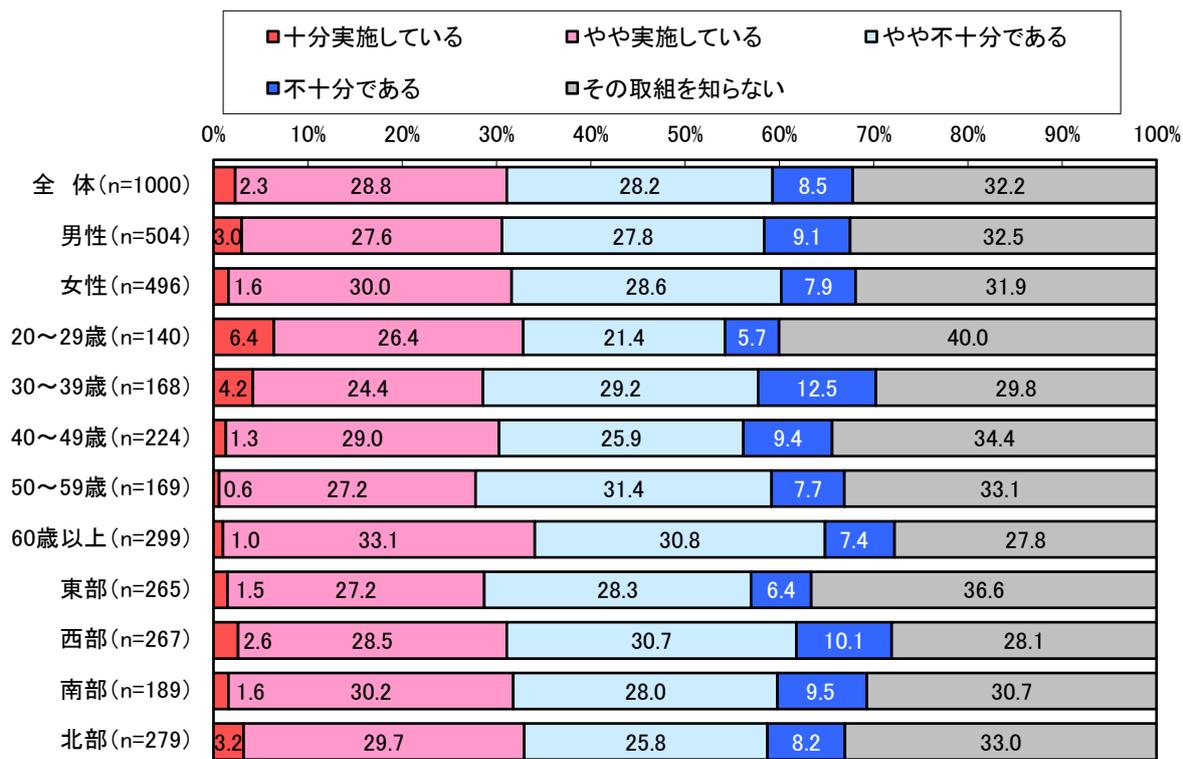
13. 横浜らしい景観の保全



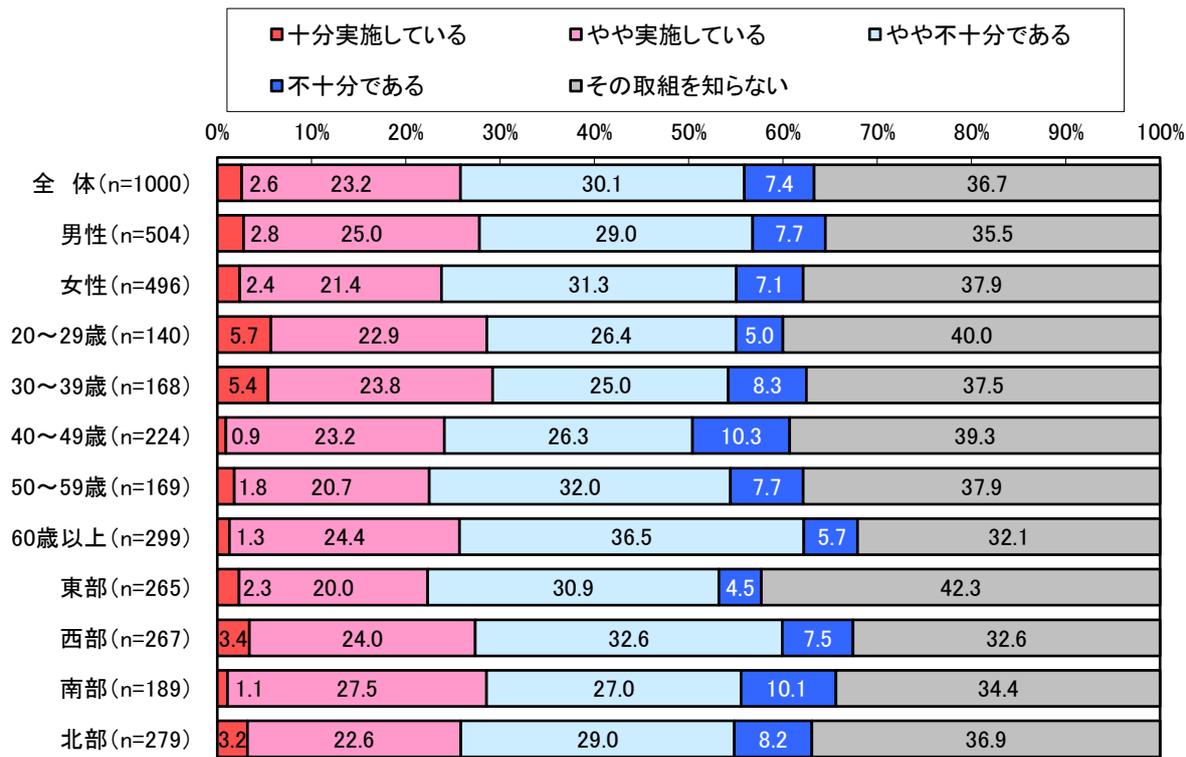
14. まちの美化



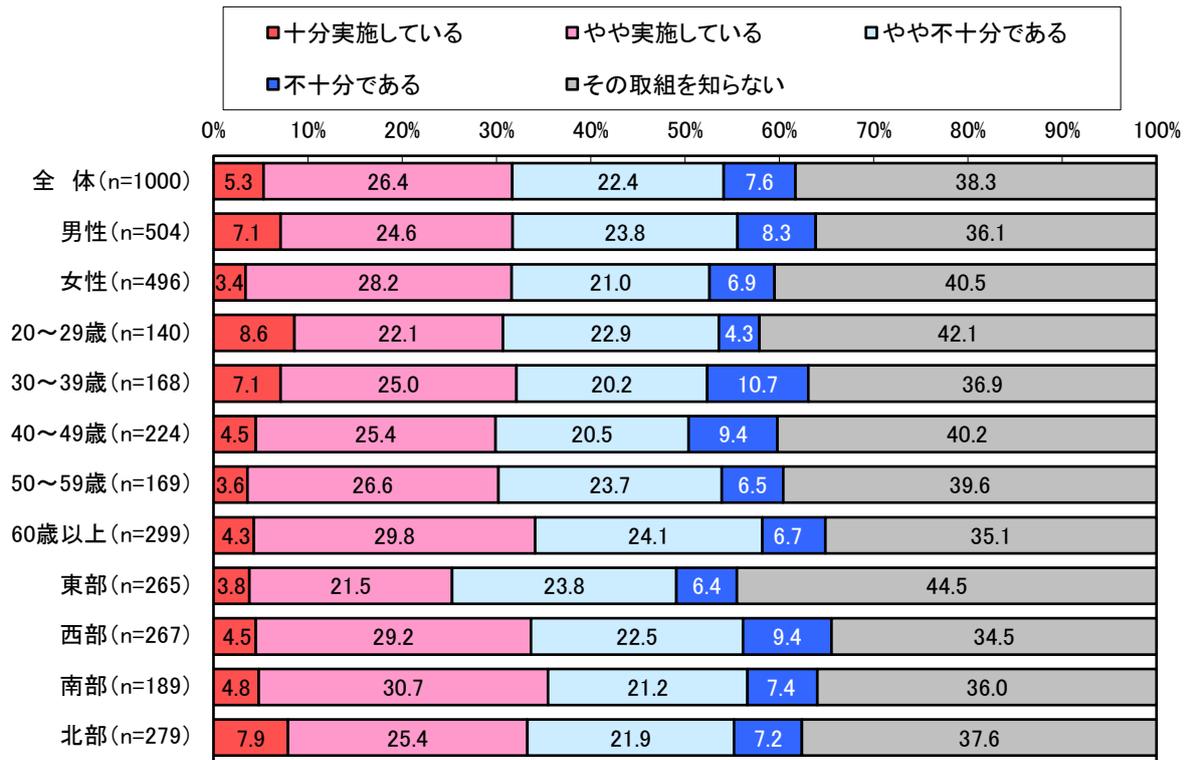
15. 環境教育・環境学習の推進



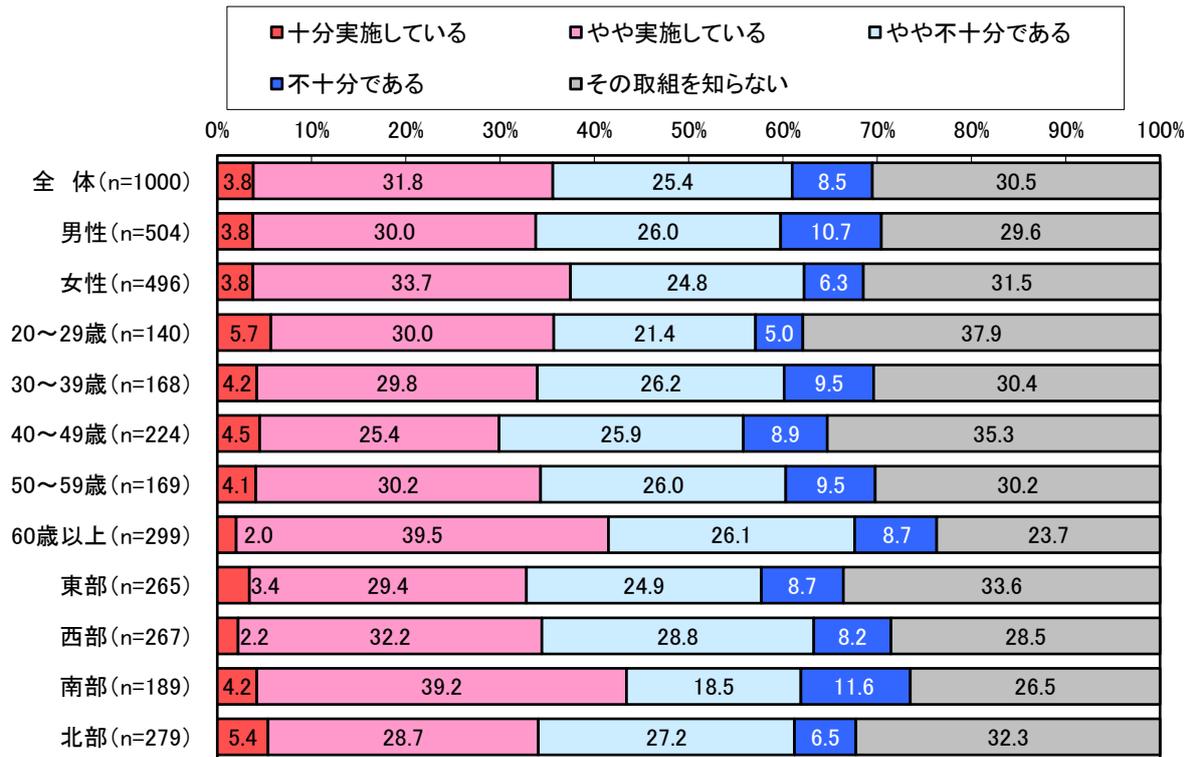
16. 環境配慮型製品の普及



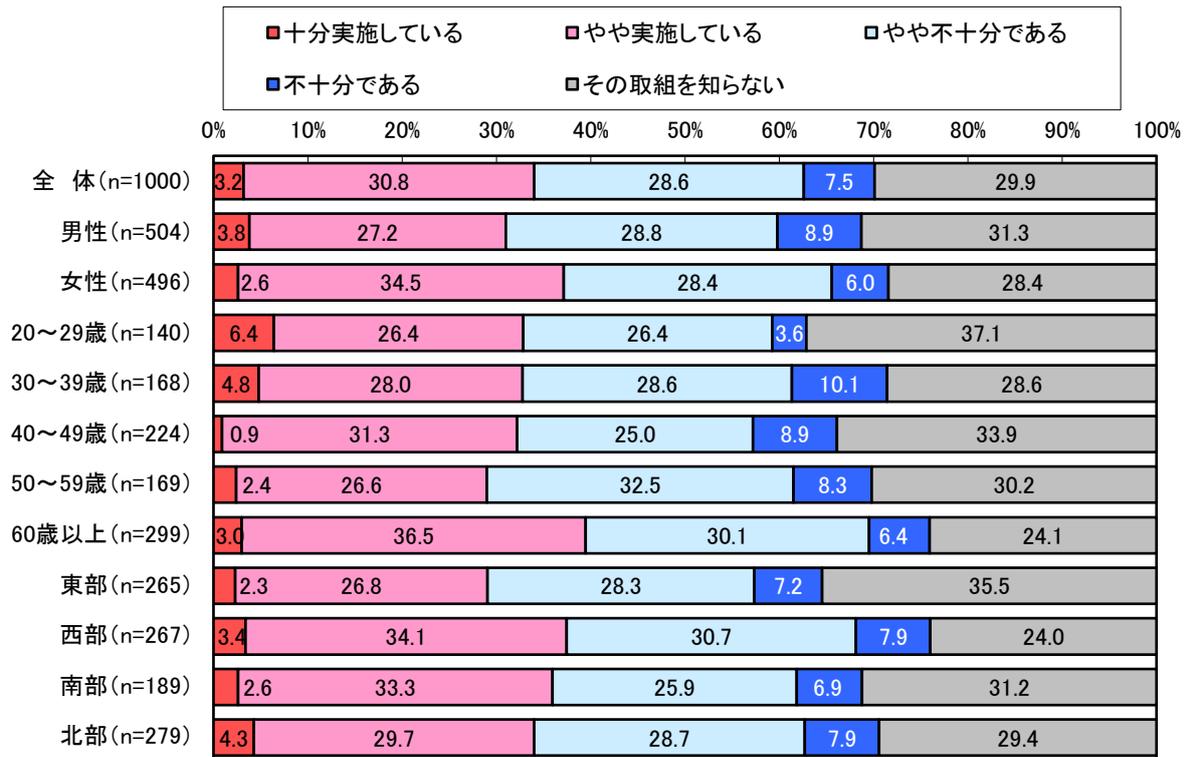
17. 上下水道など、優れた環境技術の海外展開



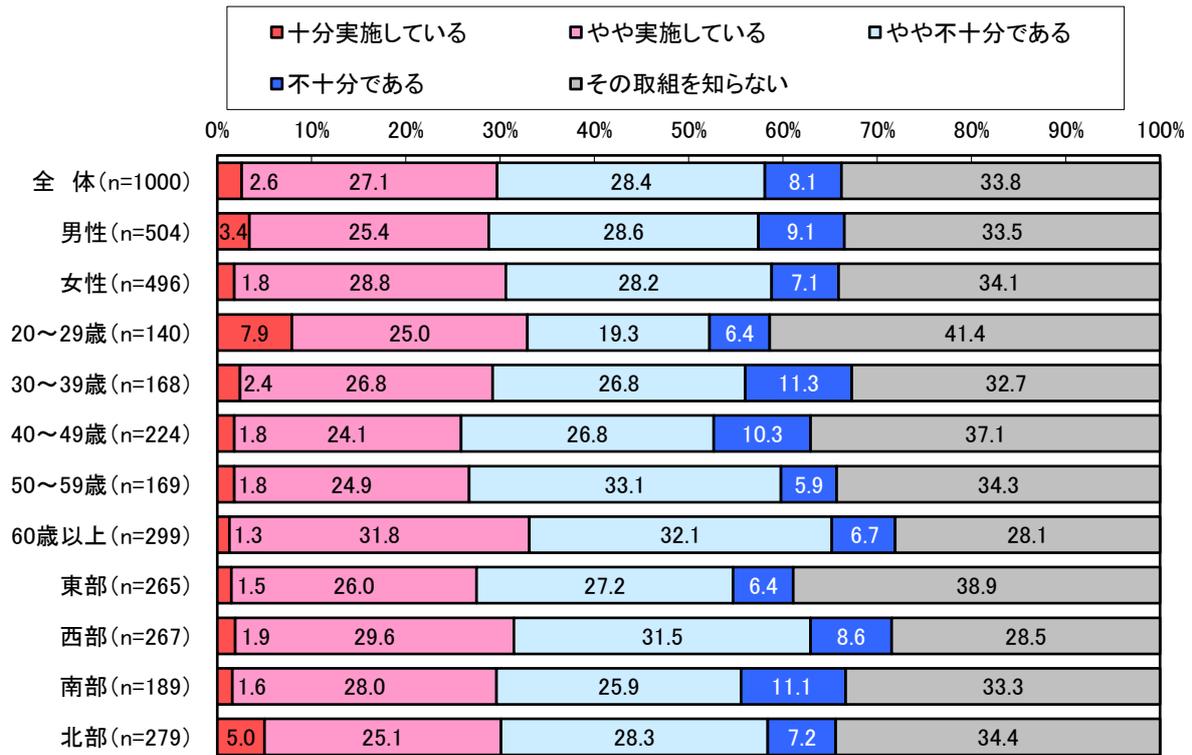
18. 道路整備や再開発事業等における環境配慮



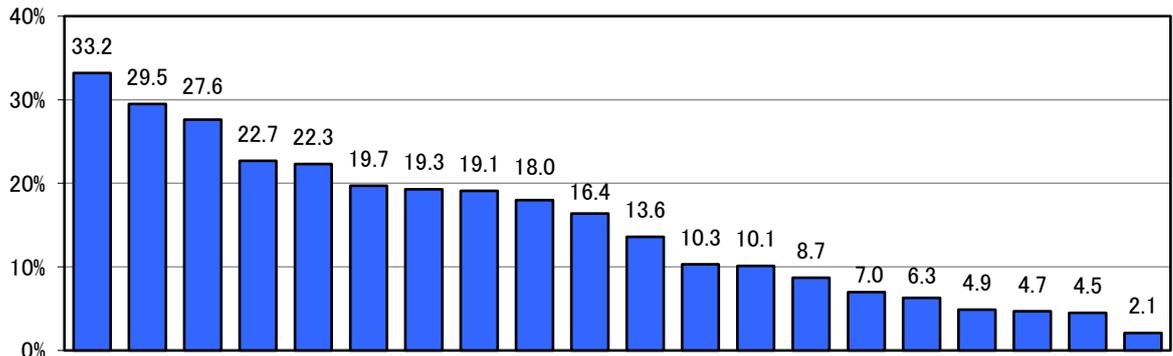
19. 地産地消や農畜産物の普及・育成など、農業の推進



20. 市民、環境活動団体、事業者等の環境活動への支援、協働



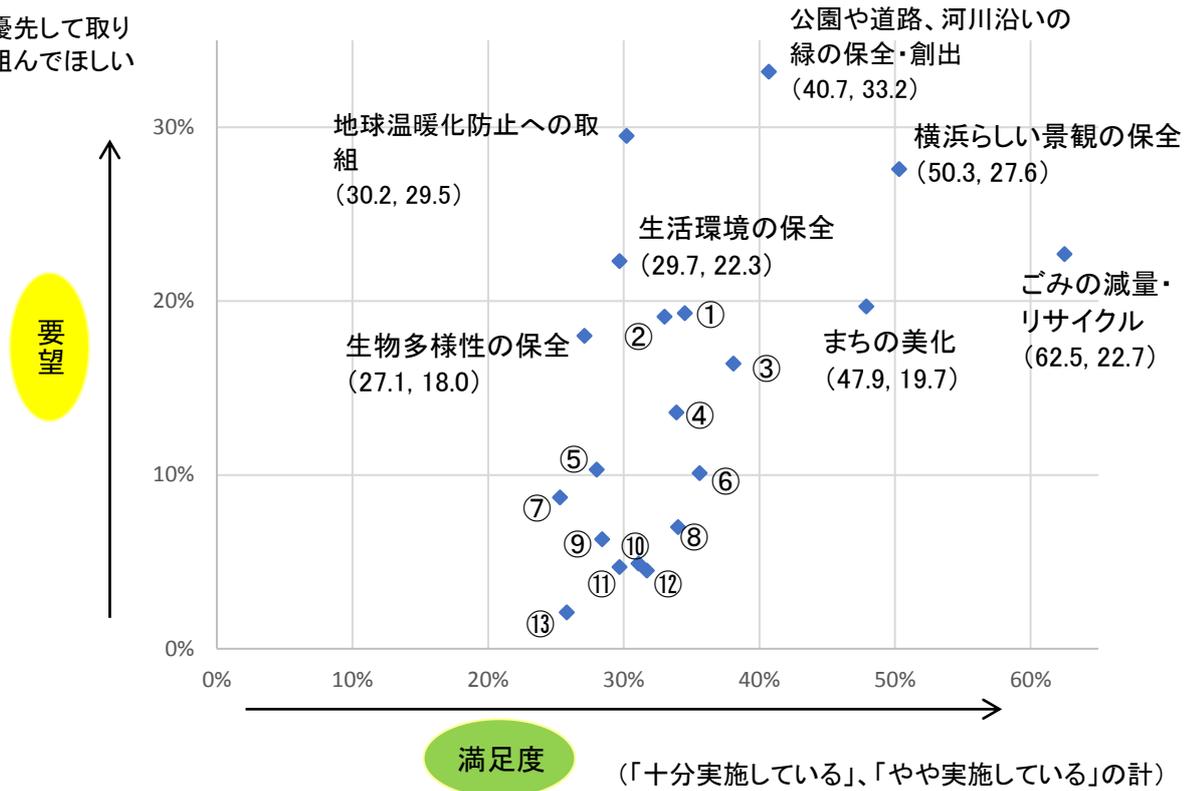
Q39. 今後、横浜市に優先的に取り組んでほしい事項は何ですか。次のうち、あてはまるものを3つお選びください。



	公園や道路、河川沿いの緑の保全・創出	地球温暖化防止への取組	横浜らしい景観の保全	ごみの減量・リサイクル(3Rの推進)	生活環境の保全(PM2.5などの大気汚染、川や海の水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの対策)	まちの美化	省エネルギーや新エネルギーの利用の取組	都心臨海部など市街地での緑の創出	生物多様性の保全、再生、創造	郊外部のまとまった緑の保全	水の循環機能の強化	燃料電池自動車など、次世代自動車の普及	道路整備や再開発事業等における環境配慮	化学物質の適正管理(アスベスト、ダイオキシン類などの対策)や市民への情報共有	地産地消や農畜産物の普及・育成など、農業の推進	農地の保全	環境教育・環境学習の推進	市民、環境活動団体、事業者などの環境活動への支援、協働	上下水道など、優れた環境技術の海外展開	環境配慮型製品の普及
全体(n=1000)	33.2	29.5	27.6	22.7	22.3	19.7	19.3	19.1	18.0	16.4	13.6	10.3	10.1	8.7	7.0	6.3	4.9	4.7	4.5	2.1
男性(n=504)	36.1	24.0	26.6	17.7	19.0	20.4	21.4	20.0	22.4	18.5	14.5	14.1	9.7	6.9	5.2	5.4	5.2	5.8	5.2	2.0
女性(n=496)	30.2	35.1	28.6	27.8	25.6	19.0	17.1	18.1	13.5	14.3	12.7	6.5	10.5	10.5	8.9	7.3	4.6	3.6	3.8	2.2
20~29歳(n=140)	32.9	33.6	20.0	19.3	25.0	30.7	17.9	18.6	14.3	20.0	17.9	9.3	7.1	5.7	4.3	5.0	4.3	4.3	5.7	4.3
30~39歳(n=168)	35.1	31.0	22.6	17.3	26.8	17.9	23.2	19.0	19.6	19.6	7.1	11.3	7.7	8.9	7.7	7.1	3.6	6.5	4.8	3.0
40~49歳(n=224)	34.8	27.7	27.7	22.8	20.1	18.8	23.2	20.5	14.7	14.3	13.8	9.8	12.5	9.4	6.7	5.4	4.9	5.8	5.8	1.3
50~59歳(n=169)	28.4	33.1	30.2	23.1	21.3	17.8	18.3	19.5	21.9	16.0	12.4	11.2	9.5	9.5	3.6	7.7	7.7	3.6	4.7	0.6
60歳以上(n=299)	33.8	26.1	32.4	27.1	20.7	17.4	15.4	18.1	19.1	14.7	15.7	10.0	11.4	9.0	10.0	6.4	4.3	3.7	2.7	2.0
東部(n=265)	32.8	28.7	30.6	20.8	23.0	21.1	20.8	24.2	16.2	13.2	15.1	11.7	9.1	7.9	5.7	4.5	4.2	5.3	3.4	1.9
西部(n=267)	26.2	28.5	26.2	27.0	25.5	21.0	20.2	16.9	18.7	13.9	10.1	10.1	12.0	9.0	7.9	9.4	7.1	3.7	6.4	0.4
南部(n=189)	38.6	26.5	34.4	19.6	20.1	17.5	15.9	14.8	22.8	18.0	18.5	5.8	10.1	9.5	5.8	5.3	4.8	4.8	2.6	4.8
北部(n=279)	36.6	33.3	21.5	22.6	20.1	18.6	19.4	19.4	15.8	20.8	12.2	12.2	9.3	8.6	8.2	5.7	3.6	5.0	5.0	2.2

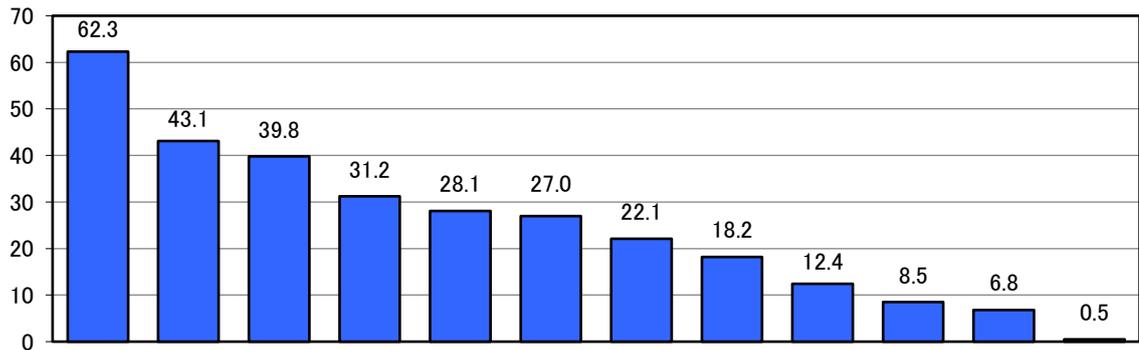
市の施策の満足度と要望 (Q38、Q39)

優先して取り
組んでほしい



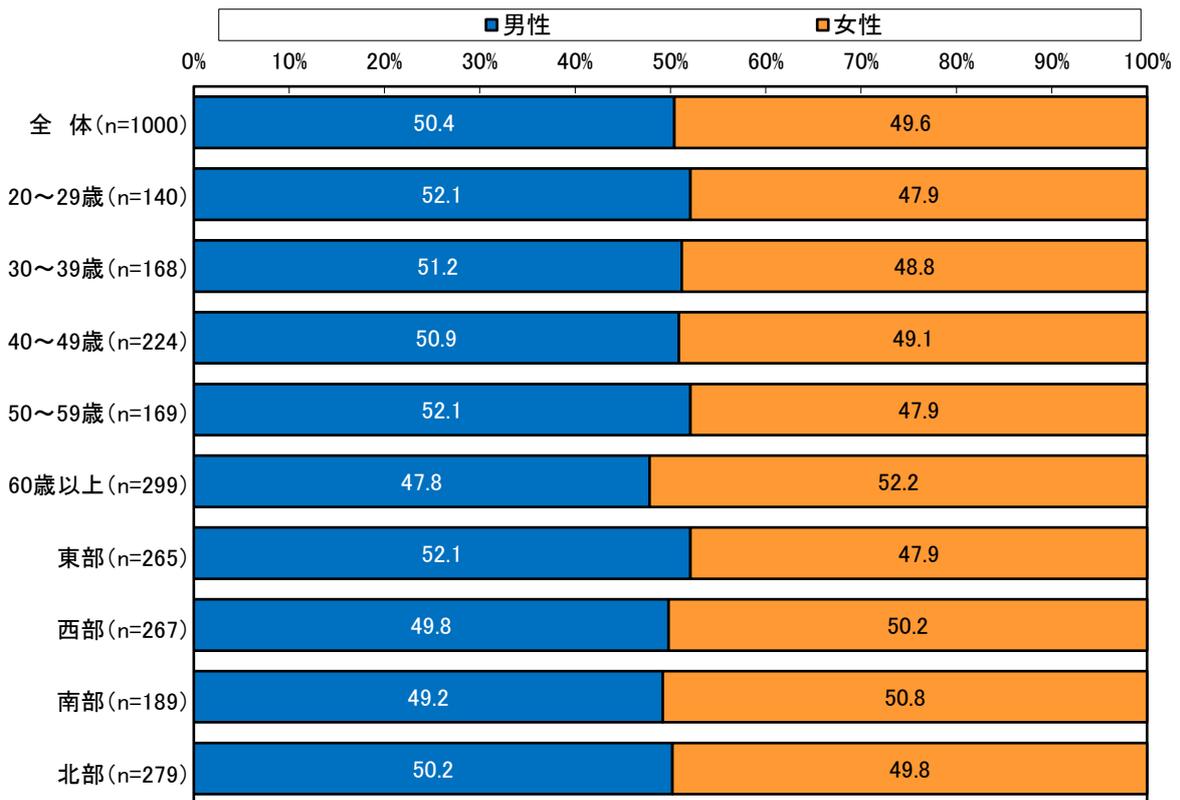
① 省エネ、新エネ利用の取組
② 緑の創出(都心臨海部)
③ 郊外部のまとまった緑の保全
④ 水循環機能の強化
⑤ 次世代自動普及
⑥ 環境配慮(道路整備、再開発事業等)
⑦ 化学物質の適正管理
⑧ 農業の推進
⑨ 農地の保全
⑩ 環境教育の推進
⑪ 環境活動への支援、協働
⑫ 環境技術の海外展開
⑬ 環境配慮型製品の普及

Q40. 今後、横浜市が防災・減災の取組として優先的に環境施策で取り組むべきと思われることは何ですか。
次のうち、あてはまるものを3つお選びください。

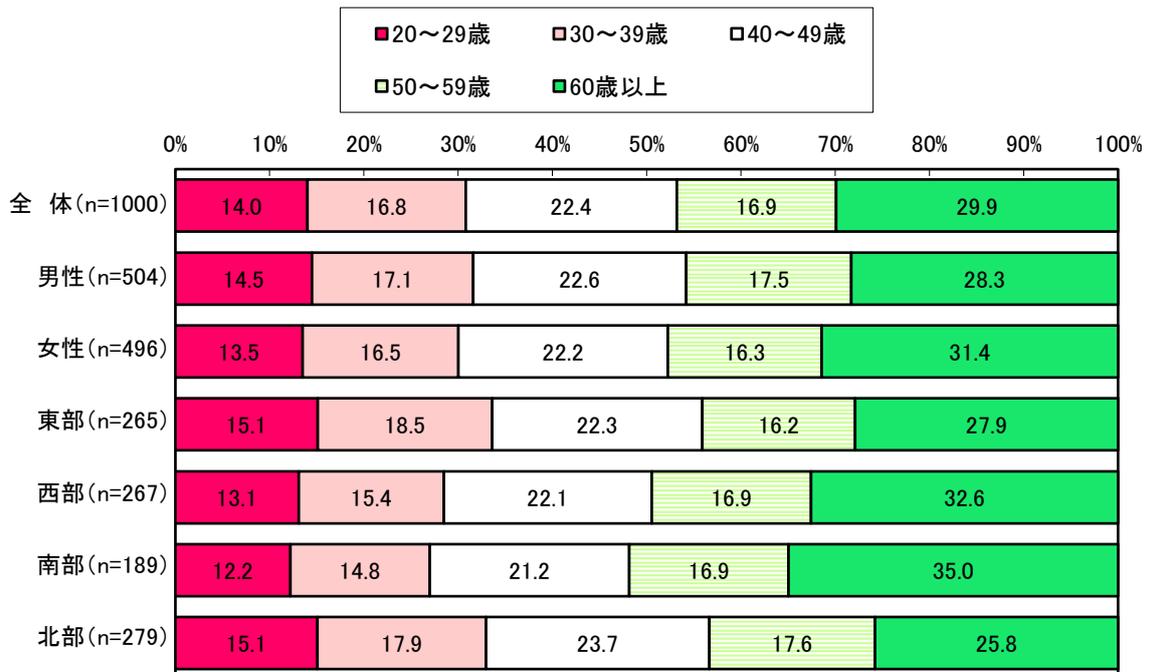


	ハザードマップ活用に向けた普及啓発	防災拠点（避難所）において自主的に電源を確保する ために、太陽光発電等の再生可能エネルギー や蓄電池を利用した非常用電源の設置	災害に強い下水道施設の整備	津波、高潮、洪水などによる浸水への対策（防潮 堤、護岸等の点検、整備）	大雨などによる崖崩れなどへの対策	省エネや節電対策の継続的な普及啓発	河川施設の防災対策	災害廃棄物（し尿・ごみ）の処理方法の検討	放射性物質による汚染への対策	化学物質の漏出による汚染への対策	市内の環境中の放射線測定結果の情報提供	その他
全体(n=1000)	62.3	43.1	39.8	31.2	28.1	27.0	22.1	18.2	12.4	8.5	6.8	0.5
男性(n=504)	65.1	45.4	36.5	28.6	27.2	27.2	24.4	19.0	11.3	7.3	7.3	0.6
女性(n=496)	59.5	40.7	43.1	33.9	29.0	26.8	19.8	17.3	13.5	9.7	6.3	0.4
20～29歳(n=140)	62.1	36.4	33.6	46.4	25.7	28.6	23.6	22.1	11.4	2.9	6.4	0.7
30～39歳(n=168)	62.5	36.9	38.1	35.1	23.8	30.4	20.8	16.7	16.7	10.7	8.3	-
40～49歳(n=224)	60.3	37.1	37.9	33.5	32.1	26.8	24.6	18.8	13.4	8.9	6.7	-
50～59歳(n=169)	59.8	52.7	36.1	26.6	24.9	24.9	23.7	18.3	14.2	10.1	7.7	1.2
60歳以上(n=299)	65.2	48.8	47.2	22.7	30.4	25.8	19.4	16.7	8.7	8.7	5.7	0.7
東部(n=265)	57.7	44.2	37.7	37.7	28.3	25.3	23.8	14.3	12.5	10.2	7.5	0.8
西部(n=267)	65.5	41.6	46.4	25.8	24.7	29.2	18.0	19.9	13.1	6.0	9.7	-
南部(n=189)	65.1	41.3	37.0	35.4	31.2	26.5	19.6	16.9	12.7	7.4	6.3	0.5
北部(n=279)	61.6	44.8	37.3	27.2	29.0	26.9	26.2	21.1	11.5	10.0	3.6	0.7

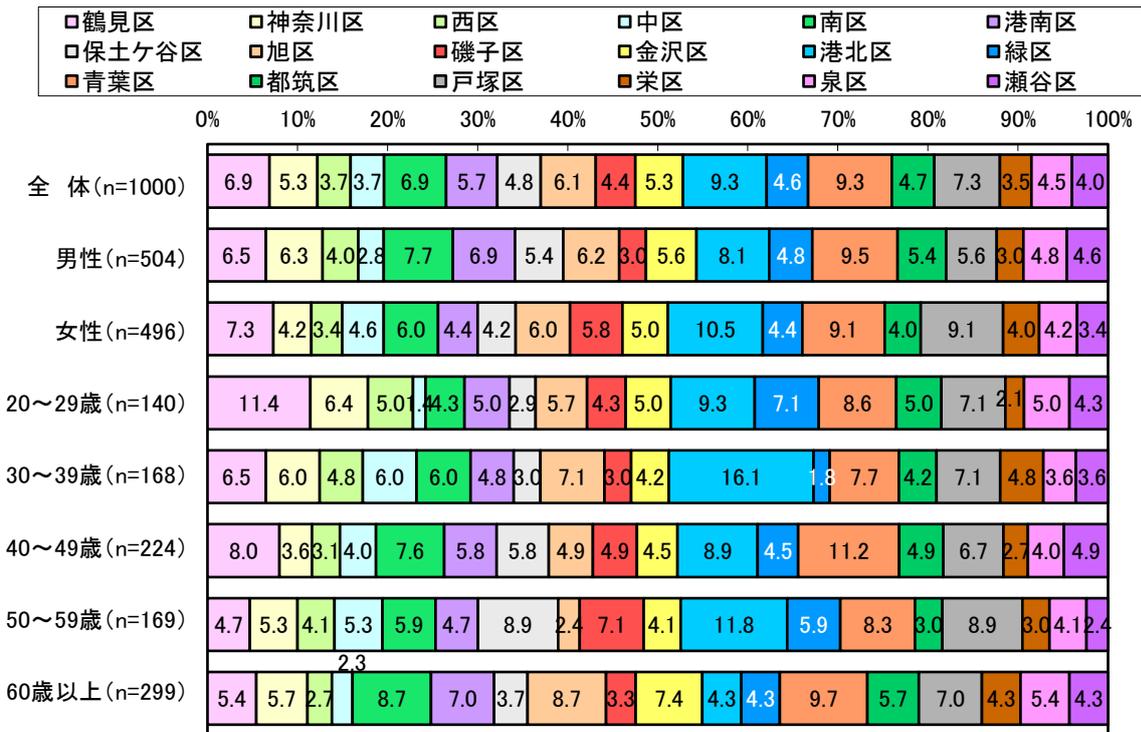
性別



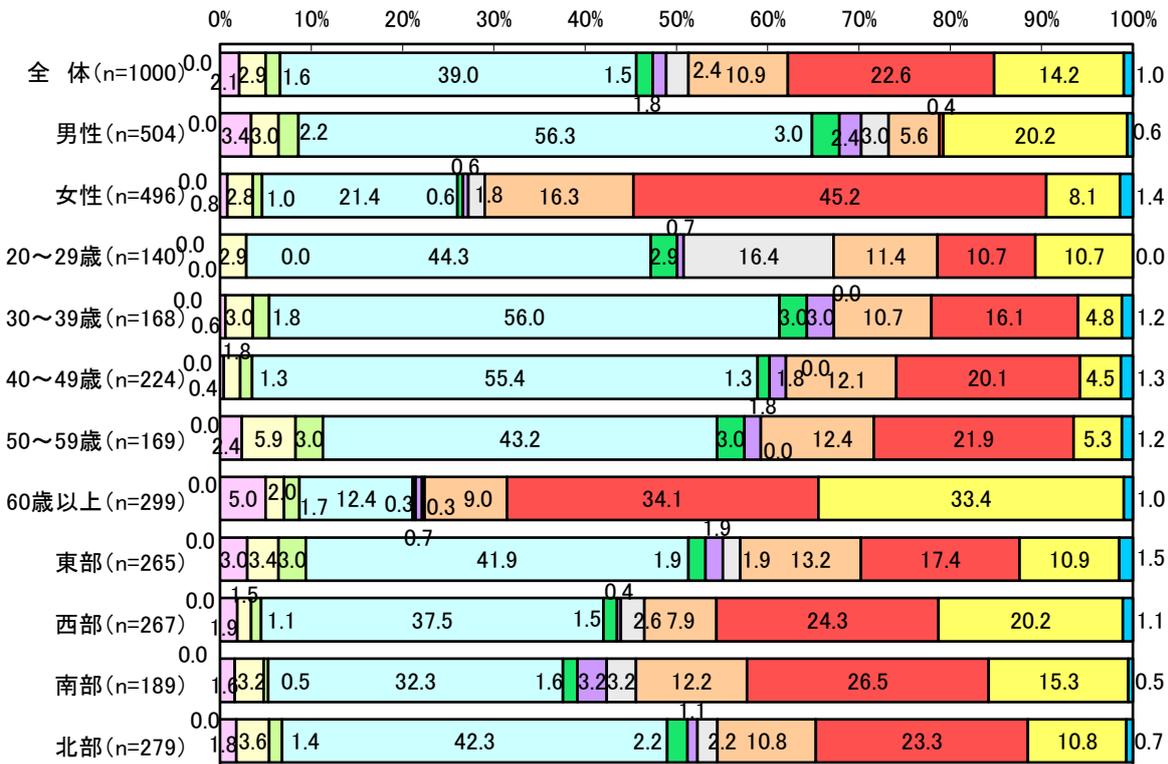
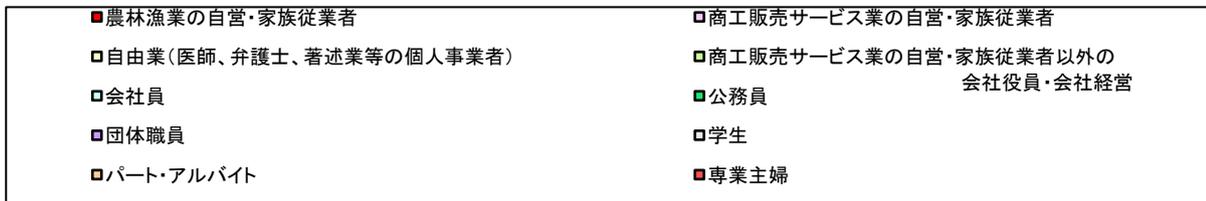
年代



居住地区



職業



【クロス集計表】

1. Q12-Q14

Q12. 地域の環境活動に参加したいと思いませんか。次のうち、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

Q14. Q12で、(1)～(3)を選んだ方に伺います。どのような活動や取組に参加していますか、あるいは参加したいと思いませんか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

	調査数	環境にやさしい生活などの学習会	環境保全に関する地域のルールづくり	ホタルなどの生き物を呼び戻す活動	花や緑を育てる活動	公園・道路などの清掃活動	歴史的な遺跡や建物を保全する活動	水辺をきれいにする活動	健全な水循環の再生に関する活動(雨の浸透機能の強化など)	生き物を観察する活動	環境保全に係る募金など	その他
全体	737	25.6	25.1	28.1	46.9	42.6	21.8	30.1	14.2	15.6	9.9	2.3
参加しており今後も継続して続けたい	82	30.5	34.1	22	51.2	42.7	11	26.8	13.4	15.9	13.4	4.9
参加しているが、今後は参加したいと思わない	32	18.8	34.4	37.5	21.9	31.3	6.3	25	6.3	9.4	3.1	-
いまは参加していないが、機会があれば参加したい	623	25.4	23.4	28.4	47.7	43.2	24.1	30.8	14.8	15.9	9.8	2.1
参加したいとは思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2. Q23-Q26

Q23. 都市の中心部で気温が高くなるヒートアイランド現象について、以前と比べて日常的に強く感じるようになったものは何ですか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

Q26. 現在、熱中症対策として心がけていることはありますか。次のうち、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

	調査数	テレビやインターネット等で熱中症情報をチェックする	こまめに水分を取る	エアコンを適切に利用する	適切な服装で行動する	日傘や帽子で直射日光を防ぐ	冷感インナーや冷却スプレー等を使い体感温度を下げる	信号待ち等で緑陰や日陰を利用する	その他	とくに何もしていない
全体	1000	25.5	79.2	55.4	45.4	44.9	18.8	33.5	0.7	6.4
以前より夏の冷房使用が増えた	326	34.4	87.1	71.5	52.8	51.2	25.5	39.3	1.2	2.5
以前より涼風を感じなくなった	379	33.5	86.8	65.4	57	52.5	26.1	47	1.3	2.4
以前より夏の夜が寝苦しくなった	466	32.8	91	68.5	57.5	54.3	25.1	43.3	1.3	1.7
熱中症と診断されたことがある	48	29.2	77.1	56.3	64.6	58.3	39.6	35.4	6.3	-
夏に建物から熱気を感じる	365	32.6	86.8	66	60.3	58.6	26.3	44.9	1.6	2.2
以前より冬の暖房使用が減った	127	37.8	85.8	68.5	65.4	63	32.3	47.2	1.6	2.4
夏に道路の舗装面から熱気を感じる	394	33.5	89.3	69.5	60.9	59.4	26.9	52.3	1.5	2.3
以前より熱中症対策の商品や広告を多く見かける	371	30.5	90.3	67.9	59	64.7	27.2	57.1	1.6	3
以前と特に変わらない	135	14.8	58.5	28.1	22.2	20.7	10.4	12.6	-	27.4
その他	2	-	50	50	50	50	50	50	50	50